

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO MARCH 2016 VOL.64 NO.3

ロータリーの友3月号 第64巻 第3号
平成28年3月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻759号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

3

2016

あれから5年……

私が経験した、
外国でのロータリーライフ

Rotary 



1956 年 10 月

ハーバート J. テーラー氏が「四つのテスト」の碑を訪問

1932 年、ハーバート J. テーラー氏は、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。「四つのテスト」は同社の倫理訓としてテーラー氏が創案したもので、事の大小にかかわらず、クラブ・アルミニウム社が諸事決定を下す際の基本となりました。テーラー氏は、ロータリーの創立 50 周年にあたる 1954 - 55 年度、国際ロータリー (R I) 会長に就いた時、「四つのテスト」の著作権を R I に移譲しています。テーラー夫妻は来日した際、岐阜ロータリークラブが岐阜公園に建てた「四つのテストの碑」に訪問しました。

例会一覧表			『友』2016年3月号		
県名	R C名	例会会場			
NO.1					
第2500地区					
(北海道)					
月曜日					
E厚川	岸	ホテル五味	網走	西	網走セントラルホテル
E⑥美	旭川	アートホテルズ旭川	旭川	東	アートホテルズ旭川
E⑥美	南	美深町商工会(第3 いしむろ)	K足	寄	あしよろ廻河ホール212階会議室
E⑥美	尾	日高信用金庫大尾支店	D③美	美	美深町商工会館S U N 21
E⑥美	路	A N A クラウンプラザホテル網路	⑤遠	美	美幌グランドホテル
E⑥美	網	旅館石川(12:05)	E⑥美	野	新富良野プリンスホテル
E⑥美	道	北海道ホテル	E④上	北	北の森ガーデン
E⑥美	別	地域産業新興センター	D③美	西	ホテル黒部
E⑥美	音	音別町商工会	D③美	津	網路キャッスルホテル
E⑥美	別	土別グランドホテル	D③美	水	トーヨーグランドホテル
E⑥美	豊	豊富町商工会館	D③美	内	北海道ホテル
D③枝	内	稚内全日空ホテル	D③美	内	稚内サンホテル
火曜日			金曜日		
E⑥美	走	網走セントラルホテル	旭川	川	旭川グランドホテル
E⑥美	旭	東神楽町商工会	旭川	東	ホテル黒部
E⑥美	川	旭川グランドホテル	旭川	南	網路東急イン
E⑥美	中	浜町商工会館	旭川	北	網路産業会館
E⑥美	貝	A N A クラウンプラザホテル網路	旭川	西	アートハーバーホテル
E⑥美	東	アーク・ペール	旭川	北	ホテルノースランド帯広
E⑥美	室	めむろービ3階レファレンスルーム	E⑥美	白	白糠町社会福祉センター
E⑥美	別	ホテルオホーツクパレス2階	Eクラブ		
E⑥美	港	グランドホテル藤花	北海道2500 ロータリーEクラブ		
E⑥美	室	根室商工会館	URL : http://hokkaido2500rotaryclub.org		
E⑥美	広	ホテル日航ノースランド帯広	(毎週月曜 12:00 更新)		
E⑥美	辰	根取本店	月曜日		
E⑥美	留	留辺森商工会館	旭川	川	旭川グランドホテル
水曜日			D③枝	北	別海交流館 ぶらと
D③枝	旭	旭川グランドホテル	D③枝	幸	枝幸町中央コミュニティーセンター
D③枝	上	旭川交流館 ぶらと	D③枝	上	上士幌町商工会館
D③枝	北	旭川交流館 ぶらと	D③枝	見	ホテル黒部
D③枝	北	旭川交流館 ぶらと	D③枝	路	網路プリンスホテル
D③枝	別	別海交流館 ぶらと	D③枝	別	別海交流館 ぶらと
D③枝	武	雄武町地域交流センター	D③枝	更	水野農協ハピオ水野2階
D③枝	更	水野農協ハピオ水野2階	水曜日		
火曜日			旭川	川	旭川グランドホテル
水曜日			D③枝	北	別海交流館 ぶらと
木曜日			D③枝	幸	枝幸町中央コミュニティーセンター
金曜日			D③枝	上	上士幌町商工会館
土曜日			D③枝	見	ホテル黒部
日曜日			D③枝	路	網路プリンスホテル
月曜日			D③枝	別	別海交流館 ぶらと
火曜日			D③枝	更	水野農協ハピオ水野2階
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		
火曜日			火曜日		
水曜日			水曜日		
木曜日			木曜日		
金曜日			金曜日		
土曜日			土曜日		
日曜日			日曜日		
月曜日			月曜日		

県名

RC名

例会場

NO.2

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

秋田県

身をもって示す

親愛なるロータリアンの皆さん、何年か前の話ですが、私の地元、スリランカ・コロomboにあるインターアクトクラブに頼まれてスピーチをしたことがあります。私は常にロータリーの青少年と真剣に向き合ってきたのですが、この時もほかの会合でスピーチをする時と同様、事前にスピーチの内容をきちんと考え、準備を整えて臨みました。会合の後もその場に就いてインターアクターたちの質問に答え、彼らを励ましてきました。

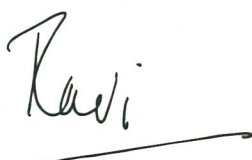
会場の教室を出ると、そこは秋の屋下がり。強い太陽の光がまぶしかったので、私は柱のそばの日陰に立って、迎えの車を待つことにしました。

すると、先ほど私のスピーチを聴いたばかりのインターアクターたちの声が聞こえてきました。当然のことながら、彼らは何を話しているんだろう、私のスピーチから何を学んでくれたのだろう、という好奇心に駆られ、聞き耳をたてました。しかし彼らが得たのは、私が意図したこととは全く異なっていたことを、私はすぐに悟りました。

彼らの一番の話題は、私が言ったこと、私の話した物語、教訓ではありませんでした。驚いたことに、一番の話題は私が締めているネクタイのことだったのです。これは愉快だと思い、さらに聞いていると、彼らは私の西洋式のスーツ、生い立ち、事業のことだけでなく、私の外見をあらゆる面から細かく分析し、議論をしています。そして彼らが私の乗る車の車種を憶測し始めたころ、迎えの車が来たので、私は日陰を出て、彼らから見える場所に止まっていた車まで歩いていきました。彼らは、私に気づいて少し恥ずかしそうでしたが、私は笑顔で車に乗り込み、手を振ってその場を去りました。

彼らがあの日、私から何を学んだにせよ、私は彼ら以上に大切なことを学びました。身をもって示す方が、言葉で伝える教訓よりはるかに伝わるということです。ロータリーリーダーであり、地域で目立つ存在になった私が、あらゆる意味で、地元の青少年の手本として見られていたことはすでに認識していましたが、彼らがそのような見方をしているとは今まで知りませんでした。もし、彼らが私を手本にするとしたら、私が話したことを手本にするのではなく、自らが目にしたことに基づいて学んでいくことでしょう。

私たちロータリアンは皆、ある種の、また別の形でのリーダーであり、地域のリーダーでもあります。それらには一定の責任が伴います。私たちのロータリーの価値観、ロータリーの理念は、ロータリークラブの中だけに限ったことではありません。これらはいつも私たちについて回ります。どこにしようと、誰にとようと、ロータリーの活動中であろうとなかろうと、私たちは常にロータリーの代表です。私たちの、考え、発言、行動、そしてどのように行うかによって、人々を導いていかなければなりません。私たちの地域社会、私たちの子どもたちは、まさにそうするだけの価値があるのです。



K. R. RAVINDRAN
2015-16年度 国際ロータリー会長



3月は水と衛生月間です
3月7～13日は世界ローターアクト週間です

- 3 RI 会長メッセージ**
身をもって示す 
RI 会長 K. R. ラビンドラン
-
- 18 水と衛生**
水を守る 森を守る
50年継続事業「横浜ロータリーの森」の取り組み
グローバル補助金でフィリピンに
衛生的な水の供給施設を新設
平塚湘南RC会長 吉野 龍彦
-
- 22 2016-17年度国際ロータリー会長**
約束を守り抜く人
THE ROTARIAN 3月号から
-
- 26 人類に奉仕するロータリー**
2016年 国際協議会リポート
-
- 30 私が経験した、外国でのロータリーライフ**
奈良RC 柳澤 育代/名古屋和合RC 福田 哲三/
東京西RC 矢島 幹也/伊勢原中央RC 二階 正
-
- 33 つなぐ、ローターアクト①**
——私たちが今、伝えたいこと
第2600地区RA代表 成田 佳織
第2720地区RA代表 後藤 正太
第2790地区RA地区幹事 藤波 楓
第2660地区RA代表 白川 史人
第2500地区RA代表 類瀬 優那
第2760地区RA代表 皮川 純
-
- 6 ■ロータリーとは**
46 ■パズルdeロータリー
47 ■エバンストン便り
47 ■管理委員長の思い 
48 ■「パズルdeロータリー」(12月号)の答えと解説
49 ■ロータリー掲示板
ロータリー衛星クラブ・RC事務所住所変更・RC例会変更・新IAC・
新RAC・IAC名称変更・例会一覧表のご案内・2016-17年度版
ロータリー手帳のご案内・地区別クラブ数/会員数/出席率一覧表・
『友』4月号主要記事予定
51 ■日本ロータリー分布図
51 ■奥付
52 ■ご投稿をお待ちしています(投稿規定)

- 7 特集**
子どもたち、若い人たちが
夢を持てる未来のために②
岡山岡南RC 会長 惣市 卓久/
広島西南ロータリークラブ/
彦根RC クラブ広報委員長 上田 勝之/
一宮中央RC 青少年奉仕委員長 松前 裕己/
水戸ロータリークラブ/東大阪中央ロータリークラブ/
大分東RC 会長 小嶋 一範/
高岡万葉ロータリークラブ
-
- 12 心は共に 東日本大震災**
あれから5年……
ロータリー希望の風奨学金
—5年間の活動を振り返って
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉 新司
神からの偉大な贈り物
ロータリーの友情から生まれた奇跡
国際ロータリー日本青少年交換委員会(NPO) アドバイザー
近藤 眞道
-
- 36 World Roundup**
世界のロータリーニュース
THE ROTARIAN 3月号から
-
- 38 視点 ガバナーのページ**
第2770地区 井原 實/第2790地区 櫻木英一郎
第2800地区 酒井 彰/第2820地区 倉沢 修市
第2830地区 鈴木 唯司/第2840地区 生方 彰
第2580地区 鈴木 喬/第2590地区 箕田 敏彦
-
- 42 よねやまだより**
“よねやま”から広がる新しい世界 ⑬
心に響くニッポンの音色
東京葛飾RC 岩田 吉弘
米山奨学生 シュムコー、コリーン・クリスティナ
-
- 44 登録はお済みですか**
ソウル国際大会 5月28日～6月1日
-
- 45 Rotary いま……**
2017年、ロータリー財団は100年を迎えます

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ROTARY
JAPAN 
Home Page 
www.rotary.or.jp



P18～21 森林が、豊かできれいな水を育てます——

ロータリーの友
委員会

委員長 橋本 長平 (京都東)
副委員長 清水 良夫 (横浜)
R I 理事 杉谷 卓紀 (玉名)
R I 理事エイト 斎藤 直美 (豊田)

特別顧問 中山 義之 (横浜南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
顧問 藤居 彰一 (日立)
大野 清一 (横浜東)
田中 俊實 (鹿屋)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)

地区
代表委員

2500 森山 昌彦 (旭川北)	2830 平川 賢悦 (青森モーニング)	2650 小川 秀明 (京都南)
2510 荒木 敏博 (岩見沢)	2840 松島 宏明 (桐生)	2660 庄野 晋吉 (大阪)
2520 三浦 一 (仙台泉)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 斎藤 賢治 (徳島)
2530 星 遼一 (南相馬)	2590 荒木 彦次 (横浜)	2680 折戸 善信 (神戸西神)
2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 江尻 博子 (岡山南)
2550 真尾 和夫 (足利東)	2610 小間 茂雄 (高岡)	2700 石村 備悟 (福岡)
2560 高橋 登 (新潟南)	2620 佐藤 正幸 (甲府)	2710 藤里 隆 (宇都東)
2570 細井 保雄 (行田さくら)	2630 前田 和也 (鈴鹿シティ)	2720 高宮 宏 (熊本南)
2770 隅内 道三 (川口東)	2750 井上 直行 (東京町田サピア)	2730 中島 司人 (延岡東)
2790 中村 正見 (千葉)	2760 水野 吉紹 (名古屋北)	2740 新聞 正久 (唐津東)
2800 中村 隆志 (米沢上杉)	2780 桐本美智子 (平塚)	
2820 山崎 恭弘 (竜ヶ崎)	2640 寺下 卓 (海南東)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,015、会員総数1,225,827人（2015年11月30日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,269、会員数88,726人（2015年12月末現在）となっています。

2015 - 16 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a Gift to the World

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



子どもたち、若い人たちが
夢を持てる未来のために 2

楽しく！ 元気に！ 親子で学ぶ交通安全

岡山岡南RC 会長 惣市 卓久

8月29日、今年度の社会奉仕委員会の活動として「親子で学ぶ交通安全教室」を、岡山市曾根の下津井電鉄興除車庫で開催しました。交通安全教室には、大福保育園の園児と保護者を招き、講師として下電観光バスや岡山南警察署の皆さまに協力していただきながら、大型車両を使った、内輪差や急ブレーキ、死角の実体験や、観光バスやパトカーに乗り込んでの記念撮影会を行いました。

観光バスやトラックを使用した珍しい交通安全教室ということで、園児たちはもちろん、お父さんやお母さんも興味津々。特に、紙コップを置いて予想する内輪差の実験クイズでは、予想以上に内側を通るタイヤのコースに驚きながらも、大型車両の危険性を、みんなで再確認しました。

残暑厳しい中、園児と保護者を合わせて約40人と、多くの人に参加していただいた今回の教室は、楽しみながら、交通安全のルールの大切さを親子で

話し合う良い機会となり、当クラブ会員にとっても、社会奉仕活動の貴重な経験となり、素晴らしい思い出にすることができました。

(第2690地区 岡山県)



子どもたちと「ミニミニ外国」を体験

広島西南ロータリークラブ

10月18日、広島市西区のショッピングモール・マリナホップのイベントスペースで、地区補助金事業として国際文化交流体験の「ミニミニ外国」を実施。会員30人と児童養護施設「津田子供の家」の子どもたちと先生の総勢59人が参加しました。

最初にルールの説明を受けて、会員と子どもでチーム分けし、11チームで「サンキュー」ポイントの数を競います。パスポートを1人1冊発行してもらい、飛行

機に搭乗します。機内にて、キャビンアテンダントによる巨大人間すごろくのルール説明のビデオを観賞。子どもたちは英語で入国審査を終え、巨大人間すごろくゾーンへと移動します。

サイコロの数だけ進み、与えられたミッションを会員のサポートを受けながらクリアしていき、一緒に会場内を走り回りました。最初は、外国人との出会いに驚いたり、なじめなかったり、とても緊張した様子。時間がた

つとゲーム感覚で楽しみながら体験できたこともあり、途中からはほんの少し勇気をもって英語で言葉を発したり、最後は笑顔でみんなと触れ合うことができました。

表彰式は南国の雰囲気たっぷりのハワイアンカフェで。ハワイの定番・ロコモコプレートを食べながら、楽しい一日を振り返りました。クラブとしては、英語による異文化交流を実践する場を提供し、異文化コミュニケーションを子どもたちと一緒に体験できる貴重なプロジェクトを開催することができました。

(第2710地区 広島県)



Jリーグのコーチによる少年サッカー教室開催

彦根RC クラブ広報委員長 上田 勝之

10月12日は体育の日の至る所で、スポーツ行事が開催されましたが、当クラブは彦根市金亀公園多目的競技場で、彦根市サッカー協会の少年サッカー10チームの選手ら約130人の参加を得て、サッカー教室を開催しました。

爽やかな秋晴れのもと、Jリーグ・京都サンガF.C.の育成・普及部のコーチ3人を迎え、技術指導と試合の実践指導を2時間半にわたり行っていただきました。

開会式では、杉本克実会長がこの大会の趣旨を説明し、サッカーを通しての健全な育成を願い、「10月31日の『第40回彦根ロータリー杯少年サッカー大会』に今日の練習を生かし、優勝を目指して頑張してほしい」と激励しました。

その後、コーチから細かい指導を受け、みんなが笑顔で楽しいサッカー教室を体験。プロチームの指導ということで、初めは緊張した面持ちでしたが、すぐに楽しく溶け込んだようでした。最後に、少人数による練習試合が行われ、それぞれ自分の力を思う存分に発揮して、一緒に来ている家族やコーチにアピールしていまし

た。

閉会式ではコーチが少年たちにサッカーに対する熱い思いを伝え、「将来の日本代表を目指して頑張ってください」と激励。そして「今サッカーができる喜びと感謝を忘れずに、これからも頑張してほしい」と伝えて、サッカー教室は終了しました。

クラブとして、青少年の育成、地域の振興の一翼を担っているという充実感を感じた一日でした。

(第2650地区 滋賀県)



ロータリーカップ青少年サッカー大会

一宮中央RC 青少年奉仕委員長 松前 裕己

第8回となる当クラブ主催「ロータリーカップ青少年サッカー大会」は、ロータリーデーのイベントとして、連休中日の9月21日に一宮市総合体育館で開催しました。前回同様、5人制のミニサッカーです。

今大会は別の大会と開催日程が重なり、U-11部門(11歳以下対象)が設定できませんでしたが、U-9部門に15のサッカークラブから24チーム約200人が参加。選手たちは、コーチからの指示や、保護者からの温かい声援を受けつつ、一生懸命ボールを追っていました。持ち時間の最後の瞬間まで全力を尽くす、熱い戦いが繰り広げられました。

運営に当たったロータリアンとローターアクターも選手としても出場。フレンドリーマッチでU-9チームと対戦しました。子どもたちの技の速さとうまさに驚くと同時に、一緒になって競技する楽しい時間を持つことができました。

表彰式では優勝チームと準優勝チームに、佐藤祐造会長からトロフィーを授与。子どもたちの元気な笑顔が印

象的でした。

この大会は、サッカーを通じた地域における青少年の育成と体力の増進に資するための奉仕活動です。この大会への出場を励みにして練習を重ね、体力をつけ、健康に育ってほしいと願っています。(第2760地区 愛知県)



メコンデルタに架かる友好の橋

水戸ロータリークラブ

今年度で3年目になる「ベトナムの貧困層に暮らす子どもたちへの支援事業」は、米山学友のホ・ダン・ミ・アンさん（2010 - 13年度）との協同事業でもある。今回も事業の実施に向け、会員が8月26日からホーチミンに本部を置くボランティア団体WWS（Warm Wind Society）を訪ねた。WWSはアンさんをはじめ、現地の日系企業で働く若手社員が主力メンバーで、恵まれない子どもたちへの支援事業を献身的に行っている。

前年度はメコン川下流のメコンデルタにある、老朽化した橋の架け替えを助成した。しかし、建設資材の提供だけである。施工は地元の有志がボランティアで行うの

が慣習らしい。

今回はホーチミンからおおよそ3時間、狭い道路などはバイクを乗り継ぎ、ようやく到着すると、現地の方々が温かく迎えてくれた。昨年3月に完成した橋のたもとは、スポンサーとして、水戸ロータリークラブの名が刻まれたプレートも設置されており、真新しい橋を笑顔の子どもたちが自転車で往来している姿を見ていると、なんだかうれしくなってきた。

日本を第二の故郷と公言するアンさんは、その本来の目的である「母国と日本との懸け橋になりたい」との思いを有言実行している。引き続き、今年度も子どもたちへの通学用自転車の寄贈や橋の改修事業が予定されている。

何度かの訪問で、次第にWWSの元気なメンバーとも打ち解けてきた。この活動が日越友好の一助となることを願ってやまない。最後に、この事業に地区補助金を活用したことを付け加えたい。（第2820地区 茨城県）



ケニアの子どもたちに給食を

東大阪中央ロータリークラブ

9月14日、例会場のホテルにて、阪神タイガース（当時）のマット・マートン選手によるチャリティーイベントを開催しました。これは、2013年6月に行ったチャリティーイベントの第2弾。今回も日本国際飢餓対策

機構が支援する、ケニアの首都ナイロビのスラム街にあるシープケア学校の給食費を集めるため当クラブがイベントを企画し、募金を行いました。東大阪の近隣のロータリークラブからも駆けつけてくださり、当クラブ会員

の家族、会社関係者、友人などを含め約160人が出席し大変盛り上がりました。マートン選手もペナントレース佳境の中、1,000本安打達成記念のバットや使用した道具を寄付、オークションに協力してくださいました。ほかでは聞かれない、本人のトークも白熱し、会場が笑いと熱気であふれたイベントとなりました。（第2660地区 大阪府）



モンゴルの青少年育成事業

大分東RC 会長 小嶋 一範

9月11～16日、継続事業の初年度としてモンゴル・ウブス県の青少年たちへのスポーツ用品支援を実施するため、クラブを代表して4人が同県オランゴム市に赴きました。

ウブス県7校中6校のサッカーチームによる「大分東ロータリー杯」には、同県スポーツ振興局長、市長、市議にも出席いただき、地元テレビ局も取材に来ていました。住民の大半がゲル暮らしであり、会場に訪れた選手たちは、Tシャツや寄せ集めのパンツ、ソックスで、各高校にはサッカーボールが1個しか支給されていない状態でしたが、全員が闘志を燃やすプレーで、巧みなドリブルやオーバーヘッドキックなど、予想以上に身体能力が高い子が多かったのには驚かされました。



全ての試合が終了し、表彰式にて優勝旗、記念品などを贈りましたが、初めて目にした優勝旗を満面の笑みで代わる代わる掲げていました。各チームに贈呈したサッカーボールを暗くなるまで追いつける子どもたちの姿を見て、今回の事業の成功と、われわれが一人でも多く現地に赴き、子どもたちと接することが一番のプレゼントになるのではないかと実感しました。

(第2720地区 大分県)

継続するラオスへの国際奉仕～裁縫の技術で自立を目指して

高岡万葉ロータリークラブ

高岡万葉ロータリークラブでは、20年以上前から、フィリピンやタイなど東南アジアを中心に、さまざまな国際奉仕活動を継続しています。現在は、ラオスの若者たちの経済的自立を支援しようと、地元の職業訓練校を支援する国際協力NGO「IV-JAPAN」にミシンの購入費を寄付しており、今年度で4年目となりました。

購入されたミシンが職業訓練校での授業に使用されるだけでなく、裁縫を学んだ卒業生に貸与することによって、起業に活用してもらうことが、われわれの大きな目的です。

今回は谷口猛会長をはじめ会員16人が11月15～18日の日程で現地を訪れました。ラオスは年々経済が発展しているものの、首都から離れると道路が舗装されていなかったり、家に外壁がないなど、近隣諸国と比較してもまだまだ貧しい印象を受けました。

首都ビエンチャンにある職業訓練校に到着した私たちは、「IV-JAPAN」の富永幸子代表理事に直接ミシン購入の支援金を渡し、裁縫の授業のほか、料理、木工、理容の学習の様

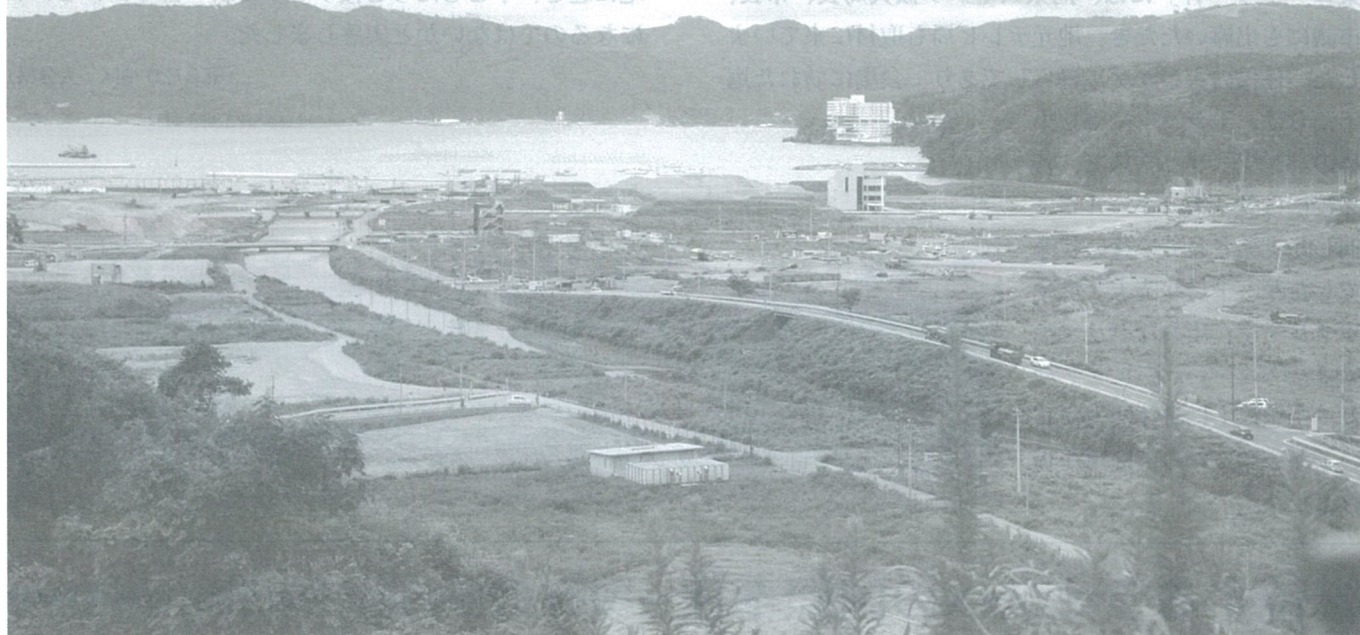
子も視察しました。その後、職業訓練学校の卒業生で、独立して衣料品店を営んでいる女性の店を訪れ、われわれの活動が着実な成果を上げているのを実感できたことが、何よりの喜びでした。

クラブでは今後も国際奉仕活動の一助となるべく、次年度も継続して、ミシン購入の支援を行う予定にしています。

(第2610地区 富山県)



あれから 5 年……



ロータリー希望の風奨学金 — 5 年間の活動を振り返って

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉 新司（第 2540 地区 潟上 R C）

はじめに

手元にある 5 年前の共同通信社発行の特別報道写真集『東日本大震災』を広げてみると、地震直後に大津波が岩手県宮古市を襲った瞬間の写真が目に飛び込んできた。そこには「2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分 マグニチュード 9.0 の巨大地震が発生 大津波が街、生活、命を奪い去り 人々の胸に消すことのできない傷痕をのこした」とあります。この写真集は、震災直後から 4 月 11 日までの 1 か月を記録したものでありますが、すでにこのころになると、復旧・復興、勇気・希望などの文字と写真が入り始めます。

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の発足

当時を振り返ってみますと、2010 - 11 年度のガバナー会は、2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災

の被災地が 7 地区にわたることから、支援地区からの義援金をガバナー会に寄せていただけるようお願いし、国内で支援可能な地区と国外 2 地区から寄せられた義援金の中から、見舞金として被災 7 地区に対し総額 1 億 2,300 万円を届けました。

ガバナー会では、会規約 8 条委員会として「東日本大震災支援委員会（3 年委員会）を設置し、先の見舞金を送金するとともに残りの義援金（約 9 億 1,500 万円）について「広域、多地区被災につきオールジャパンでの対応を」と「ロータリーらしい支援を」の 2 つを軸に、2011 年 6 月初めに①「被災遺児への奨学金支援」と②「5 for 1 Club プログラム」を決定し、次年度のガバナー会に引き継ぎをお願いしました。2011 - 12 年度ガバナー会では、プログラムは引き継がないで義援金の残りは各地区に返却するとの方針が出されました。

そこで有志地区による多地区合同的プログラムに切

心は共に

東日本大震災

り替えることとなり、賛同 10 地区で 2011 年 11 月 1 日に「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」を発足し、賛同した国内 10 地区と国外 1 地区の義援金の残金を基金として、両親もしくは片親を失った約 1,750 人の被災遺児に対する教育支援プログラム「ロータリー希望の風奨学金」を開始しました。

「ロータリー希望の風奨学金」の概要

奨学生の条件：東日本大震災で両親もしくは片親を失った「遺児」で大学（短大を含む）、専門学校に学ぶ者。

奨学金の給付：入学から卒業まで毎月 5 万円を継続して給付し、返還を求めない。

申請から登録まで：

①被災各県高等学校・遺児家族・本人から、在籍高等学校の推薦とともに申請を行う。

②申請者が既に大学や専門学校に入学している場合は、被災遺児であることが確認できる書類と在学先の推薦状を添えて申請を行う。

奨学金給付開始：大学・専門学校入学と同時に、入学先の在学証明書を当協議会に送付してもらい、入学を確認後、奨学金の給付を開始する。

後のフォロー：奨学生が進級するごとに在学証明書を送付してもらう。留年や停学、退学の報告を受けた時、または在学証明が更新できないときは給付を停止する。

給付奨学生の状況

プログラム開始以来、2015 年 12 月 31 日現在までに 228 人（当初の推定人数 1,750 人に対して 13%）に奨学金を支給しています。このうち、既に 80 人が卒業し、休学・退学などで給付を停止した者を除いて、現在は 136 人の奨学生が日本の各地で学んでいます。奨学生の出身県別では、宮城県 125 人、岩手県 97 人、福島県 6 人となっています。

強力に支援を推進してくださる地区の皆さまからは、「現場の声、奨学生の『生の声』をもっと聴きたい。奨学金のおかげで生活環境がこのように改善され、勉学に打ち込めるようになったなど、支援活動に拍車のかかるような情報を提供してほしい。そうでないと単に支援金集めを繰り返しているだけになってしまう……」という意見をいただきます。しかし、「遺児になってしまった」という現

実は暗い闇として子どもたちや奨学生たちに重くのしかかっていて、私たちが考えるよりもそのダメージは大きいようです。私たちはこうした遺児やその家族たちに心を寄り添わせ、「ロータリー希望の風奨学金」がそっと彼らの背中を押す存在であり続けたいと願っています。時がたつにしたがって闇から解放されていく奨学生たちから、少しずつ「生の声情報」を集める努力を重ねていくつもりです。そして、いずれ彼らとインターアクター、ローターアクター、青少年交換学生たちが一緒に会合を持つ場をつくりたいと考えています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

裾野を広げる支援の輪

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から、早くも 5 年が経過しようとしています。2011 年 11 月 1 日に発足した「ロータリー希望の風奨学金」は丸 4 年が経過しました。当初、国内外 11 地区の賛同で立ち上げましたが、年を重ねるたびに 12 地区、15 地区と支援の広がりを見せ、皆さまから寄せられる支援金だけでなく、各クラブの創立記念事業、地区大会記念事業、インターシティーミーティング（IM）などで「ロータリー希望の風奨学金」をテーマとした募金活動が報告されております。また、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブやボーイスカウトの募金活動などの活動を通してご支援をいただくようになりました。さらに、「ロータリー希望の風奨学金」を知った賛同地区以外の地区のクラブやロータリアンの皆さまからもご支援をいただけるようになりました。あるクラブではチャリティーコンサートを企画されているとの話もいただいております。



す。今までに皆さまから寄せられた、さまざまなご支援に対し、誌面をお借りして厚くお礼申し上げます。

「ロータリー希望の風奨学金」を運営する「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」の委員は、自分が所属する地区やクラブ以外の地区、クラブやIMなどに赴き卓話や感謝状を贈呈するなどの奉仕活動を通して、新たな支援の輪を広げております。

「ロータリー希望の風奨学金」運営の状況

多くの皆さま方のご支援により、おかげさまで順調に推移しております。支援金は当初用意されていましたが 4 億 2,962 万円に加えて、プログラムが開始されてから 2015 年 11 月 30 日までの 4 年間に 3 億 1,577 万円が寄せられ、この期間に 2 億 6,725 万円が奨学金として使用されております。経費として 4 年間で 106 万円が費やされましたが、年額にすると 26 万 5,000 円(月額 2 万 2,000 円)でしかありません。

経費のほとんどは通信費(電話料、切手代金など)です。プログラム発足以前には、プログラムの運営・維持に対して、かなりの経費が必要ではないかとの推測や

ご意見もいただきましたが、ロータリアンの心は、その家族にも理解され、全くの手づくりのプログラムとして運営されております。

現在、支援金は 4 億 7,702 万円が残されておりますが、今後 6 年間は維持できる状態です。18 年先の終了時までの目標金額に対しては、2 億 8,200 万円の不足となりますが、これまでの実績から見ますと今後 5 年間で達成できるのではないかと考えられます。皆さま方のさらなるご支援をお願いいたします。

今後の課題

私たちは、次代を担う青少年たちが進学希望を断つことなく、未来に向けて夢を膨らませること、それが東北の真の復興に欠かせないとても大きな要素なのだというを訴え続けていくことが大切だと考えています。震災で妻を亡くした奨学生の父親から、「長女が奨学金をいただいているのだが、次女が高校 2 年生になり、私も進学したいと言われた。この子にも奨学金はいただけるのでしょうか」との電話がありました。「大丈夫ですよ、お嬢さんには頑張るようにお伝えください」とお答えしました。

「ロータリー希望の風奨学金」は、震災当時 0 歳であった子どもたちが大学あるいは専門学校を卒業するまでの 22 年間にわたって、奨学金を支給する奉仕活動を継続するものであります。まだまだ、先の長い取り組みとなりますが、その間私たちの活動は同世代の横のつながりとともに、次世代への縦のつながりを築いていかなければなりません。委員は発足当初は 2010 - 11 年度ガバナーを中心とした 13 人でしたが、現在は趣旨に賛同されたさまざまな立場の人が就任し 27 人となっております。世代や役割を超えた、ロータリアンとしての絆を強め、このプログラムを遂行していきたいと思っております。

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8

全医協連会館 1 階

国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内
Tel.03-5250-2050 Fax.03-5250-2050

E-mail r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

支援口座(口座名義)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
千葉銀行 銚子支店 普通預金口座 3549340

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員名簿

役職	氏名	地区	主な役職	所属クラブ
委員長	地葉新司	2540	2010-11PG	潟上
副委員長	川野正久	2590	2010-11PG	川崎北
副委員長	栗田幸雄	2650	2010-11PG	福井北
副委員長	前田 茂	2710	2010-11PG	三次
副委員長	木下光一	2720	2010-11PG	大分城西
副委員長	岩尾 碩	2580	日台親善会議 事務総長	東京青梅
副委員長	坂本元彦	2570	2014-15PG	富士見
副委員長	北河原公敬	2650	2014-15PG	奈良大宮
副委員長	近藤雄亮	2760	2014-15PG	名古屋瑞穂
副委員長	松坂順一	2580	2013-14AG	東京葛飾
副委員長	大澤 衛	2570	2014-15AG	朝霞キャロット
監事	桑月 心	2630	2010-11PG	高山
委員	小澤秀瑛	2580	2006-07PG	東京青梅
委員	上野 操	2580	2010-11PG	東京江戸川
委員	田嶋好博	2760	2010-11PG	名古屋北
委員	後藤定毅	2780	2010-11PG	大和中
委員	宇佐見透	2790	2014-15PG	千葉幕張
委員	藤居彰一	2820	2014-15PG	日立
委員	矢島淳一	2570	2014-15AG	本庄
委員	橋本恵治	2580	2013-14AG	東京福生
委員	藤本誠一	2580		東京東久留米
委員	今井 忠	2580		東京臨海
委員	中川雅雄	2580		東京浅草
委員	田原 績	2580		東京浅草
委員	飯村雅洋	2580		東京武蔵野中央
委員	鈴木富士雄	2580		東京東江戸川
委員	山下清俊	2790		市川東

神からの偉大な贈り物 ロータリーの友情から生まれた奇跡

国際ロータリー日本青少年交換委員会（NPO） アドバイザー 近藤 真道

2011年3月11日に東日本を襲った大震災、想像を絶する大津波、それに予想もしなかった原発の事故とそれによる未曾有の放射能汚染。死者は関連死も含め1万5,000人。震災後に体調を崩して死亡したり、避難生活を苦にした自殺など「震災関連死」は増え続け、復興庁によると2015年9月末時点で3,407人に上りました。このうち福島県は1,979人で、同県では直接死の人数を上回っています。約5年が経過した現在でも帰郷できず避難されている人々は17万8,000人（2016年1月14日現在）に及びます。

「震災から5年。福島の悲劇はあまりにもひどく長く『ときぐすり』が全く効かない、希望をすべて奪われた苦しみであり、それこそ『ひとの証し』や、アイデンティティーを失っている事例ばかりです。しかしながら、すてきなことの連鎖も多いのです。前向きな若者も周りにたくさんいます」

これは、第2530地区・福島県のロータリアン、福島21ロータリークラブ（RC）の渡辺浩子さん（地区青少年学友委員長）が先日私に寄せてくれたメールに書かれていた言葉です。そんな「すてきな連鎖」、ロータリーに実際に起こった「すてきな連鎖」を、今、皆さんにお話しさせていただきたいと思います。

「たまたま」が物語の始まり

あの3月11日の大震災、そのニュースは一瞬にして世界中に伝わりました。もちろんそのニュースは全世界のロータリアンの元にも届いたはずですが、震災からわずか7日後の3月18日午前8時過ぎ、一本の国際電話がクラブの元にかかってきます。

「真道、オーストリア全国のロータリークラブが日本

の被災地、特に放射能汚染にさらされている子どもたちをしばらくオーストリアで預かりたい、と言っているが、送ってもらうことができるか」という申し出でした。電話の主はギータ・ショルツ、二十数年来ロータリー青少年交換を通じて友情を交わしているパストガバナーの夫人からでした。

この一本の電話が、福島のロータリーを、名古屋のロータリーを、大阪のロータリーを動かします。ルフトハンザ航空、トヨタ自動車に支援をいただきました。そして、オーストリア大使が自ら動いてくださり、ついにはオーストリア政府の副首相、外務大臣、さらに日本の松本剛明元外務大臣をも動かし、日本の外務省公認事業との認定も頂戴する事業になりました。2011年8月2日、21人の福島の高校生は、愛知県の中部国際空港からオーストリアのウィーンに向かいます。現地でオーストリア政府やロータリアンの心温まる歓迎を受け、8月25日に日本に帰国します（『友』2011年11月号横組みP28～30に関連記事掲載）。このプロジェクトは翌2012年、外務省から「東日本大震災関連で最も貢献してくれた方々」の一つに選ばれ、当時の特定非営利活動法人国際ロータリー日本青少年交換委員会（RIJYC）理事長、現国際ロータリー（RI）理事エレクトの斎藤直美理事長（当時）が外務大臣主催のパーティーに招聘されました。

これだけでもロータリーの震災関連活動の歴史に残るプロジェクトですが、これは今回の話の終わりではなく、すてきな話の始まり、だったのです。

福島からオーストリアに招待された21人の高校生。その中に吉田昂城^{こうき}という16歳の浪江町出身の高校1年生がいました。2011年の秋、このプロジェクトでお世



—東日本大震災

話になったオーストリア大使館のユッタ・シュテファン・バストル駐日オーストリア大使に旅のお礼を申しあげに参上しました。その時、たまたまこの吉田昂城君がわれわれと一緒に大使を訪問することになったのです。実は21人の派遣高校生のうち、たまたま彼しか大使訪問日に訪問できる高校生はいなかったのです。大使館では大使自らがお茶やおいしいお菓子で接待してくださいました。しかし、派遣高校生の代表たるこの吉田昂城君は、一言もしゃべりません。まあ、愛想がないと言えば愛想がなくて、われわれはもちろん、当のバストル大使もお困りだったのではと思います。

あまりにも愛想がないので何とかならないかと思い、彼がオーストリア訪問時、ウィーンの日本大使館が開いてくださったパーティーの席上で、ピアノを弾いたと漏れ聞いていましたので、私は吉田昂城君に「お礼も兼ねてピアノでも弾いてくれるか」と頼みました。「はあ」と彼は大使公邸にあるあのオーストリアの名器、ベーデンドルファーのピアノに向かいます。

それから、奇跡が起こるのです。彼が演奏したのはなんとベートーベンの「英雄」の一節でした。演奏を終えて席に戻った彼、あっけにとられて一言もいえない大使を含めたわれわれ。拍手もないその静寂空間。「あなた、いったいどこでピアノを練習したの!？」とまずバストル大使が驚きの声を上げられます。

それに彼はこう答えます。「ピアノが出ないのです」「えっ?」とわれわれ。「だからピアノが出ないのです」。この答えにも驚きました。実は、彼の自宅のある浪江町は原発から8.9km、今も立ち入り制限地区。そこから誰もピアノを出してくれない、だから練習ができていない、との意味でした。後日、そのピアノを、バストル大使が南相馬の市長や浪江町の町長に掛け合ってください

り、放射能で持ち出すことができない地域から超法規的にピアノを出していただきます。

オーストリアの音楽大学に留学

このバストル大使の粋な計らいがきっかけとなって、オーストリアのロータリーも、なんとか彼をオーストリアにピアノ留学させられないか、と動き始めてくれます。オーストリアのロータリアンの縁で、オーストリア・リンツのブルックナー音楽大学のピアノ学科専任教授の元に、彼のピアノ演奏の録音データを送ることになりました。彼の演奏を聴いたその教授から、即刻メールが私の元に來ます。そこにはこう書かれていました。

「He is greatly gifted! 彼は神から偉大な贈り物を頂戴している」、すなわち彼は天才的なものをもっている、と。そして、続けて「彼はブルックナー音楽大学に入学できる」と書かれていたのです。

われわれは驚きました。それ以上に驚いたのは吉田昂城君のご両親です。しかし、こんなことはめったに起こるはずはありません。福島県のロータリアンたちは浪江R Cに彼を支援する基金窓口を設けてくださいました。その基金に高槻西R Cの会員から100万円が振り込まれたり、あるいは、大阪北R Cでは資金援助はもちろん、田中作次R I会長(当時)との面談の機会を作ってくださいました。もちろん福島県のロータリアンたちは物心両面で多大な支援をしてくださいました。

さらに、オーストリア側でも、ブルックナー音楽大学への登竜門である14～19歳のブルックナー音楽大学に入学するための学生を育てるブルックナー音楽大学アカデミーの副校長であるクノッパ・直子先生に偶然知り合い、直子先生が吉田昂城君の面倒を「見させてもらいます」と声を上げてくださいました。

直子先生の実家は岩手県盛岡市。「私は盛岡の出身です。震災の時はロータリーの方々に盛岡の人々は大変お世話になりました。しかし、私は祖国を遠く離れたここオーストリアで何もできないで過ごしてきました。その同じ被災地、福島からの吉田昂城君、彼に尽くすことが私に今できることです」とおっしゃり、2012年12月、日本に帰国して、翌2013年1月5日、吉田昂城君を連れてオーストリアに戻ってくださいます。

2013年春からそのアカデミーで直子先生の指導を仰いだ吉田昂城君。その年の9月に見事にブルックナー音楽大学に入学します。その時、彼は17歳。19歳で大学に入学するのが通常です。



そうです、2学年飛び級で大学、それもオーストリアでたった5つしかない音楽大学に入学してしまうのです。なんと素晴らしいことでしょう。ひょっとしたら彼はピアニストとして天才かも？ これもロータリーがあったこと。ロータリーが彼の才能を見つけ出し、ロータリーによって17歳で世界の一流音楽大学に入ってしまった。

東日本大震災は多くの苦しみを人々に与えました。しかし、彼のように震災が契機となり、自らの一生を変える出来事が起こった若者がいるのです。それも、全てロータリーが深く関係しています。なんとロータリーは素晴らしいのでしょうか。

シューベルトが先輩に

しかし、皆さん、話はこれでおしまいではありません。2015年6月26日、吉田昂城君のお母さんから私のもとに電話がかかってきます。「近藤さん、先ほど昂城から電話がかかってきて、どうもウィーン国立音楽大学の入学試験に合格したみたいです」と。

ウィーン国立音楽大学とは……あの世界最高峰の音楽大学。映画「アマデウス」でも有名になったモーツァルトの時代に活躍したウィーンの宮廷楽長・サリエリも、この約200年の歴史を持つ世界最高峰の音楽大学の、創設時の中心人物でした。ワルター、カラヤン、メータ、ヤンソンスなど多数の世界的指揮者も輩出していま



す。シベリウス、シューベルト、ブラームス、ヨハン・シュトラウスなども吉田昂城君の先輩に当たることになります。このウィーン国立音楽大学に、9月に正式に入学しました。なんと19歳で、です。

しかし、彼はウィーン国立音楽大学の入試を受けるつもりはなかったとのこと。たまたまブルックナー音楽大学の同窓から「一緒に試験を受けに行かないか」と誘われ、「入試を受けただけ」だったらいいのです。ですから、合格発表の日も、本人は発表を見に行っていない。とても合格するとは思っていなかったらしい。友人が発表を見に行き、「おい、昂城、お前合格してるよ」と連絡してくれて初めて知った

とのこと。

日本人でこの世界の頂点のウィーン国立音楽大学を目指すには、幼いころから英才教育を受け、東京藝術大学に入り、何年もかけて膨大なお金と時間を費やし、やっと念願になって入学。それもほとんどは25～30歳近くになってからの入学が多い音楽家の中にあって、彼は19歳で、あれよあれよという間に入学してしまいました。彼は、ひょっとしたら「本物」かもしれません。

「震災から5年。福島の大惨事はあまりにもひどく長く『ときぐすり』が全く効かない、希望をすべて奪われた苦しみであり。それこそ『ひとの証し』や、アイデンティティーを失っている事例ばかりです。しかしながらすてきなことの連鎖は多いです。前向きな若者もたくさん出てきました」

そうです、「すてきなことの連鎖、そして前向きな若者」、その一人が、いや、それら若者の象徴が「吉田昂城」かもしれません。そして、最も重要なことは、この吉田昂城を育てたのは、ロータリークラブだということです。最後にこの吉田昂城君を今まで育ててくださった多くの方々に、この場をお借りして心からお礼申し上げます。

While there is life, there is hope.

If you think you can, you can.

命ある限り、そこには希望があります。

もしあなたができると思うなら、あなたはきっとそれやり遂げることができるのです。

(2015年 ロータリー研究会での報告)



——東日本大震災

水を守る 森を守る

50 年継続事業「横浜ロータリーの森」の取り組み



横浜ロータリークラブ（RC）では、年に 1 度、山梨県道志村にある横浜市水源涵養林^{かんよう}の中にある「横浜ロータリーの森」の間伐を行っています。

山梨県の神奈川県側の県境に位置する道志村は、豊かな森林に恵まれ、清く澄んだ川が流れています。1916 年、横浜市が水道の源泉を守るため、山梨県から道志村の山林を買い取ったのが始まりで、横浜市は以来この山林の維持管理をしています。現在、横浜市が所有する水源涵養林の面積は 2,873ha（道志村の総面積の約 36%）。横浜市内で使われる水の約 9% が、道志川水系から来ています。この水は、横浜港に寄港する外国船の船乗りたちからも「赤道を越えても腐らない水」として重宝されてきました。このような良質な水には、水源涵養林が大きな役割を果たしています。

「横浜ロータリーの森」（3.3ha）は、「近代水道 100 周年」を記念して 1988 年に横浜 RC が植樹をした場所。その時から、クラブでは道志の森サポーターとして植林、間伐など森の保全を行い、水、森林についての意識を高めています。

今年度は 10 月 24 日に、ロータリアン、家族、横浜ローターアクトクラブ、聖光学院インターアクトクラブの会員ら約 60 人が、恒例の間伐作業に参加。マイクロバス 3 台に分乗し早朝の横浜を出発しました。

バスでゆられること約 2 時間半で道志村に到着。作業の前に、道志村に常駐している横浜水道局の職員から水源涵養林の働き、道志川水系から浄水場までの道のり、水の浄化における森の働きを実験を交えて説明を受けました。

その後、間伐をする「横浜ロータリーの森」の近くへ移動しました。何度も何度もハンドルを切り返してようやく収まるほどの狭いスペースにバスを駐車。マイクロバスで来た理由がここでようやく理解できました。

六川勝仁会長、道志村の長田富也村長のあいさつの後、10 人くらいのグループになり、森のインストラクターから、斜面の歩き方、のこぎりの使い方、木の倒し方など、基本的なことを教わりました。しかし、いざ伐採しようという木を見てびっくり。インストラクターが指差しているのはかなり急な斜面の上の方にある木。久しぶりに



せっかく植えた木をどうして切っちゃうの？

人工林の場合、成長するに伴って、幹や根の成育が阻害され、ひょろひょろとしたもやし状の木が密集するようになり、風雪害を受けやすくなります。間伐し、樹木の間隔をつくることで、残った木の葉や根は発達し、しっかりと育ちます。また日光が木の根元まで当たり、低層に生える植物が茂ることで、豊かな土壌が形成されます。おいしい水には、豊かな森林土壌を浸透する浄化過程が欠かせません。間伐は大切な作業なのです。



写真（上） 下草が生えていない土地（左）と、下草が繁茂している土地（右）に雨が降った場合、左は表土が流出するが、右は水が土壌に浸透していく段階で水が浄化されていくことを示す実験

写真（下） 道の駅「どうし」には、きれいな水で育ったクレソンを求めて多くの人が立ち寄ります。横浜 RC の活動を紹介する看板も

間伐作業に参加したという会員によると、「前に来た時は木もまだ細かったし、間伐する木が道の近くにあって、こんなに上まで斜面を登らなくてもよかった」とのこと。

倒す木に近づくだけで一苦労なのに、その斜面に生えている木にはしごで登ってロープを掛けたり、倒す方向を考え幹に切り込みを入れたり、インストラクターの指示通りにはいきません。直径 20cm にもならない木を倒すことがこれほど大変だとは思いませんでした。

それにひきかえインターアクターたちの動きの身軽なこと。のこぎり片手に急な斜面もひょいひょいと動き回り、木を倒し、枝打ちをし、幾つかに切る。作業が進んでも、進まなくても、予定の時間はあっという間に過ぎてしまいました。

今回間伐され、短く切られた木は、そのまま近くに置かれました。これらの木が腐食層を形成し、また土砂崩れの防止にもなるからです。またこのように間伐された木の一部は、近くにある日帰り温泉「道志の湯」を沸かすための薪に使われることもあるそうです。

作業の後、「道志の湯」で汗を流し、村を後にする前に昼食をとったのですが、そこにも長田村長が同席。ロータリークラブとしての活動自体は年に一度ですが、道志

水と衛生



村の環境を大切にしようという横浜RCの会員企業と、環境を実際に守る側である道志村との間に、森の環境と同様、長い月日をかけて築かれた絆があるように感じました。

2016年は横浜市が道志村に水源林を取得してから100年。水を通した絆がさらに深まる年になりそうです。

取材『友』 副編集長 野崎 恭子



グローバル補助金でフィリピンに 衛生的な水の供給施設を新設



平塚湘南RC会長 吉野 龍彦

2015年5月15日、フィリピン中部のシキホール島で「衛生的な水の供給施設」竣工式が行われ、平塚湘南ロータリークラブ(RC)から十数人が出席しました。シキホール州知事、町長、校長、島民、児童、現地のシキホールセントラルRC会員など総勢250人が参加し、無事にこの日を迎えることができました。

この事業はグローバル補助金を活用して、4つの村の住民約2,100人、隣接する2校の児童・生徒約880人、合計約3,000人を対象にした水の供給施設設置プロジェクトで、事業目的は、飲料水として使える山の中腹の湧水を整備してそこから給水管を引き、各村および各学校に供給するというものです。

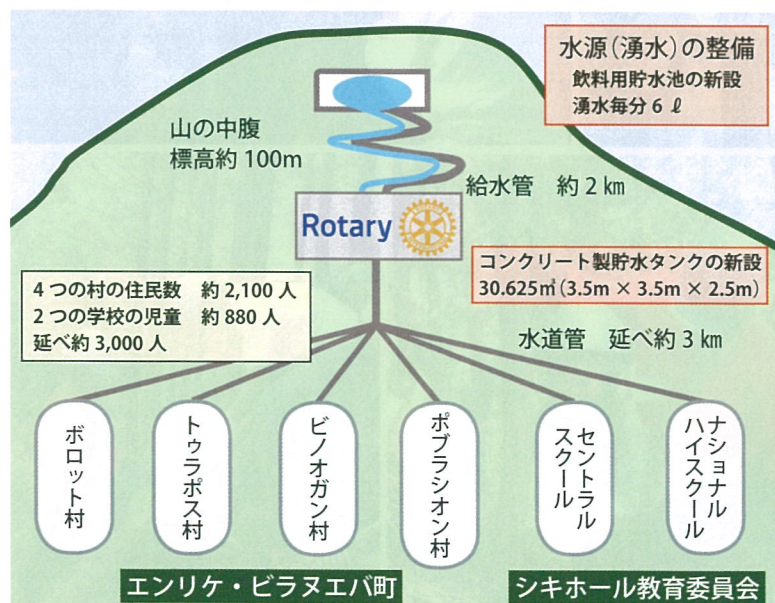
事業費は総額3万9,150ドル(当時のロータリーレート・1ドル106円換算で約415万円)、日本でいうと3,000万円弱相当のプロジェクトと思われます。内訳は、当クラブから18万円、シキホールセントラルRCから3万円、グローバル補助金から約394万円を拠出しました。

これまで現地では川の水やためた雨水を飲んでいたため、アメーバ赤痢や腸チフスを発症する人が毎年約100人、死亡する人が毎年約3人という状況でした。



これでは健康面で不安がある上に、2km以上登った高台にある水源(湧水)までの水くみは子どもたちの仕事で、そのために朝から登校できない児童も多数おり、これらの問題を改善するために行いました。

平塚から遠く離れたフィリピン・シキホール島でのこの事業のきっかけは、平塚市の小学校教員を定年退職後、同島に移住した原田淑人さんが相手方のシキホールセントラルRCに在籍していたことでした。原田さんの教子である当クラブ会員の企業が、現地の学校にトイレの寄贈を行ったことから、クラブも徐々に原田さんのボランティア活動に共鳴し、信頼・協力関係を構築した結果、



事前訪問にて湧水の視察 (2014年1月24日)

今回の事業へとつながったのです。

現地の実態調査や維持管理（持続可能性）に関する詳細な取り決めをした協定書の締結など、グローバル補助金の申請作業に1年近くをかけ、承認を得て2014年12月に着工しました。

竣工式の際、全員の笑顔を見ますと、今年度の国際ロータリーのテーマ「世界へのプレゼントになろう(Be a Gift to the World)」、また第2780地区の田中賢三ガバナーの地区方針「活力あるクラブあるいはロータリアンを目指して“もっと役に立つもっと面白いロータリー”にして行こう」を少しでも実践できたと思っています。

しかしながら、今回援助する村・学校は、ほんの一部の例にすぎず、このような援助を必要としている国、人々、地域はたくさんあります。少しでも奉仕活動が広がっていけば、子どもたち、お年寄りが笑顔になり「罪のない命を救うことにつながる」と信じてい



水と衛生



ます。何よりも未来を託す子どもたち、お年寄り是我たちの「宝」だと思っています。

この事業は、皆さま方の貴重なロータリー財団への寄付により行うことができたもので、私どものクラブはそのお手伝いのできた窓口でしかありません。現地の人々に代わり、一人ひとりのロータリアンに、深く感謝の気持ちをお伝えします。

(第2780地区 神奈川県)

「水と衛生」に関する取り組み

世界には安全な水を得られない人々が7億6,800万人います。全人口の5分の2近くが衛生的なトイレを使うことができません。また、水を介して感染する病気は、特に5歳未満の子どもの死亡率・罹患率^{りかん}を上げる大きな要因の一つとなっています。

世界中の人々が、安全な水を利用し、適切な衛生施設を使えるよう、ロータリアンは「水と衛生」の重点分野で奉仕活動を行っています。

6つの重点分野の中で、ロータリアンが取り組む活動として最も多いものが、「水と衛生」の重点分野であり、主に次のような活動が実施されています。

- ・地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善。
- ・持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域社会が自ら行っていくための能力向上。
- ・安全な水と衛生の重要性について、地域社会の人々

の認識を高めるためのプログラム支援。

- ・水と衛生に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

具体的には「水の供給と配水(例:雨水を農業用水に利用、貯水、井戸など)」「水質の改善(浄水)」「衛生教育の提供」「廃棄物管理の改善」「学校や地域社会での水供給、衛生環境の改善」など、幅広く取り組んでいます。(国際ロータリーのウェブサイト My Rotary から抜粋)



約束を守り抜く人

A MAN OF COMMITMENT

国際ロータリー会長エレクト ジョン F. ジャーム氏に聞く

7月1日に国際ロータリー（R I）会長に就任するジョン F. ジャーム氏は、ロータリーに入会して今年でちょうど40年になります。この間で一番知られているジャーム氏の業績は、おそらく「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の指揮に当たったことでしょう。ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せ補助金に後押しされたこの募金キャンペーンで、2011年、ロータリアンは、ポリオ予防接種活動のために目標額を上回る2億2,870万ドルを集めました。「目標を達成できると信じて疑わなかった」というジャーム氏。「ロータリアンはいつでも惜しみない支援を寄せてくれますから」と言います。事実、ジャーム氏による初期のリーダー的役割の一つが、ポリオ撲滅のための募金でした。

1976年にアメリカ・テネシー州チャタヌーガ・ロータリークラブ（RC）に入会したジャーム氏は、「1983年にクラブ幹事を頼まれるまで、例会に出席する以外は何もしていなかった」と言います。「その後、ポリオ募金キャンペーンの地区共同委員長に就任するよう頼まれました」。それから、ロータリー漬けの日々が始まりました。「積極的になればなるほど、素晴らしい活動を目にする機会が増え、もっと関わりたくなるのです」。以来、R I副会長、R I理事、ロータリー財団管理委員と副管理委員長、R I会長エイドを歴任。ジュディー夫人とともにアーチ C・クランフ・ソサエティにも入会しました。仕事の面では、1965年にチャタヌーガで立ち上げたエンジニアリングコンサルティング会社、Cambell & Associatesの会長とCEO（最高経営責任者）を務め、現在は同社の相談役となっています。1年間、R I会長を務めるという今回の大きな責務について、『The Rotarian』誌編集長ジョン・レゼックがインタビューしました。

リーダーとして一番大切なルールは何でしょうか。それを誰から学びましたか。

私にとって、リーダーとして一番大切なルールは、聞き上手であることです。良きリーダーは、モチベーションを与え、励まし、仕事を任せ、やる気を引き出し、うまくコミュニケーションを図れる人だと思います。耳を傾けることで相手のニーズや望みをよりよく理解できます。

あなたのような立場の人が絶対にしないことは、何でしょうか。

自分がしないようなことを人に頼むことは決してありません。

全てのロータリアンが持つべき、中核となる資質と人格とは、どのようなものでしょうか。

最も大切な中核的価値観は「高潔性」です。高潔性がなければ、何もないのと同じです。

これまで、出張に大半の時間を費やす会長もいれば、R I世界本部での仕事に精を出す会長もいました。あなたはどちらでしょうか。

両方に務めたいと思います。クラブや地区への訪問は、会員にモチベーションを与え、日ごろの活動に感謝を述べ、「Together everyone achieve more = TEAM（みんなで協力すればもっと達成できる）」というチームワー





クのメッセージを伝えるために重要です。同時に、R Iのリーダー、職員、ロータリー財団リーダーの活動を調整したり、継続性を与えることも極めて重要です。ですから、会長、会長エレクト、会長ノミニ、財団管理委員長、管理委員長エレクト、事務総長が出席する会議を持たなければなりません。少なくとも年に1度、継続性と協力を図るために理事会と管理委員会の合同会議を開くべきです。そのためには、エバンストンにいる時間も必要となります。

ロータリーの最も差し迫った課題は何ですか。この課題を克服するために、一人ひとりのロータリアンに何ができますか。

ロータリー最大の課題は、会員増強です。会員基盤を広げれば、それだけ活動も広がります。ロータリー青少年プログラムの学友など、若い人々にとって魅力的でなくてはなりません。退職したばかりの人も入会の対象となります。ロータリーは、高い倫理基準と職業分類を持つ組織です。この基準を維持しつつ、会員一人ひとりがロータリアンとなる資格のある人を入会者として推薦す

ることがなぜ重要なのかを、会員に理解してもらうべきです。

ロータリーとは何か、何をしているのかを一般の人々に理解してもらうのが、これほど難しいのはどうしてでしょうか。あなたならどのように対処しますか。

長年、ロータリアンは広報や認知活動に努めることなく地元や海外で活動してきました。数年前に調査が行われ、一般の方々にロータリーとその活動について知られていないという実態が明らかになりましたが、私にとってこれは特に驚くことではありませんでした。私たちは、誇りをもってロータリーの襟ピンを着ける必要があります。私たちは何者なのか、地元や世界でどれだけ素晴らしい活動をしているのかを、もっと効果的かつ積極的にマーケティング活動をすることによってロータリーの公共イメージを高める必要があります。「ロータリーとは何ですか」などと聞かれるようではだめなのです。

あなたの年度のテーマとネクタイのデザイン、決めるのが難しかったのはどちらですか。

ネクタイのデザインです。奉仕と関連するテーマを考えつくのは簡単でした。ポリオ撲滅キャンペーンやロータリー財団の6つの重点分野を通じて、地元や世界で行われているロータリアンの活動からひらめきました。つまり私のテーマ、「人類に奉仕するロータリー」は、ロータリーの活動を私なりに言い表したものです。

会長に選ばれるまでの道のりで、最も重要だったステップを2つか3つ挙げていただけますか。同じ道を歩みたいと考えているロータリアンにアドバイスをお願いします。

会長になったのは、一生懸命活動したからだと思います。R I理事とロータリー財団管理委員としての仕事をやり遂げ、地元や海外でのプロジェクトにも関わってきました。全てはクラブレベルで始まるものです。会長指名委員会では、クラブ会長、ガバナー、R I理事として成功を収めていたかが検討されます。ロータリーを発展させるためのビジョンに加え、幅広い経験を積んでいることが求められます。会長になりたい人は、努力し、最善を尽くしながら、常に新しいことを学ぶ必要があります。

会長指名のニュースを聞いた時のあなたの反応は？

妻ジュディーと夕食中に、電話を受けました。指名のニュースに喜ぶ一方で、恐れ多い気持ちが湧いてきました。指名の理由を聞いた時には、さらに恐縮しました。

ロータリー、特に、ロータリー財団 100 周年を率いるリーダーとして大きな信頼を寄せていただいていることを実感しました。

ロータリーで最も楽しんだ役職は何でしたか？

クラブ会長の次に一番楽しかったのは、「2 億ドルのチャレンジ」委員長です。クラブと地区を訪問して、ポリオ撲滅という世界の子どもたちへの約束を果たそうと熱心に活動するロータリアンに会い、圧倒される思いでした。全国予防接種日 (NIDS) に参加して、2 滴のワクチンを投与される子どもを見守る母親たちの笑顔を目にした時には、感動で震えたほどです。これほど意義のある活動があるのでしょうか。

もし会長の就任中に何でも実現できるとしたら、次年度、実現したいことを 3 つ教えてください。

まず、ポリオの撲滅。次に会員を増やすこと。そうすれば私たちは、より多くの意欲的な人々、思いやりのある人々、そして知識欲おう盛な人々を得ることが出来ます。組織の中での多様性を増すことも必要です。3 つ目に、他の団体や財団とのパートナーシップとスポンサー支援の提携を増やすこと。ゲイツ財団、世界保健機関 (WHO)、国連児童基金 (UNICEF)、アメリカ疾病対策センター (CDC) とともに活動した経験から、協力が成功の鍵であることを学びました。

RI についてすぐに変えられることがあったら、それは何ですか。

社会奉仕団体というよりも、むしろもっとビジネスライクにロータリーを運営することです。ロータリーの主な収入源は会費です。パートナーシップやスポンサーといった新たな収入源を探してみたいと思います。クラブや地区が望んでいると私たちが考える支援ではなく、クラブや地区が本当に望んでいる支援が提供されるようにする必要があります。企業の場合、収入増に見合わない支出増を見つけると、経費削減に努め、サービスのための料金を値上げするわけではありません。企業は常により良い経営方法を模索するものです。

ロータリーには組織運営に携わる約 600 人の職員がいます。これまで大勢の職員に会っていると思いますが、RI がどのようなところか知らない会員のために、職員の仕事ぶりを教えていただけますか。ロータリアンは、会費に見合った支援を得ているのでしょうか。

ロータリーが活動する上で、職員からの支援は欠かせ

ません。私たちの優秀な職員は、クラブのより良い運営と活動に必要な手段を提供しようと、懸命に働いています。これには、研修資料の作成、補助金に関する支援、資金管理に関する指針の提供などがあります。職員は、私たちの組織にとって大きな価値があります。

ご自身について、あまり知られていないが重要だと思われる特徴を挙げるとしたら？

私の両親は、誰にでも敬意を払い、人生のあらゆる場面で正直で信頼される人になるよう、私たち兄弟に教えてくれました。これまで私の特徴として「型にはまらない」「礼儀正しい」「頼りになる」「信用できる」「粘り強い」「モチベーター (やる気を起こさせる人)」「デレゲーター (権限を委任する人)」「自信」「チームづくりがうまい」などと言われたことがあります。

すべてのロータリアンと直接対話できるとしたら、何と言いたいですか。

これまで皆さんがなさってきた、今また従事されている、さらにこれから実施しようとしてされている、地域社会や人々の人生を変えるような活動に対してお礼を申し上げたいと思います。また、その機会を与えてくれたロータリーへのお返しとして、ほかの人にも入会を勧めるよう、各会員にお願いしたいと思います。





人類に奉仕するロータリー

2016 年 国際協議会リポート

ロータリーの物語は何度も書き換えなければいけない

毎年、少しずつプログラムが変更されている国際協議会ですが、今年が一番の変更点は、開会本会議で新年度の国際ロータリー（R I）テーマが発表されなかったことです。しかし、開会本会議で、ロータリーに加盟している国や地域が旗とともに紹介されるセレモニーはいつも通りに行われました。

このセレモニーの終わりには、これも決まって、その

年度のR I会長とR I会長エレクトとともに、彼らの国の旗が厳かに入場します。そして、国歌が流れます。R I会長エレクトのジョン F・ジャーム氏のアメリカの国歌の演奏が始まって間もなく、ハプニングが起こりました。突然、音楽が止まってしまったのです。国歌が途中で止まってしまうというのは重大な出来事です。ドキッとした次の瞬間、場内から歌声が聴こえてきました。心温まるそのハーモニーに感動を覚えている間に、何事もなかったかのように、国歌斉唱が終わりました。

R I会長のK・R・ラビンドラン氏は「ロータリーは、その功績、財団、外部からの高い評価という点で、非常な強さを誇っています。しかし、確実に前進するには、ロータリーの大切な財産である会員基盤を築かなければならず、そのためにはもっとなすべきことがあります。大勢の会員がいるだけでなく多様な会員がいるクラブ、スキルだけでなくやる気のあるクラブ、そして意欲だけでなく、成功する力のあるクラブを築く必要があるのです」と会員基盤を固めることを示唆しました。



ラビンドラン氏はまた「男女の機会均等は『あったほうがいい』のではなく、奉仕のため、未来のために『なくてはならない』ものです。女性の入会促進を最優先させなければ、ロータリーは前に一步も踏み出せないまま、いずれ暗礁に乗り上げてしまうでしょう。女性を除外しているクラブは、本来なら得られるはずの才能、能力、人脈の半分を逃しています。そして、家族や地域社会に効果的に奉仕するために必要な視点も逃しています。このようなクラブは、型にはまって自らに限界を設けることで、クラブ自体の奉仕にダメージを与えているだけでなく、ロータリー全体にダメージを与えているの



K. R. ラビンドラン R I 会長



ジョン F. ジャーム R I 会長エレクト

です。このままでは、他の団体はロータリーを真のパートナーとは見なさず、入会候補者、特に、未来を担う若い人々にとって、ロータリー全体の魅力は薄いものとなります。女性差別を容認することは、ロータリーとこの世界との格差を広げていくことなのです。私たちは、今もポール・ハリスの時代に生きているかのようなふりをするにはできませんし、ハリスもそれを望まないでしょう。なぜなら、ハリスの言葉のように、『ロータリーの物語は何度も書き換えられなければならない』からです」と述べました。

ラビンドラン氏が伝えたかったのは、単に女性会員を増やすということではなく、多様性を重んじることによってロータリーに新しい可能性が生まれ、ロータリーの魅力が増すということだったのではないかと、そう思いました。

大きな機会は時として小さく見える

昨年、ガバナーエレクトたちがサンディエゴに到着したその夜に、開会本会議が開催されるようになりました。時差ボケ状態のまま臨んだその会議で、一番重要な R I 会長エレクトの方針や R I テーマを聞くのでは、ガバナーエレクトに十分その思いが伝わらないという判断があったからでしょうか。今回、これらは翌朝の第 2 回本会議で発表されました。

ジャーム氏は、「古代ギリシャのある哲学者がこう書き残しています。『偉大な事業は小さな機会から始まるものである』。なるほどと思える言葉かもしれませんが、真実はそうではないと思います。私は、偉大な事業は小さな機会から始まるものではなく、大きな機会から始まると思います。ただ、大きな機会は時として小さく見えるということだけのことです」と、スピーチを始めました。

ロータリアンにとって大きな機会、それは「あるロー

タリアンから『ロータリークラブの例会に来ませんか』と誘われた時に始まった」と、ジャーム氏は言います。そして、その時にはそれほど大きな機会とっていなかったこの機会が、今振り返れば「それは決して小さな機会ではなく、ロータリーを通じて社会に貢献する大きな機会であったことがわかります。その機会をつかんだことで、ロータリーという偉大な事業に参加できるようになったわけです。ですから、今日に限らず、明日、さらに来年度に向けて認識すべきなので、小さいと思える機会も、それを生かすことで大きな機会にできるということです」と続けました。これは、「一つひとつの機会を大切にすること」を示唆しているのだと思います。

ジャーム氏はまた「ポール・ハリスが 111 年前にロータリーを創設した目的、すなわち『価値観を分かち合える人を見つける』ということは、今日も人々がロータリーに入会する理由となっています。誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じ人生の最大の目的は人類のために奉仕することだと信じている人々に出会うことです」と、ロータリーの原点に立ち返りました。そして「ロータリーは変革を遂げ、時代の変化に対応し、前進しています。しかし、その活動がどのようなものであっても、ロータリアンをロータリアンたらしめる神髄が変わることはありません。多様性を強みとするロータリーは今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を超えた価値観であると信じる私たちは、今も『四つのテスト』を壁に掲げています。そして何よりも、ポール・ハリスが信じたように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じています」とつけ加え、「Rotary Serving Humanity (人類に奉仕するロータリー)」という R I テーマを発表しました。

ジャーム氏は、「チーム」という言葉を強調し、「ロータリアン全員を一つのチームとして『ロータリーチーム』

と呼びたいと思います。このチームは、より良い世界という共通の目標に向けて、共に活動し、共に奉仕し、共にがんばる120万人のロータリアンのチームです」と述べました。さらに「ロータリーが最善を尽くして人類に奉仕し、できる限り多くの人々の人生をより良くできるようにすることが皆さんの役割です。皆さん一人ひとりがロータリーという大きな機会を見だし、この機会をつかんだからこそ、実現できることなのです」と結びました。

R I 会長、R I 会長エレクト、二人の話の中にロータリーの創始者ポール・ハリスの話が出てきます。一方は「ロータリーの物語は何度も書き換えられなくてはならない」、一方は「ロータリーは変革を遂げ、時代の変化に対応し、前進しているが、その活動がどのようなものであっても、ロータリアンをロータリアンたらしめる神髄が変わることはない」。一見すると正反対の言葉のようにも思えますが、決してそうではなく、角度を変えて同じことを言っているのだと思いました。

時代に合わせて変えるものは変える。良いと思うものはどんどん取り入れる。ただし、ロータリーの原点、ロータリーが始まったころのポール・ハリスをはじめとするロータリアンたちの思い、そういったものを知り、理解した上で「何を守るべきか」「どこを変えるのか」を考え実行に移さなければいけない、そういうことなのだろうと思います。

「I Can」ということに集中して人生を送りたい

ここ数年の国際協議会は、以前に比べて感動的な話が少なくなり、実務的な、ビジネススクールの講義のような話が増えたように思います。新年度、実務に当たらなければならないガバナーエレクトが困らないように、より具体的な情報を提供しなければならない、という実情があるのかもしれません。しかし、何かのプロジェクトに参加したり、ロータリーのおかげで人生が変わったという人たちの話は、感動を与え、勇気を与え、「自分も何かやりたい」というモチベーションを与え、ロータリー活動に良い効果をもたらすと思います。

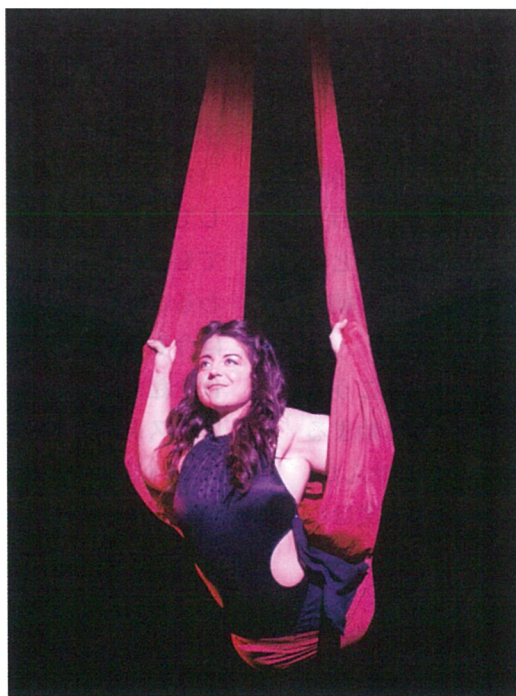
今回、大きな感動と勇気を与えられたのが、ジェニファー・ブリ

ッカー氏の「ただひたすらに信じる」というスピーチ。彼女には、生まれた時から足がありません。両親は足のないわが子を育てることはできないと考え、養女に出します。しかし、彼女は新しい両親の愛情に包まれて育ちます。曲芸師になりたいという彼女の夢に、やりたことは何でもできると、養父母は7歳の彼女にトランポリンを教えます。

ブリッカー氏は、「足のないまま生まれて、病院にいて、養女に出されて、大変な人生だったのではないかなと言われますが、そのことこそ、まさしく私の人生を変えたものです。私の養父母が『私は何でもできる』という考えを植えつけてくれたおかげで、私は何でも行動に移すことができました」と述べました。

「私は成長するにつれて、『私はできる (I can)』ということが、私の人生の一部になりました。毎朝目を覚ます時に何らかの選択をしなければなりません。その時、イエスと言うのかノーと言うのか、前進するのか後退するのか、これらは全部自分の選択によるのだということを理解しました。それらの小さな選択によって、私たちの人生は全く変わってしまいます。幸せになるのか悲しい人生を送るのか、これも自分の選択によるものだとことを理解しました。ですから私は『I Can』ということに集中して人生を送りたいと思います」という彼女の話に感動した人も多かったと思います。これがジャーム氏が開会本会議で述べた「小さいと思える機会も、それを生かすことで大きな機会にできるということです」という言葉につながっていると感じました。

ブリッカー氏は「皆さまは地域社会のために働いています。私はみんなの温かい目に見守られながら育ってきました。すべての人たちが、ほかの人たちと温かさを共有する気持ち、特別な才能、愛情をほかの人たちに注ぐ能力を持っています。皆さまの周りにいる人たち全てが才能を持っていて、ほかの人に何かを与える力を持っている、ほかの人の人生を変える力を持っているのです。自分がそのような力を持っているということに気づいた時、自分は何かをしなければならないという行動力に結びつくような意思が生まれるのだと思います。皆さま、その力を信じていますか。信じていますよね。皆さま、ぜひほかの



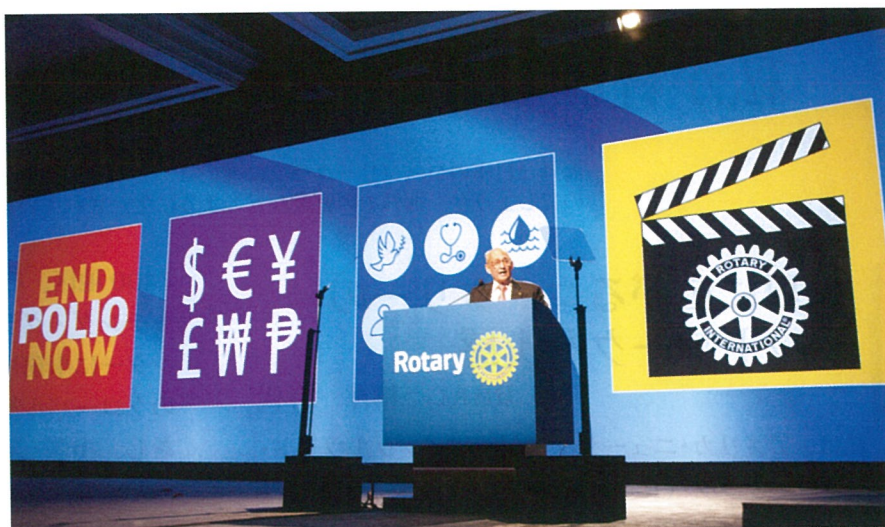
人の人生を変えてください」と結びました。

ロータリー財団の100周年を祝う

2017年、ロータリー財団は100周年を迎えます。それを記念して『世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた100年』という記念誌が出版され、著者のデイビッド C. フォワード氏によって、その紹介がなされました。財団管理委員長エレクトのカルヤン・パネルジー氏は「ロータリー財団が成功を遂げているということは、高く合理的な目標を掲げているからではないでしょうか。国際ロータリーも目標を立てています。これまではロータリー財団と国際ロータリーの目標にあまり関連性がありませんでした。ジャーム会長エレクトと私は、両方のための目標を立てることにしました」と述べました。

そして、財団の視点からそれらの目標について紹介しました。「第1は、もちろんポリオの撲滅です。ポリオのない世界を築いていきたいという願いです。私たちはそれに向かってよい進展を遂げています。第2はロータリアンが財団を知り、財団に関与し、財団を支持すること。第3が、ロータリーの人道的奉仕の質を高める。財団の補助金を使って6つの重点分野に関する活動をするということです。2017年、ロータリー財団は100周年を迎えます。すべての人たちが『ロータリーはよいことをしている』ということを知らなければいけません。ロータリーがよいことをしているという物語を世界中の人々に知らせなければいけません。第4は、公共イメージの向上。ロータリー財団の100年の業績を周知する必要があります。人々を感動させ、鼓舞するような話を知ることによって、人々はロータリーを支援するのではないのでしょうか。ロータリー財団に寄付をするのではないのでしょうか」と述べました。

パネルジー氏は「1917年にたった26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団が、今日、世界でも有数の財団に成長し、約10億ドルの資産を有するまでになりました。私たちは、これまでに30億ドルをプログラムに費やして活動をしてきました。これまで財団



は、主にロータリアンを対象に寄付を募ってきましたが、これからはほかの方々にもロータリー財団を支援していただくようにしていかなければいけません」と続け、「今こそ、私たち会員が世界の人々のために財団のことを考えていただく時です。人類のために奉仕を提供し、さらに100年続くように。そのためには財団が健全であって、世界中でよいことをしなければなりません。そのことを示そうではありませんか。私たちは私たちの目標を必ず達成することができるという信念を持って努力する時です」と結びました。

10回の本会議では、会員増強、新世代、平和、公共イメージ、ロータリー財団、さまざまなスピーチが行われました。すべてのスピーチを振り返ってみて、その根底に流れるもの、それはジャーム氏がRIテーマの発表の折に述べた「小さいと思える機会も、それを生かすことで大きな機会にできる」ということ、ブリッカー氏の「I Can（私はできる）」だったのではないか、そのように思いました。

取材『友』編集長 二神 典子



私が経験した、外国でのロータリーライフ

海外と日本のロータリークラブに違いはあるのでしょうか。共通点はあるのでしょうか。海外での経験がどのように生かされているのでしょうか。

世界に広がるロータリーのネットワークを実感

奈良RC 柳澤 育代

私は、アメリカ・ニュージャージー州イングルウッド・ロータリークラブ（RC・第7490地区）に2007年3月に入会、その後2015年7月からは奈良RCに在籍しております。

イングルウッドRCでは、クラブ創立90周年を迎えた2013－14年度の会長を務めました。そのような大役をたった一人の日本人である私が仰せつかったのは、2011年3月に起こった東日本大震災の支援活動への積極的な行動と、見える形での支援へのリーダーシップからだと思います。こうした支援活動を始めるまで、私にとってイングルウッドRCは、地区や国際ロータリー（RI）をあまり意識しない、町の名士が集まる毎週のランチ会でした。会員には市長や銀行の支店長、医師、弁護士など70人ほどがいて、年齢も30～90歳、平均年齢65歳、男女比、人種比も非常に偏りのない理想的なクラブと評価されていました。

震災時、私がロータリアンとして主に活動したのは、アメリカからの支援を被災地に直接つなげる活動でした。最初は支援金を送っていましたが、震災のあった翌月には私と医師である夫、外務省で医務官を務めている会員の3人で実際に宮城や福島へ赴き、調査した結果、当時はまだ注目されていなかった被災者の心のケアが必要と判断、支援を決めました。イングルウッドRCと第

7490地区、そして郡山西RC（第2530地区）とのマッチング・グラントで、福島県相馬市にある心のケアセンターに事務用品一式を贈呈。その後、ロータリー財団のグローバル補助金で福島県立医科大学との連携で支援をし、出版した『サダコのおり鶴～9.11と3.11を結んだ祈り～』の普及や、ニューヨークの医学生の派遣を行いました。活動は2015年6月で終了しましたが、これからも東北の被災地をいつまでも忘れないでほしいという思いで、リスボン、サンパウロでの国際大会の分科会で発表を行っており、今年のソウル大会でも行います。

これらの支援活動を通じて、ロータリーの懐の深さを感じました。イングルウッドRC、第7490地区、第2530地区、郡山西RC、さらには第2520地区の仙台RC、石巻の4つのRC、気仙沼RC、そして今、私が所属している奈良RCと、世界中にロータリーのネットワークが張り巡らされていることを実感しております。

ロータリーは素晴らしい仲間の集まりだと思います。イングルウッドRCで、ロータリーが素晴らしいと感じる時、ロータリーモメントを一言で話すことが時々ありました。これはベテランのロータリアンが、新会員にロータリーを理解してもらおうと始めたのですが、私は必ず東日本大震災の直後の例会のことを話しました。被災地に対して迅速に人道的な支援をピンポイントで行いたいと言ってくれた、ロータリアンの仲間たちの熱い思いが、今でも私のロータリアンとしての感動の場面として心に残っております。今後は奈良RCでロータリアンとして活動させていただくことを楽しみにし、がんばっていきたいと思います。

（第2650地区 奈良県 刃物販売）



これからは奈良RCでどんな活動ができるか楽しみです

エトビコRCで学んだロータリー

名古屋和合RC 福田 哲三

たまたま顧問弁護士の紹介で、カナダ・オンタリオ州トロントにあるエトビコ・ロータリークラブ（RC）に入会しました。1989年6月8日、私が31歳の時でした。エトビコRCは1930年創立、当時、会員数は約80人で例会は水曜日の午後12時30分からでした。



Toronto Ribfest 2012 で

1989年の規定審議会で女性会員が正式に認められましたが、このエトビコRCにはすでに女性会員がいました。リン・パークスさんは1988年4月の入会です。おそらくカナダでは最初の女性会員の一人だと思います。

私は1992年7月までこのクラブに所属しましたが、当初、ロータリークラブについてほとんど予備知識がなく、すべてが新鮮で刺激の連続でした。何といても「老若男女や事業規模の大小は関係なく、個人として皆平等」を実践していることに感動しました。また例会中はゴルフや飲み会の話は少なく、点鐘の後は各円卓で地元の地域社会の問題やそれに対する活動の提案など真剣な会話が続きしました。私が突然意見を求められてためらっていると、「君は何のためにロータリーに入ったの?」と不思議そうに問いかけられる始末。このクラブの皆さんは「ロータリアンになること」が目的ではなく、「ロータリアンとして活動すること」が目的なのだと痛感し、恥ずかしく感じました。

このクラブでは当時、小規模のパーティーやバザーなどを主催して資金集めを行い、青少年の麻薬撲滅運動や身体障がい者への支援活動などを行っていましたが、このパーティーはその後25年以上にわたって成長を続け、今では「Toronto Ribfest」として、毎年7月1日のカナダ独立記念日を挟んだ4日間で入場者15万人以上、収益金2,000万円を上回る北アメリカでも有数のファンドレイジング事業となりました。この収益金を使って毎年さまざまな奉仕活動が行われています。長年このイベントの責任者をしていたマイケル・ベル氏は、今年度のガバナーです。この活動をモデルに当地区で2013-14年度から始めたのが「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」です。「例会で議論して活動プロジェクトを決め、寄付金以外にパーティーやバザーなどで資金を集め、プロジェクトを実行する。その一連のプロセスで友情や信頼を育む。プロジェクトへの参加はすべて任意で強制は

しない」。これがエトビコRCで学んだロータリーです。

(第2760地区 愛知県 建築設備)

世界で最も国際的なクラブから 伝統と格式のあるクラブへ

東京西RC 矢島 幹也

1984年12月、私はアメリカ・ハワイ州のウエストホノルル・ロータリークラブ(RC)に入会しました。当時、父が東京江北RCの熱心な会員で、私自身もロータリーと深く関わってきました。そのため、赴任先のホノルルでロータリーに入会することに違和感はありませんでした。最初に相談した取引先の社長がウエストホノルルRCの会員で、快く推薦者になってくれました。この縁から私のロータリー歴が始まったのです。

当時私は29歳。私のような若輩でもよいのかと聞いたところ、「君のビジネスのボスは君でしょ?」では何の問題もないね」とあっさり言われました。

ウエストホノルルRCは、「世界で最も国際的なクラブ(The most cosmopolitan club in the world)」を自称しています。確かに現地の人のほかにも、日系、中国系、フィリピン系、白人など、人種の^{るつぽ}坩堝といわれる典型的なハワイのロータリークラブで、スローガンは「多様性」。ロータリーの原則は押さえて、後はおおらかに明るく楽しくやろう、といったところでしょうか。

例会は会長による点鐘の後、星条旗に向かって国への忠誠を誓い、「四つのテスト」を唱和後、会員のギター伴奏で「ハワイ・アロハ」を歌い、牧師の会員が食事前の祈りを行います。各委員会の報告の後の卓話は質疑応答で盛り上がり、例会が長くなることもあります。



1986年ウエストホノルルRC 35周年式典では通訳として活躍

奉仕活動として、私はローターアクトクラブ、青少年交換事業などで日本語担当として積極的に参加しました。

ウエストホノルルRCは1962年から東京西RCと姉妹クラブを締結しており、周年行事にはお互いに

行き来しています。ちょうど30年前、ウエストホノルルRCの35周年の際には、当時、ガバナーだった故・渡邊和美氏、後のガバナーで当時会長だった故・吉田盛次氏をはじめ、東京西RCから多くの会員が来訪してくれました。私は通訳や訪問団の窓口を担当し、東京西RCの皆さんと大変親しくさせてもらいました。その時、日本に帰国したら、ぜひ東京西RCに入会するように誘ってくれたのです。

7年間のウエストホノルルRC在籍後、1991年、仕事の都合で帰国することになりました。お誘いの言葉通り、東京西RCに入会する運びとなりました。

東京西RCは伝統と格式のあるクラブです。当時36歳だった私は、入会して5年間、最年少の会員でした。ロータリーについては大変厳しい、筋の通ったクラブではありますが、底に流れるモットーは「自由闊達^{かたつ}」です。当時在籍していた明治、大正生まれの先輩方からかわいがってもらったのも楽しい思い出です。

2015年5月、東京西RCの60周年記念式典には、ホノルルからも大勢来日しました。また11月にはウエストホノルルRCの65周年記念行事が行われ、当クラブからも23人の訪問団がお祝いに駆けつけました。また相互に姉妹クラブになった、京都西RCと台北西RCを含めた4つの西クラブで会議を行っており、協同奉仕や交換学生プログラムについて話し合っています。

このように2つのホームクラブがあるような、そしてそこから派生するさまざまなロータリークラブの皆さんと交流でき、とてもぜいたくなロータリーライフを楽しんでおります。
(第2750地区 東京都 石油)

個人の奉仕を大切にする

伊勢原中央RC 二階 正

私は1978年、伊勢原中央ロータリークラブ(RC)に入会しました。それなのになぜ、スリランカのロータリアンになってしまったのか、お話ししましょう。

私はスリランカに出張の際には、わが社のスリランカの支社があるクリヤピティヤ市から車で約30分行った隣町の、パンドワスヌアラRCでメイクアップをしていました。ある時、私がスリランカの居住ビザを取得したことを、得意先のオーナーで地元のロータリアンの、愛称・ミスターラッキーに話すと「いっそのことスリランカのロータリアンになればいいのに」と言われました。しばらくすると、彼がガバナー(2000-01年度)になり、「第2780地区の同期ガバナーの小沢一彦氏と会

い、話がついた。クラブ会長の了解も得た」と言われました。現地のクラブ会長からも「あなたの経歴から出席規定の適用を免除します。都合の良い時出席してください。歓迎します」という手紙をいただき、伊勢原中央RCの承認を得

る前に移籍が決まってしまう、2011年までパンドワスヌアラRCに在籍することになりました。

このクラブは創立間もない二十数人の小さなクラブ。特筆すべきは出席会員数が60%を超えるまで点鐘をせず、肅々と例会が進行し、60%を超えた段階で会長がおもむろに点鐘をしていたことです。例会には食事はなく、紅茶も出ません。例会は国歌斉唱で始まります。日本のように、出席報告、委員会報告、誕生祝いもなく、会長の話がほとんどで、事務連絡くらいでした。年会費は3万ルピー(当時、約2万4,000円)でした。

活動は、あくまでも個々の奉仕。例えば地域内にある児童養護施設へ、毎年クリスマスにプレゼントとケーキを人数分贈っていますが、寄付は会員一人ひとりの思いに任せ、強制はせず、集まった金額が予定より少ない時には、再度募金をしているようです。

また、新年度には、会長就任式が大変厳かな雰囲気の中、伝統的なランプへの点灯から始まります。全員夫人同伴ということだったので、私は現地の社長のお嬢さんに同伴をお願いして出席しました。その後のダンスパーティーは、歌って踊って、いつ終わるとも知れない盛り上がりで圧倒されました。私は「未成年の女性を連れて来ているので」と言って、途中で退席しました。余談ですが、このセレモニーの費用は恒例で、すべて新会長の負担なのだそうです。

ちなみに私の現地での仕事は、セイロン紅茶とカシューナッツを生産・加工して、日本へ輸出することです。偶然ですが、輸出する紅茶のパッケージは、国際ロータリー会長のK・R・ラビンドラン氏の経営する印刷会社で加工してもらっています。

(第2780地区 神奈川県 食品製造販売)



カシューナッツ農園にはスリランカの国鳥であるクジャクが約60羽います

つなぐ、ローターアクト①

— 私たちが今、伝えたいこと



ローターアクトはリーダーシップの力と奉仕の心を育むためさまざまな活動をしています。ローターアクトが日ごろ何を思い、何を考え活動しているのか。今月は、「ローターアクトが今、伝えたいこと」を紹介します。

外部の人と交流を持つ

第 2600 地区ローターアクト代表 成田 佳織

現在、第 2600 地区は、7 クラブ 61 人で活動しています。私たちが直面している課題としては、やはりアクトの減少が挙げられます。その原因の一つが、活動がアクト内で完結しているからではないかと考え、外部の人と交流を持つことを、今年度の目標としました。

2015 年 8 月に上田ローターアクトクラブ (RAC) が開催したガム取り清掃例会では、町内会にも声を掛け、朝 7 時から総勢 40 人で町のガム取りを実施。多くの人の協力で、市内の商店街をきれいにすることができました。長野 RAC では、町おこしに貢献したいとの思いから、9 月に浴衣ツアーを開催。観光ガイドセンターやゲストハウス、お寺の住職など地元の方々に協力いただき、当日は留学生も招待し、浴衣を着て文化体験をしました。開催後、協力いただいた人から、今度また一緒にイベントを企画しないか、といううれしいお誘いがありました。他にも、児童養護施設の子どもたちとの交流、養護老人ホームでの清掃のお手伝いなど、幅広く活動しています。

また、「アクトでしかできない価値」を追求し、2016 年 1 月の地区の海外研修では、フィリピンでマングローブの植樹とホームステイを行いました。たった一人との出会い、たった一日の経験が、人生を変えてしまうような経験をしました。

浴衣ツアーにて、地元のお寺で筆遊びを教わりました



ぜひ、ロータリアンの皆さまにも私たちの活動をより知っていただき、さらに多くの若者に、この貴重なチャンスを与えていただければと思います。(長野県)

一緒に盛り上げてください

第 2720 地区ローターアクト代表 後藤 正太

当地区では大分 5 クラブ、熊本 9 クラブの 14 クラブ、約 140 人で活動しています。当地区最大の課題は、会員数の減少です。会員が減ることで活動が縮小傾向にあるクラブが増え、さらなる会員数の減少を招いています。その背景に、ロータリークラブとローターアクトクラブ (RAC) の関係の希薄化があると考え、ここ数年、ロータリークラブ (RAC を提唱



親睦を深める目的で行った大分県・由布岳登山。ロータリアンのパワーに負けじとがんばりました

していないクラブも含む)、インターアクトクラブ、RAC 合同での家族清掃活動やポリオ撲滅募金活動の主催、RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) やインターアクト年次大会への積極的な参加、米山奨学生との関係強化など、ロータリー家族の絆を強くする試みを始めています。

その中で私たちローターアクトがどういった思いで、どういった活動を行っているのかをアピールすることで、ローターアクトに興味を持ってもらい、会員増強や活動の充実につなげていこうとしています。また単年度での達成は難しいと考え、5 か年計画を策定し、実施しています。

私たちローターアクトは自己の成長や奉仕

への意識が高く、エネルギーも時間もあります。充実したローターアクト活動に参加することは人材育成に直結します。ロータリアンの皆さまには、まずはRACの例会や年次大会などに参加いただき、このパワーを感じてもらいたいです。そして、魅力を感じたならば、さまざまな面でお力添えいただき、一緒にロータリー家族を盛り上げていきたいと考えています。そのために、これからも全力で活動に取り組みます。(熊本県・大分県)

魅力や楽しさを取り戻すことが必要

第2790地区ローターアクト地区幹事 藤波 楓



8月22～23日に行った合同勉強会。ローターアクトについての基本的な知識や、今後どのような気持ちで活動していくべきかなどあらためて話し合いました

第2790地区は、館山ローターアクトクラブ(RAC)、習志野中央RAC、茂原RAC、千葉科学大学RAC、市原中央RACの5クラブ、総勢38人で成り立っています。しかしこの人数はあくまでも登録者数で、実際に活動している会員はほんの一握りしかいないのが現状です。この一握りに、「アクトをやりたくてやっている人」がどのくらいいるのでしょうか。ほとんどが「やらされている人」なのではないかと感じています。

私自身も望んで入会したわけではありませんでした。平日、土日に関係なく行われる例会が嫌でした。当初は「ローターアクトの歌」すら歌いたくなくて、わざと遅刻をしていた時期もありました。しかし、地区外に出ようになり、全国のローターアクターと出会い、つながりを持ったことで「入会してよかった」と思えるように

海外研修先・フィリピンでのマングローブ植樹。
現地のローターアクターと友好を深めました

になりました。そして、アクト歴4年目を迎え、地区役員も2年連続で務めています。ここまで続けてこれたのは、アクト活動に「魅力」を感じられたからです。楽しかったからです。それが、現在の第2790地区に一番欠けているもののなのです。魅力がないのに、魅力的な例会を考えられるはずがありません。会員増強ができるはずがないのです。アクト本来の活動を行っていかなければいけないことはわかっています。しかしそれよりもっと大切なことがある、と私は考えています。

今、第2790地区に必要なのは、魅力や楽しさを取り戻すこと。そして、会員一人ひとりがもっとローターアクトについて知り、理解することです。(千葉県)

RACへの入会をお勧めください!

第2660地区ローターアクト代表 白川 史人

第2660地区では現在、19のローターアクトクラブ(RAC)があり、約250人の会員が在籍しています。各クラブ月2回の例会と、年度内に数回ある地区行事が主な活動となります。

ローターアクトの課題としては、やはり会員増強です。30歳で会員が卒業するために、その分新たに会員を増やさなければ組織を維持することができません。当地区では、地区として会員増強に取り組んでいます。活動を通して、インターアクトなど他の青少年奉仕関係団体や、RACを提唱していないロータリークラブのロータリアンとも積極的に交流を進め、ローターアクトを理解してもらうことに努めています。それを通して、RACに入会したい、入会者を紹介したいと思ってもらえる人を少しでも増やしていきたいと思っています。

ロータリアンの皆さまも、周囲にローターアクト入会対象の人がいましたら、ぜひとも入会をお勧めいただけたら幸いです。ローターアクトの活動は、ロータリア



ンの皆さまのご指導、ご協力があってこそのもので、
ぜひとも未来を担う若者を育むローターアクト活動に、
ご理解をよろしくお願いします。(大阪府)

自分がアクト活動を楽しめます！

第 2500 地区ローターアクト代表 類瀬 優那



地区協議会で、ローターアクトの知識を深めるため「アクト検定」を行いました

当地区では近年、会員増強の面で問題を抱えています。会員の減少がどんどん進み、存続の危機にあるクラブすらある状況です。会員はいても、実際に活動している会員が限られていたり、活動が滞っていたりもしています。

そのような会員増強の問題を解決するために、地区内でまず各クラブの状況、情報の共有を行っています。当地区のローターアクトクラブは 11 クラブあり、なかなか集まる機会を持つことができませんが、地区行事の際に、情報交換をする時間を設けています。各クラブの状況を地区内で共有することで、会員減少に対する危機感を持ってもらい、より力を入れて解決に取り組んでもらうことを目的としています。そして各クラブの会員増強に対する取り組みの情報を共有することで、自クラブの活動の参考にし、生かしてもらいたいと思っています。

ただ、増強の「増」の部分ばかりに力を入れても、「強」の部分が伴わなければ、意味がありません。会員が増えても、実際に活動する会員が増えなければ、増強が成功したとは言えないからです。アクト活動に対する理解、そしてそこに楽しさを見いだしてもらうこと。それができれば、自然と「強」

第 2760 地区、第 2630 地区、第 2600 地区合同プロジェクト。会員増強のマダラート(アイデア思考法)を作成

平成 28 年 3 月号

の部分は解決していくと考えています。今後、地区として「強」の部分をより強めていく活動を行っていきたいです。そのためには自分自身、アクト活動を楽しんでいきたいと思っています。(北海道)

0 (ZERO)

第 2760 地区ローターアクト代表 及川 純

私たち第 2760 地区は、今年度「0 (ZERO)」を地区目標として活動しています。「0」とは原点回帰という意味と、テニスで「0」をラブとも言うことから、奉仕の心の「ラブ (LOVE)」と掛けています。基本に立ち返るということで、例会への出席率を上げるなど、アクターとして、社会人として守るべきルールを見つめ直す機会ともしています。

前年に引き続き、「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」などのロータリアン主導の行事への参加をはじめ、ロータリー家族、特に青少年同士の交流を進めています。また、アジア・環太平洋地域のローターアクターが集まる国際会議、アジア・環太平洋国際会議 (APRRC) への参加や米山奨学生との交流の機会を深めるなど、海外とのつながりをもさらに強くしていきたいと考えています。地区目標に基づき、各クラブが文字通りの意味の「0」、原点回帰、奉仕活動などそれぞれ自由な発想で活動しています。

近年、会員数の減少が目に見えて現れており、各クラブが新会員の獲得に苦戦しています。取り組みとしては、やはり青少年間の交流を深め、ローターアクトを知ってもらい、入会のきっかけ作りをしています。その実績として、米山奨学生が入会した例があります。ロータリーの皆さまのお力添えをいただき、まずは原点に立ち返って、活動の基本である例会を見直すなど、各クラブの自助努力をさらに進めていきたいと思っています。(愛知県)



World Roundup

世界のロータリーニュース

ポーランド

ポーランド政府は、1990年代初めに教育制度を改革し、ロシア語の代わりに、世界経済の共通語である英語を第2言語としました。その結果、ポーランド人の英語力は世界でもトップレベルに数えられるようになりましたが、農村部は取り残されています。

この格差を解消するため、ワルシャワシティ・ロータリークラブ（RC）、ドイツ・ベルリンルフトブリュッケRC、イタリア・ミラノノルドRCが協力し、4万5,000ドル（約540万円）のグローバル補助金を申請し、ポーランドの農村部10か所で1,200人以上の恵まれない子どもたちを対象に、英語をはじめとする外国語教育を支援しました。他団体「Good Start」とともに、11か所の放課後教育センターに機器、ソフトウェア、Eラーニングシステムを寄贈したほか、指導教員を配置するというプログラムを実施。上記のクラブは、この3年間に、新たにグローバル補助金を活用し、カナダ・アルバータ州のエドモントンRCと協力して12か所の放課後教育センターを支援し、合計で23か所の施設にコンピューター、電子ホワイトボード、プロジェクターを設置しました。

ワルシャワシティRCの会員で、ポーランドの小学1～3年生の英語カリキュラムの作成に携わったことのあるアンナ・ウィツォレック氏は、次のように語ります。「英語だけでなく、読み書きやコンピューターの使い方も教えています」。子どもたちの多くは家庭に問題を抱えており、「放課後に安全に過ごせる場所ができたことで、日々の生活だけでなく、将来にもきっと良い影響があるはずです」

—ブラッド・ウェバー

シエラレオネ

椅子と机が不足していたため、多くの児童たちが教室の床にじかに座って勉強していた小学校に、机とイスを寄贈。カナダ・オンタリオ州サンダーベイ・ロータリークラブ（RC）とニビゴンRCは、シエラレオネのフリータウンRCと協力し、9,000ドル（約108万円）の資金を使って、新しい木製の机と椅子450脚を現地の家具工房から調達しました。2014～15年度にエボラ出血熱が大流行し、同国だけで約4,000人が命を落とした時には、学校が一時閉鎖となり、児童たちも隔離されたため、このプロジェクトも一時中断しました。しかしその後、流行が収まるとプロジェクトは再開され、去る9月には、真新しい机と椅子が、子どもたちに渡されました。

インドネシアの人口2億5,600万人のうち、約40%はきれいなトイレを日常的に使えません。



カナダ

「砂浜やサーフィン同様、夏の代名詞であるロックバンドの公演ができればすてきじゃないか」。そう考えたのは、オンタリオ州のチャタム・ロータリークラブの会員でした。かの有名バンド「ビーチボーイズ」のメンバー、マイク・ラブ氏の知り合いに働きかけてもらった結果、8月に地元でコンサートが実現。5,000枚以上のチケットを売り、チャリティーくじの賞品としてサイン入りのサーフボードを出品しました。イベントで集まった資金10万ドル（約1,200万円）は、チャタム・セント・ホスピスの建設費の一部に充てられました。



インドネシア

スンバ島では例年、乾期が8か月続き、水はほぼ一年中、トラックで運ばれてくる井戸水を買っています。水の料金は高く、人々はなるべく水を使わないようにするため、衛生状態は悪化し、子どもたちが学校を休むことも多くなります。そこで、飛行機で50分離れたところに住むバリ島のロータリアンが、4万2,629ドル（約500万円）のグローバル補助金を使って、スンバ島のマナンガ・アバ村に3本の井戸を掘りました。さらにバリクタ・ロータリークラブ（RC）と北海道の中標津RC、韓国の7つのロータリークラブが協力してトイレを設置し、衛生習慣を付けるための研修も行いました。その結果、日によっては全校の半数近くだった欠席率が、8%に減少しただけでなく、井戸水を利用して野菜を作る村人が増え、食生活も向上しました。

世界的に見ると、男性より女性の方が英語が得意です。



ブラジル

サンパウロ郊外のグアルーリョスサル・ロータリークラブは、フードドライブ（保存食を集めて施設に配る活動）にとっても熱心です。1997年から毎年、10～15tにも及ぶ保存食を集め、貧しい人や、高齢者、子どもなど支援を必要とする人たちを援助している団体に配っています。2014年にはコメ、マメ、麺類、食用油、砂糖、コーヒーなど14tのほか、8,000ドル（約96万円）相当の資金を集め、2,000人を支援しました。この活動には、地域のロータリークラブ、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブが参加し、若者たちはスーパーマーケットで募金活動をしました。



ガバナー年度の前半の活動について

第 2770 地区

井原 實 ガバナー
(さいたま新都心 R C)



第 2770 地区の 73 クラブの公式訪問、地区大会と、ガバナー年度の前半が終了しました。公式訪問では、各クラブの現状を知り、個性を肌で感じ、大いに勉強になりました。私からは K. R. ラビンドラン国際ロータリー会長のテーマ「世界へのプレゼントになろう」と方針を伝えるとともに、ロータリーの基本として「ロータリーの目的」と「四つのテスト」について説明し、新しいロータリーとしてロータリー財団の目指す方向について説明しました。各クラブでグローバル補助金を活用することの意義を説明し、6 つの重点分野におけるプロジェクトの重要性について理解を得るように努めました。今後、少しずつでもグローバル補助金を活用したプロジェクトの提案が増えることを願っています。

当地区では、グローバル補助金を使って認知症について V T T (職業研修チーム) を実施しています。2013 - 14 年度にはアメリカ・サンディエゴでアルツハイマー型認知症の治療と介護を学びました。2014 - 15 年度にはスウェーデンのイエーテボリで認知症の治療と介護を学びました。その二つの成果を踏まえて、地区大会では、地域の人々を招いて認知症フォーラムを開催しました。V T T 派遣団員 (医師、認知症介護施設管理者)、介護経験者 (歌手・辺見マリさん)、行政担当者 (埼玉県福祉部地域包括ケア課長) の 4 人をパネリストにお迎えして、討論会「認知症は予防できるか」を実施。私もコーディネーターとして討論会に参加し、なんとか各パネリストの意見をまとめることができました。フォーラムは翌日の埼玉新聞に掲載され、テレビ埼玉でも紹介されるなど、地域のメディアにも取り上げられ、公共イメージと認知度の向上にも貢献できました。

今後は、青少年交換、ローターアクト、インターアクト、R Y L A (ロータリー青少年指導者養成プログラム) の活動に参加していきたいと思っています。

(スーパーマーケット)

ロータリーに関する 30 の質問

第 2790 地区

櫻木英一郎 ガバナー
(千葉 R C)



1. ロータリーは奉仕団体か？
 2. ロータリーはボランティア団体か？
 3. 「Ideal of Service」の日本語訳は現行で十分か？
 4. 奉仕は無償であるべきか？
 5. service は奉仕か？
 6. 職業奉仕はロータリーの金看板か？
 7. ライオンズに職業奉仕の理念はないか？
 8. ロータリーは職業奉仕が基本か？
 9. 「決議 23 - 34」は職業奉仕を述べたものか？
 10. ロータリーは奉仕の目的でつくられたか？
 11. 「目的」の「意義ある事業」は仕事の意味か？
 12. 「四つのテスト」の日本語訳は現行で十分か？
 13. ロータリーの両輪は親睦と奉仕か？
 14. 社会奉仕と国際奉仕は団体奉仕か？
 15. 活動をあまり宣伝しない方がよいか？
 16. 会員は職業を持たなければならないか？
 17. 1 業種 5 人の前は 1 業種 1 人であったか？
 18. 会員は業種の代表として選ばれたか？
 19. 「職業分類」という言葉のままでよいか？
 20. ロータリークラブ定款はクラブ独自のものか？
 21. ロータリークラブ定款の E クラブの条文は削除してよいか？
 22. E クラブの会員はお互いに会うことはないか？
 23. ガバナーは地区のリーダーか？
 24. ガバナーは地区内のクラブが選んだのか？
 25. 幹事はセクレタリーで秘書という位置付けか？
 26. クラブの最終的な意思決定は総会か？
 27. ロータリーに総会は存在するか？
 28. ロータリーソングを歌わなければならないか？
 29. 理事会のメンバーは全員が理事か？
 30. 例会の目的は会員の親睦を深めることか？
- 私の答えは全部 NO です。皆さんの考えはどうですか？
(不動産賃貸)

ガバナーを やらせていただいて

第 2800 地区

酒井 彰 ガバナー
(米沢上杉 R C)



私はロータリークラブの役職経験は皆無に近かったのですが、幸い地区幹事がロータリーに精通し、会員一丸となった支援のおかげで、公式訪問や地区大会も無事成し遂げ、今は大変貴重な体験をさせてもらったと感謝しています。やりたいことはやったと、悔いはあまりありません。多種の事業、八十八ヶ所お遍路、還暦記念のホノルルマラソン、102 か国の世界旅行、その他さまざまな公職の体験から、客観的にロータリーを見ることができたと自負しています。そのような私の考えを書きます。

1. パレートの法則の 80 対 20 をロータリーに当てはめると、「ロータリーをよく理解している人が 2 割」「まあまあ理解している人が 6 割」「よくわからない人が 2 割」。そこに、ロータリーをよく理解している人を対象にした研修が多過ぎると思います。要するに難しく、知識だけの研修なのです。大切なのは後の 8 割の会員に、まったく初歩的な心と原点を反復連打し、ロータリーの楽しみ方を体験してもらうことです。

2. 堺屋太一氏の著書『組織の盛衰』をひもとくと、「全ての組織には機能体と共同体がある。機能体とは一つの目的を達成するための組織で、軍隊、企業など。共同体とは構成員の幸せを追求するための組織」とあります。ロータリーは共同体です。会員の幸せのためにあるはずが、機能体的発想の人もあります。命令口調では反発を感じ、会員が増えない理由の一つと思っています。

3. 田中角栄氏の有名な言葉「政治は数であり、数は力、力は金だ」に由来する「数の論理」があります。この理論にロータリーを当てはめると、「ロータリーは数であり、数は力、力は金だ」。近年、これが強まりつつあると思います。確かにどんな組織でも、数と金とブランドが増すほど、自信と勇気と誇りは持てます。しかしそれは自主的な行動であり、命令的では反発を増す気がします。

以上、一考してもらえれば幸いです。

(ケーブルテレビ)

初心に帰り 新たなる一步を

第 2820 地区

倉沢 修市 ガバナー
(竜ヶ崎 R C)



第 2820 地区は 57 クラブ、約 2,000 人の会員で構成されています。ロータリーは友情が基本。寛容の精神があり、そして本質は慈善ではなく、「ロータリーの目的」にあるように倫理を大事にする団体だと思います。

公式訪問では、行く先々で丁寧なお迎えがあり、大きなホテルの前に立て看板で「倉沢修市ガバナー公式訪問歓迎」などとあり、恐縮というより恥ずかしく思ったりもしました。ガバナーを退任したら、すっきりと元の自分に戻らなければ、軽蔑のまなざしで見られるだろうなとふと思うことがあります。

ガバナーに就任して思ったのは、地区で国際ロータリーの役員はガバナーだけと言われながら、地区諮問委員の強力な指導とサポートがあったこと。2つ目はロータリー財団委員会が補助金の配分に絶対的だということ。私はここからここまでは社会奉仕とか、国際奉仕といった区切りははっきりしていないと思います。財団委員会で補助金配分をする前に関係委員会で検討するのが当たり前と思っていましたが、財団委員会だけで検討するようでは将来何か問題が起こるような気がします。事前に奉仕プロジェクト委員会で検討し、財団委員会で配分を決定するようになればと思います。3つ目は、当地区では C L P (クラブリーダーシッププラン) がまだ浸透していないこと。公式訪問では各クラブに事前協議で説明し、地区指導者育成セミナーでも再度説明します。4つ目は、ペーパーレス。高齢者は印刷したものがなければ理解に苦労します。ロータリークラブ・セントラルの参加率が伸びないことを見ても、伝達方法などにもう少しゆとりを持たないと年輩の人はついていけません。

会員が皆、地区に何らかの協力をしてくれることに感謝しています。他クラブを見て自クラブにないものを次年度以降につなげていきたいです。私自身はガバナーになり、健康管理が少しできるようになりました。

(印刷)

会員増強奮闘記

第 2830 地区

鈴木 唯司 ガバナー
(青森モーニング R C)



今年度の地区目標は「ミラクル 1200 を再び」です。地区では 2013 年の規定審議会で決議された 1 地区の会員数 1,100 人はやっとクリアし、2015 年 7 月には 1,131 人まで増加。そこで今年度内に一気に 1,200 人以上にしようとの強い決意を表したものです。

青森県の国勢調査による人口は 2010 年、約 137 万人でしたが、2015 年は約 131 万人になり、約 6 万人の減少です。会員増強は可能か、との疑問もありましたが、実は同じ東北に倣うべき地区があったのです。山形県（第 2800 地区）は 2010 年に人口約 117 万人でしたが、2015 年は約 5 万人の減少です。しかしロータリーの会員数は 1,600 人を維持しています。青森県もそれなりの増強は可能と考えました。

まず、ロータリーの認知度を上げるために工藤武重直前ガバナーのアイデアからロータリーの活動をテレビのスポット広告として約 6 か月間放送しました。これはさすがに効果がありました。公式訪問ではひたすら会員増強の必要性を話し、地道に仲間を誘うようお願いしました。そしてロータリークラブ・セントラルに必ず会員数の目標を記入してもらいました。

当地区のクラブ数は 40 ですが、クラブ会員数が 20 人に達しないクラブは 17 あります。各自が活発な奉仕活動を行って地域に溶け込み貢献しています。ただし、情報の電子化が契機となり、事務員のいないクラブの幹事など役員の仕事が過重で、会員増強はなかなか困難と思われました。しかし、各クラブが意気に燃え、3 大都市を含め会員数は徐々に増加しました。その結果、2015 年 12 月末現在の会員数は 1,147 人となりました。新クラブの創立が実現しそうですし、衛星クラブも 10 人で発足しました。新年を待ち構えていた新会員の報告もありました。年度末までに会員 1,200 人を目指します。

人口減に悩む地区のささやかな奮闘記でした。

(医療)

素晴らしい ロータリアン

第 2840 地区

生方 彰 ガバナー
(沼田中央 R C)



公式訪問では、入会 4 年以下の会員がロータリーを理解せずに退会することのなきよう、短時間ではありますが、わかりやすく簡単に以下の 3 点について、話をしました。

① K. R. ラビンドラン国際ロータリー(R I)会長テーマの解説

② 地区スローガンの解説 (3 か年地区戦略計画含む)

③ ロータリーは学びの場、についての解説

②の「地区スローガン」は「奉仕・真実・喜び」。中でも難しい「奉仕」とは、人に喜んでもらうことをすること、また、真実とは「四つのテスト」の実践であります。真実をもって喜んでもらうことを重ねるとやがては、大きな「喜び」となって自身に返ってくることになるという意味です。

③の「ロータリーから学ぶ」ことの重要な点は、ロータリーの発展の歴史を振り返りつつ、原点と進化の方向が正しければ、4 人で始めても 111 年間で約 120 万人の世界的な組織に成長、発展することができる、この歴史的事実の重さです。

公式訪問を通して、私は和気藹々とした雰囲気^{あいあい}を醸し出している多くのクラブに出会いました。そして気付いたことは、その雰囲気醸成の要因はクラブの先輩会員が、共通して褒め上手であるということでした。人を褒めるというのは大変難しいことです。歯の浮くようなお世辞ではなく、事実に基づき長所や誇りの部分（事柄）を褒めるのが肝要かと思いました。学校や社会ではあまり教えないのが「褒め方」ですが、概して、人は褒められると褒めた人を尊敬するようになるのが世の常です。

本年度は 3 か年地区戦略計画の仕上げの年です。7 項目の目標を設定し、特に、「会員増強」「寄付目標」と他 5 項目も本年度は全クラブで達成するようにがんばっております。

(製紙原料業)

それぞれの職業奉仕 三方よし

第 2580 地区

鈴木 喬 ガバナー
(東京江北 R C)



第 2580 地区では、ロータリーの全ての基盤は「職業奉仕」にあると言われてきました。国際ロータリーの方向が変化しても、ロータリアンが心に抱く職業奉仕の理念と地位は何ら変わりありません。

職業奉仕の具体的な態様の一つに「三方よし」がよく言われます。近江商人の行商心得に由来し、行商先で売り手、買い手が共に喜ぶ商いができ、その関係が世間に広がることで「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」となります。行商は、余る物を足りない所に運ぶことで成り立ち、物を運ぶことは互いの足りない物を補い合うこと、ひいては心を通わせる思いやりの具現化でもあります。また、補い合うことは互いに得意なものを持ち寄ることであり、それが分業化され職業として成り立つ基となりますから、「職業」には他人のためになすことが本来的に備わっていると考えられます。つまり、職業に従事して責任を果たすこと、すなわち優れた物をつくり、売り、喜ばれるサービスを提供することは当然で、相手方に誠心誠意尽くすことが職業を通しての奉仕なのです。

このことは、ロータリーの標語の一つ「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」にも通じ、日本のロータリーでは受け入れやすいと言えます。「三方よし」を実現するには、自らの職業を物、人の観点から日々新たに、そして永続的につなげることです。

ロータリーは職業人の集まりであり、ロータリアンはそれぞれ業界の代表者でもあります。「ロータリーの目的」にあるようにいずれの職業も、高い倫理基準を保つこと、仕事のすべてに価値があること、高潔なものにすることが肝要です。職業を通じた奉仕がどのようにこれからも永続的に実践できるか。検証のため、地区大会で永続企業を代表する会員をパネリストに、パネルディスカッション「職業奉仕の今日的課題と永続企業」を行いました。

「職業奉仕」の一端を理解する一助になれば幸甚です。
(不動産業)

ロータリーの原点と その心を大切に

第 2590 地区

箕田 敏彦 ガバナー
(横浜 R C)



本年度、当地区の方針を、「ロータリーの原点とその心を大切にしよう」としました。近年ともすると忘れがちになってしまうことですが、ポール・ハリスが真の友人ができず大変寂しい思いをし、ロータリークラブを創立、アーサー・フレデリック・シェルドンが「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を提唱し、ロータリーの原点を確立して 100 年を超えました。今でも全世界に広がり、人種、言語、風習、性別などを異にしながら、1 つの団体として存立していることは、誠に素晴らしいことであり、極めてまれなことです。しかも毎年国際ロータリーの会長が代わり、ガバナー、クラブの会長が交代しても根幹をなしているロータリーの心は揺るぎないものであり、その成功の秘訣は何かのでしょうか。

もちろん、時代とともに改革も必要なことは思いますが、私はロータリーの原点とその心、すなわち親睦と奉仕の心は不変の土台としてどのような時代になろうとも、これだけは固く守っていかなければならないと考えています。もちろん親睦といっても、単なる仲良しレベルではなく、ロータリーの神髄を学びながら事業人としての奉仕の心、多様性、高潔性、リーダーシップを育むよう、地区内において会員の皆さまに強調してきました。

しかし、ややもすると時代の新しい波に気を奪われ、経営学的な損得に走ったり、世にあるあまたの奉仕団体に気を奪われたりすることの多い世相の中で、ロータリーの職業奉仕という哲学はこの世に 2 つとない意義深い哲学であります。ロータリアンはそのことを十分に認識し、若い世代にもしっかりと伝えて、ワークショップなどテーマに沿ったプログラムを企画し、ロータリーを学び、自分の将来について考える機会を与えていかなければならないと思っています。

残されたガバナーの時間を、地区内の皆さまとともに楽しく学び、歩んでいきたいと思っています。
(不動産賃貸)



“よねやま”から広がる新しい世界 ⑬

心に響くニッポンの音色



東京葛飾 R C
(第 2580 地区 東京都)

カウンセラー

岩田 吉弘 さん

彼女の情熱に心を動かされて

早いもので、コリーン・クリスティナさんのカウンセラーとなって、2年近くがたちました。当クラブでは、奨学生を受け入れる年度の米山記念奨学委員長がカウンセラーを務める慣習があり、当初は私の次の委員長が指名されたのですが、ご高齢で大変そうだったため、「私がやりましょう」と申し出ることにしました。以来、毎月の例会で食事をしながら話を聞くほか、クラブの行事や旅行、家族との食事会など、会うたびに親しみが増し、楽しい関係が続いています。私を含めて会員はみんな、親しみを込めて彼女をクリスティナと呼んでいます。

当クラブの例会場は上野恩賜公園の中にあり、東京藝術大学のキャンパスとは目と鼻の先になります。彼女はそこで、日本の伝統的な音楽である長唄と三味線を、非常

に熱心に研究しています。われわれでさえ、あまりなじみのない三味線に情熱を傾け、自ら演奏や作曲もする彼女からは「日本の文化を知りたい」という強い意欲が感じられて、できる限り応援して

あげたい気持ちになります。それは会員だけでなく、クラブの行事などを通じて仲良くなったわれわれの家族も同じであり、うちの家内も、古典芸能を見に行くのに付き合ったり、クラブの創立 50 周年記念式典で演奏した際には娘の着物を着せたりと、実の娘のように世話を焼いて楽しんでいます。

日本の伝統を見直すきっかけに

みんなが彼女に親しみを感じ、応援しようと思うのは、2 年間の奨学期間で、じっくり交流ができたからかもしれません。また、毎月の第一例会で奨学金を受け取ると、「皆さんのおかげで一生懸命勉強しています」と必ず感謝の言葉を伝えてくれるので、自然と、みんなで育てていくのだという気持ちが湧いてくるのだと思います。

彼女との交流を通じて、われわれも日本の伝統的な音楽に親しむ機会が増え、あらためてその良さを見直すきっかけにもなりました。クラブの懇親会で料亭に連れて行った時は、本物の芸者を見て、彼女はとても感激していました。「ぜひ合わせてみたい」と、芸者から三味線を借りて彼女が演奏し、芸者がそれに唄で合わせ、二人で長唄の「越後獅子」を披露してくれました。全員、拍手喝采でした。アメリカ人の彼女に、われわれのほうが日本文化の素晴らしさを教わったように思います。

いつまでも記憶に残る奨学生

カウンセラーの私にとってはもちろんですが、クラブのみんなにとって、クリスティナは印象深く、いつまでも記憶に残る奨学生になることでしょう。

彼女は伝統に自分らしい感性を加え、新しい文化を確立しようと挑戦していて、今後もその成長や成果を見るのが楽しみです。4 月下旬の演奏会で、彼女が作曲した三味線の協奏曲が披露されるようなので、まずはクラブを挙げて聞きに行きたいと思っています。彼女が日本で認められるような成果が挙げられるよう、これからも見守り、応援していきたいと思っています。



創立五〇周年記念式典で演奏するクリスティナさん

3月、多くの米山奨学生が奨学期間を終えて、新しいステージに向かいます。人生の中のたった1～2年ですが、奨学生にとって、ロータリアンにとっても忘れられない思い出が刻まれたことでしょう。そうした奨学生たちにエールを送る意味で、今回はカウンセラーの岩田吉弘さんと、シュムコー、コリーン・クリスティナさんから話を聞きました。長唄と三味線を研究する彼女の活躍を、世話クラブの会員全員が温かく見守り、応援しています。



米山奨学生

シュムコー、コリーン・クリスティナさん

出身：アメリカ

奨学期間：2014 - 16

学校名：東京藝術大学大学院

ありのまま受け入れてくれる家族

この2年の間、東京葛飾ロータリークラブの皆さんには、言葉に表せないほど感謝しています。岩田さん夫妻をはじめ、会員の皆さんと奥さんたちには、とても良くしてもらいました。私にとって何が大事かを理解して、いろいろな行事に誘ってくれたり、人を紹介してくれたり、なかなかできない経験をさせてもらいました。忙しくて例会に行くのをおっくうに感じる日もありましたが、行けば温かい笑顔に迎えられ、話を聞いてもらってリラックスし、気持ちをリセットして、また研究に集中することができました。

いつも私のことを心配してくれて、何かあれば助けてくれる人がそばにいることは、大きな安心でした。今では皆さんのことを、ありのままの私を受け入れてくれる家族のように思っています。これまでのように会えなくなると思うと、涙が出るほど寂しいです。

さまざまな民族音楽の価値を伝える

これからも折々には皆さんと会いたいですし、自分の成果を見てもらいたいと思います。実は今年、私が作曲した三味線のための作品を集め、CDをリリースする予定です。その中にはロータリーの影響を受けて作った曲もあります。クラブの懇親会で芸者さんと即興でコラボレーション演奏をした時、その場の雰囲気にとっても感動し、琴と三味線と唄の曲を作りました。少し端唄っぽい、きれいな曲ですので、ぜひ多くの人に聞いていただきたいと思います。

今、世界は西洋音楽で占められていて、日本だけではなく、多くの国で伝統的な音楽の価値が理解されていません。三味線も、実は時代に合わせて変わり続けていますが、聞く機会がないので、みんな知らないのです。私の目下の目標は卒業ですが、将来はいろいろな国の研究者と協力してワークショップを開き、さまざまな民族音楽の価値を伝えていきたいと思います。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または“よねやまだより”についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp



台湾米山学友会の新理事長が決定！

12月19日、台湾米山学友会(中華民国扶輪米山会)の総会が台北で開催され、学友・来賓の約100人が出席しました。3年に1度の役員改選では、投票の結果、第7代理事長として呉憲璋氏(1986 - 87 / 東京原宿RC)が選任されました。呉氏は台湾の刑務所改革に尽力。全国の刑務所・矯正施設を統括する法務部矯正署の初代署長としての重責を果たし、定年退職後の現在、法務部顧問、国立交通大学兼任講師を務めています。幹事長には張逸崑氏(1997 - 98 / 杵築RC)の続投が決まったほか、常務理事4人、理事12人、常務監事1人、監事4人が選任されました。新体制となった学友会の、さらなる活躍が期待されます。



新理事長の呉氏(右端)と歴代理事長たち



登録はお済みですか

ソウル国際大会 5月28日～6月1日



ソウル国際大会への登録はお済みですか。3月31日までに申し込むと割引料金（375ドル）で登録をすることができます。4月1日になると、440ドルになりますから、参加を予定されている方はお早めに登録ください。

また、3月31日までは、オンライン登録に加えて、郵送またはファクスでも登録ができますが、4月1日以降は、オンライン登録か、現地に行ってから窓口で登録をすることになります。オンライン登録は、苦手な方も少なくないと思います。また、ソウル国際大会はかなり多くの参加者が見込まれていますので、現地登録には時間がかかることも考えられます。3月31日までに登録されることをお勧めします。

開会本会議は、29日。午前10時30分と午後3時30分の2回に分けて開催されますが、プログラムは同じものです。どちらに出席するのかは指定されていて、自分で選んだり変更したりすることはできません。ご注意ください。

開会本会議前日の28日午前8時30分～10時には、ソウル市庁舎前広場で、「平和のための3キロウォーク」が開催されます。これは、ホスト組織委員会主催のチケット制行事ですから、事前の申し込みが必要です。

大会に参加する楽しみの一つは、ロータリーのリーダーをはじめ、さまざまな活動をしている人たちの話が聞かれること。現時点では、パブリックスピーキングの世界チャンピオン、デナジャヤ・ヘティアラッチ氏、Hope and Homes for Childrenの最高執行責任者、マー

ク・ワディントン氏、カナダ・プリティッシュコロンビア州立法議会の社会開発・社会革新大臣でパラリンピック選手、ミシェル・スティルウェル氏、スピリチュアリスト、マハトリア・ラ氏が講演者として決定しています。

大会に参加する楽しみは、友愛の家にもあります。ここでは、地区やクラブなどのプロジェクトを紹介するブースがあり、展示を見たり、実際に活動している人たちから話を聞いたりすることもできます。毎回、日本国内の地区のブースもありますが、今回はいつもより多くの日本のブースが出される予定です。ロータリー米山記念奨学会のブースでは、同奨学会についてのさまざまな情報を得ることができ、また、学友たちと会う機会ともなるでしょう。

また、友愛の広場には、ロータリー親睦活動グループやロータリアン行動グループのブースもあり、それらのメンバーに会い、活動内容について聞くこともできます。世界的なこれらのグループに参加し、世界中に友人ができるきっかけができると思いますので、ぜひ、お立ち寄りください。

日本のロータリアンがあまり参加しない分科会ですが、今回は日本語の分科会も用意され、また、日本のロータリアンがパネリストとして参加する分科会も例年以上に準備されています。地区が異なると、同じ日本のロータリアン同士でも情報交換をする場はなかなかありません。多くの収穫があると思います。

久しぶりに日本の近くで開催される国際大会です。ぜひ、ご参加ください。

2017 年、ロータリー財団は 100 年を迎えます

アーチ C. クランフをご存じでしょうか。彼は、1916 - 17 年度国際ロータリー (R I) 会長です。彼の会長年度の 1917 年に開催されたアトランタ大会で、「世界でよいことをするための基金をつくる」という自らの構想を発表しました。

当時、退任する R I 会長に、感謝の品を贈ることを習わしとしているクラブがいくつかありました。アーチ・クランフが、基金の構想を発表した 1 か月後、カンザスシティー・ロータリークラブ (R C) は、彼への感謝の品を購入した余剰金の 26 ドル 50 セントをクランフ会長が発表した基金に入れるように要請し、ロータリー本部に送りました。ここにロータリー財団の歴史が始まったのです。

皆さまもご存じのように、ロータリー財団は現在、多くの資金を集め、さまざまなロータリアンがプロジェクトを実施するための重要な資金源となっています。26 ドル 50 セントの寄付を皮切りに、少しずつ寄付が送られてはいましたが、ロータリー財団の資金が順調に集まったわけではありません。それにはその後 30 年の歳月を待たなければなりませんでした。

1947 年 1 月 27 日、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、自分が亡くなった後に記念碑などは建てないでほしいという遺言を残し亡くなりました。友人に対して葬儀で花束を手向けないでほしいと話していました。そして「本当に自分を追悼したいと思うのなら、代わりに国際理解を推進するための寄付をしてほしい」と頼んでいました。

ポール・ハリスが、創立当初からロータリー財団を支援していたことを、多くの人たちが知っていました。

ハリスの逝去を知った人たちは、次々とロータリー本部に寄付を送りました。

折しも、1937 年の R I 理事会が発表して頓挫した「200 万ドルキャンペーン」を復活させたところでした。理事会はこのキャンペーンの名称を「ロータリー財団ポール・ハリス記念基金」に変更。翌 1948 年 7 月までに 130 万ドル以上の基金が集まりま

した。

『The Rotarian』1947 年 4 月号に掲載されたポール・ハリスの追悼記事には「ポール・ハリスがまだ生きていたら、集まってくるお金そのものよりも、国際理解のためにそのお金をどう使うかを重視しただろう。彼は学生の交換留学や伝統を学ぶことに強い関心を抱いていた。特に、海外の大学院で学ぶ機会を提供する、財団の高等教育奨学金の計画には強い思い入れがあった」と書かれています。

その思いも組み入れられたのでしょうか、1946 年、理事会と管理委員会によって「高等教育のためのフェローシップ」が承認され、1947 - 48 年度、18 人が海外の大学に留学しました。その後もロータリー財団では、多額の資金が教育的プログラムに使われてきました。

もちろん、多岐にわたる人道支援に財団の資金が使われ、多くの人々の人生を変えてきたことも忘れてはなりません。ロータリー財団は 2017 年、100 周年を迎えます。100 周年を祝う行事は、今年、ソウル国際大会で始まり、来年、アーチ・クランフが「世界でよいことをするための基金をつくる」という構想を発表したアトランタでの国際大会でクライマックスに達します。その間、世界中のロータリアンが財団の 100 周年を祝う、プロジェクトやプログラムに取り組むことになるでしょう。

2016 - 17 年度「R I 会長賞」には、「各会員が 26 ドル 50 セント以上を寄付して財団を支援する」「財団 100 周年を記念し、クラブから財団への合計寄付額を過去 5 年間で最高の額とする (基金を問わず、全会員からの寄付の合計。ただし、会員一人あたり少なくとも 26 ドル 50 セントを寄付)」といったように、ロータリー財団 100 年を祝うための項目が含まれています。皆さまは、そして皆さまのクラブでは、どのようにロータリー財団 100 周年を祝いますか。ご準備ください。

『友』編集長 二神 典子



パズル de ロータリー

今月は数独。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方でも楽しめます。

さて、今回の答えは、ロータリーの何の数字になるでしょうか。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠のマスに入った数字を足すといくつになりますか。

答

	5	2						3
			5	1				
6	8				7	9		
		7	4				2	5
				9				
8	2				3	7		
		5	3				7	1
				2	4			
1						8	3	

プレゼント

毎月10人の方にロータリーの友ロゴ入りオリジナルペンをプレゼント（2色ボールペン＋シャープペン）



応募方法

郵便はがきに、①「3月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。ご記入いただいた情報は誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただき、印象に残った記事に関する回答は「印象に残った記事ベスト3」の集計に使用します。会員のご家族、クラブの事務局の方、インターアクター、ローターアクター、米山奨学生のご応募も大歓迎です。

締め切り 2016年4月11日（月）必着

正解と当選者発表 本誌6月号

来月のパズルは、クロスワード。お楽しみに！

* 12月号の答えと解説を横組みP 48に掲載しています。

国際大会カウントダウン

韓国の食文化



韓国にはキムチのような辛い物以外にも、いろいろな食べ物がたくさんあります。この国の本当の食文化を経験するには、5月28日～6月1日に開催されるロータリー国際大会が絶好の機会。今からダイニングの予定を組んではいかがでしょう。

例えば、若鶏にコメ、朝鮮ニンジン、ニンニク、クリ、ナツメを詰めて煮込んだサムゲタンを食べるなら、「Tosokchon (トソクチョン)」がおすすめ。ソウルの景福宮^{キョンボックン}近くにあるので、観光の途中にランチで立ち寄るのにも便利です。

フライドチキンが好きな方は、韓国風フライドチキンをお試しください。ビールを飲みながらチキンが食べられる店はどこでもあります。特に「Banpo (バンポ)」は1970年代からの人気店。地下鉄Gubampo(グバンポ)駅のそばです。

ソウルのデパートには、地下に食品売り場がありますが、高級志向のApgujeong (アプクジュン) 地区にある「Galleria」には、キムバブ(韓国風の巻き)、ビビンバ、韓国風麺類やギョーザ、デザートがそろっています。

また、簡単な韓国料理の作り方を学んだり、味見をしてみたい方は、国際大会のホスト組織委員会のツアーにご参加ください。詳しくは <http://www.riconvention2016.org/2015new/jp/>

をご覧ください。 記事: Susie Ma

国際大会の登録は国際ロータリーの

ウェブサイト www.riconvention.org/ja から。3月31日までなら、割引料金が適用されます。

管理委員長の思い

R指定記事

時の試練に耐えたアーチ・克蘭フのビジョン

2015-16年度ロータリー財団管理委員長 レイ・クリンギンスミス

「世界でよいことをするための基金」。1917年、当時会長だったアーチ・C・克蘭フがアト



ランタ大会の講演で何気なく口にしたこのアイデアは、多くのロータリアンの共感を得ました。この基金に初めて寄せられた寄付は、カンザスシティ・ロータリークラブ(アメリカ・ミズーリ州)からの26ドル50セント。その基金は1928年、正式にロータリー財団となりました。

1930～40年代にかけて、ロータリー財団はあまり活発ではありませんでした。しかし、1947年1月にポール・ハリスが逝去した後、ハリスへの追悼寄付が寄せられ、それを資金として財団初の大規模プログラムが行われました。このプログラムは、大学を卒業した18人の優秀な若者に奨学金を支給し、「ロータリー財団奨学生」として1年間、留学させるというものでした。このプログラムは、私が財団奨学生として南アフリカのケープタウンに留学した1960-61年度までには、毎年125人を派遣するまでに成長していました。さらにその後、毎年1,200人に奨学金を支給する、民間最大の奨学金プログラムとなったのです。

常に最高の慈善プログラムを目指すロータリアンはさらに、1965

—66年度には、マッチング・グラントと研究グループ交換(GSE)、1980年代初めにはポリオプラス・プログラムを開始しました。2002年にはロータリー平和センターを設立し、さらに2013年には「未来の夢計画」の取り組みで、ロータリーの人道的奉仕プロジェクトの補助金モデルを改革しました。

これらの活動の結果が認められ、現在、ロータリー財団は、ロータリアンの長年の信頼と支援を受けるようになりました。このことは1億2,300万ドルという2014-15年度の年次基金の寄付額でも証明されています。またアメリカの主要テレビネットワークであるCNBCに、2015年、世界をよくする10の慈善団体の一つに選ばれたことで、ロータリー財団の成果は裏付けられました。事実、財団は世界をより平和にする慈善団体の5位に格付けされたのです！

1917年のアーチ・C・克蘭フのビジョンはなんと力強く実を結んだことでしょう。ロータリー財団も含め、ロータリーは私たちが大きな誇りとすべきものです。来年度はアトランタ国際大会で、私たちが誇るロータリー財団の100歳の誕生日を祝い、世界最高の慈善財団の一つであるこの財団への熱意を示そうではありませんか。

国際ロータリーの新しい副事務総長

国際ロータリー（R I）の副事務総長に、ミシェル・バーグ氏が就任しました。バーグ氏は、ジョン・ヒューコ事務総長とともに、R Iの運営、戦略計画の実行に携わります。

バーグ氏は2001年にR I世界本部に入局。近年は、R Iの最高プログラム・会員サービス責任者として、会員増強、研修・開発、プログラムを支援する150人以上の職員を統括してきました。

今後のR I国際大会

2016年5月28日～6月1日

韓国・ソウル

（以下、予定）

2017年6月10～14日

アメリカ・ジョージア州アトランタ

2018年6月24～27日

カナダ・トロント

統計

全世界ロータリアン総数

1,225,827人

クラブ数 35,015 クラブ

地区数 535 地区^{*}

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 194,028 人^{**}

クラブ数 8,436 クラブ^{**}

国と地域 160 以上^{**}

インターアクト会員数 429,203 人^{**}

クラブ数 18,661 クラブ^{**}

国と地域 150 以上^{**}

2015年11月30日現在

* 2015 - 16年度

** 2015年9月30日現在

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

「パズル de ロータリー」（12月号）の答えと解説

12月号の答えは

「45381」

当選者（敬称略・順不同）

応募総数 231人 正解者 224人
川合和彦（新城RC）、赤塚章（長万部RC）、岡野照康（新潟南RC）、野澤隆幸（川崎大師RC）、小沼秀朗（掛川RC）、加藤洋（桐生南RC）、高宮眞樹（宮崎西RC）、土居丈治（神戸西RC）、石山芳和（守口RC）、岩渕一（松本RC）

6	1	2	8	9	5	4	7	3
4	5	9	7	2	3	1	⑧	6
7	3	8	④	1	6	2	9	5
8	7	6	1	4	2	③	5	9
1	9	3	6	⑤	7	8	2	4
5	2	4	3	8	9	7	6	1
3	4	7	5	6	8	9	1	2
9	6	①	2	7	4	5	3	8
2	8	5	9	3	1	6	4	7

ところで「45381」って？

この数字は、これまでの国際ロータリー（R I）年次大会の最多登録者数です。

その大会とは？ 2004年5月に開催された大阪（関西）国際大会。それまでに日本では1961年、1978年に国際大会が開催されましたが、初めの2回は東京で開催。初めて関西で開催された大会です。

最多登録者数を記録したこの大会時のR I会長はジョナサン B. マジ



ィアベ氏、R I国際大会委員長は千玄室氏が務めました。ホストを務めた第2640地区（大阪南部・和歌山）、第2650地区（福井・滋賀・京都・奈良）、第2660地区（大阪北部）、第2680地区（兵庫）はこの大会を成功に導くために、1999年には4地区合同で、国際大会と同じ大阪ドームで地区大会を開催し、予行演習をするなど時間をかけて綿密に準備を進め、本番に臨みました。

大会では、日本から2人目のロータリー財団奨学生であり、元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏の講演ほか、ホスト・ホスピタリティーで「道頓堀ナイト」「神戸ナイトクルーズ」「京都デートツアー」など、工夫を凝らしたプログラムが展開され大成功でした。

ところで、4万人を超える登録があったのは、今までで大阪国際大会だけ。3万人以上の大会もこれまでに6回し

かありません。ちなみに、下のカッコ内の数字は日本のロータリアンの登録者数です。

3か月後に行われるソウル大会は、大阪大会を超える登録者数となるのでしょうか。

3万人以上登録があった国際大会

1. 大阪・2004年
45,381人（35,481）
2. 東京・1978年
39,834人（29,978）
3. シカゴ・2005年
39,460人（3,207）
4. ソウル・1989年
38,878人（15,716）
5. ニース・1995年
34,077人（4,600）
6. バンコク・2012年
33,104人（3,654）
7. 台北・1994年
31,161人（12,978）

* 2001年以前の登録者数には登録料未払いの人数も含まれます。

『友』12月号

印象に残った記事ベスト3

1位（42人）

いじめ予防を考える

2位（32人）

わがまち……そしてロータリー
長野県松本市

3位（29人）

『ロータリーの友』讃歌（友愛の広場）

おまけ

ROTARY 掲 示 板

ロータリー衛星クラブ

五所川原中央イブニング

(2830・青森県)

スポンサークラブ 五所川原中央

2016年1月27日認可

会員数 10人 例会日 木 16:00

例会場 ホテルサンルート五所川原

事務所 〒038-3104 つがる市柏桑野

木田若宮 255-1 桑寿園内

議長 伊南 勝則 幹事 成田 和代

※ロータリー衛星クラブはいわば「クラブの中にあるクラブ」です。例会は別に開きますが、会員はスポンサークラブの正会員でもあり、2つの会員種類を同時に持ちます。ロータリークラブとは異なるため加盟認証状も未だ、日本の承認Noも付きません。衛星クラブ会員数が20人を超え、ロータリークラブとしての加盟を希望し手続き完了後、加盟認証状は贈呈されます。詳細は『2013年手続要覧』P4、本誌2014年5月号横組みP30、国際ロータリー www.rotary.org/myrotary/ja/document/satellite-club-frequently-asked-questions 「衛星クラブについてよくある質問」などを参照。

事務所住所変更

富山南 (2610・富山県)

〒930-0004 富山市桜橋通り 3-1

富山電気ビル 2階 228号室

京都南 (2650・京都府)

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩

小路下る東塩小路町 901

ホテルグランヴィア京都内

京都西 (2650・京都府)

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩

小路下る東塩小路町 614

新京都センタービル 8階

京都洛南 (2650・京都府)

〒600-8419 京都市下京区万寿寺通

烏丸東入の大堀町 498

パレス CORE15 101号室

京都朱雀 (2650・京都府)

〒600-8357 京都市下京区猪熊通五

条下る柿本町 7001

アーケード五条堀川 203号

西条 (2670・愛媛県)

〒793-0030 西条市大町 687-9

えるくビル 1階

豊前西 (2700・福岡県)

〒829-0311 築上郡築上町大字湊 429-2

例会場・曜日・時間変更

北見東 (2500・北海道) ホテル黒部

京都南 (2650・京都府)

ホテルグランヴィア京都

京都西 (2650・京都府)

京都センチュリーホテル

京都洛南・京都朱雀 (2650・京都府)

京都東急ホテル

西条 (2670・愛媛県) えるくビル 1階

新インターアクトクラブ

福島県立田島高等学校

(2530・福島県・田島)

発会 2015年10月2日 会員数 19人

事務所 〒967-0004 南会津郡南会津

町田島字田部原 260

福島県立田島高等学校内

会長 鈴木 訓顕 幹事 小林ゆうら

(学) 沼津学園桐陽高等学校

(2620・静岡県・沼津)

発会 2015年12月1日 会員数 14人

事務所 〒410-0055 沼津市高島本

町 8-52 (学) 沼津学園桐陽高等学校内

会長 安本 汐里 幹事 森尻 裕紀

会津若松ザベリオ学園中学高等学校

(2530・福島県・会津若松西)

発会 2015年10月12日 会員数 50人

事務所 〒965-0877 会津若松市西

栄町 1-18

会津若松ザベリオ学園中学高等学校内

会長 清野 遥 幹事 小野 理沙

敬弔 第2500地区・豊島弘通氏が12月12日逝去されました。83歳。謹んで哀悼の意を表します。

(旭川RC会員・2003-04年度G)

敬弔 第2770地区・濱野英美氏が1月15日逝去されました。67歳。謹んで哀悼の意を表します。

(大宮シティRC会員・2014-15年度G)

新ローターアクトクラブ

芦屋川 (2680・兵庫県・芦屋川)

発会 2015年11月27日 会員数 8人

事務所 〒659-0093 芦屋市船戸町

4-1-311 ラポルテ本館 3階

会長 鴻池 櫻子 幹事 榎本 美穂

インターアクトクラブ名称変更

能代市立商業高等学校→秋田県立能代

松陽高等学校 (2540・秋田県・能代南)

2015年11月30日承認

別府大学付属高等学校→明豊高等学校

(2720・大分県・別府北)

2015年12月8日承認

◆例会一覧表のご案内 今月号には横・縦両方の表紙の裏側に、「例会一覧表」が折り込んであります。この表は年に2回、本誌3月号と9月号に準備し、横組み表紙の裏側には第2500地区～第2620地区、縦組み表紙の裏側には第2630地区～第2740地区が載っております。

例会一覧表は『ロータリージャパン』www.rotary.or.jpの「クラブ例会」のコーナーにも掲載しており、同コーナーからは、各クラブのホームページにもリンクしております。メークアップなど、各クラブご訪問の時にもご活用ください。クラブホームページ開設、URL変更の折には、編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

◆訂正 本誌2月号縦組みP19「食品衛生指導員とは」末尾カッコ内のクラブ名を、茨城北→北茨城へおわびと共に訂正します。

2016 - 17 年度版 ロータリー手帳 ご予約受付中

「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせ製作しております。次年度用のものは、2016 年 6 月～2017 年 12 月の予定が記入できます。

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所・電話・ファクス番号・E メールアドレス、地区大会予定や、ロータリー関連事項も掲載しております。

付録のロータリー関連資料をはじめ、2015 - 16 年度から大きく変更となった特別月間名など、最新版に改訂してあります。引き続き、印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用。ロータリアンの皆さまのご意見を受け、使いやすいようひらきぐあいも微調整を施しております。手帳の色はロータリーカラーであるロイヤルブルー、サイズは男性上着の内ポケットに入る大きさで、女性のハンドバッグの中でも邪魔になりません。

詳細は 2 月 1 日付で、ロータリークラブにお送りしたご案内状をご覧ください。

定価 600 円＋消費税（送料別）

ご注文はお早めに、クラブ事務局を通し、『友』事務所までお願い申し上げます。在庫がある限りの受け付けとなります。ご不明の点など、お問い合わせはロータリーの友事務所までお願いいたします。

ご連絡は、郵便・電話・FAX のいずれでも結構です。

ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 4 階
一般社団法人ロータリーの友事務所
ロータリージャパン www.rotary.or.jp
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表（2015 年 12 月末現在）

地区	R C 数	会員数	14 年 12 月末 会員数	出席率(%)
第 2500 地区	67	2,281	2,276	82.60
第 2510 地区	70	2,600	2,578	83.96
第 2520 地区	79	2,307	2,297	79.09
第 2530 地区	66	2,393	2,364	74.57
第 2540 地区	42	1,115	1,109	79.48
第 2550 地区	51	1,741	1,713	84.52
第 2560 地区	56	2,107	2,084	83.38
第 2570 地区	51	1,668	1,680	84.74
第 2770 地区	73	2,597	2,624	82.63
第 2790 地区	84	2,782	2,780	83.18
第 2800 地区	50	1,648	1,622	85.47
第 2820 地区	57	1,998	1,984	83.42
第 2830 地区	40	1,147	1,134	83.32
第 2840 地区	46	2,068	2,005	83.02
第 2580 地区	70	3,023	3,005	83.67
第 2590 地区	59	2,122	2,176	87.46
第 2600 地区	55	2,008	1,996	87.55
第 2610 地区	65	2,647	2,635	84.24
第 2620 地区	78	2,976	3,004	89.00
第 2630 地区	78	3,119	3,119	86.45
第 2750 地区	100	4,808	4,727	79.05
第 2760 地区	83	4,825	4,824	93.76
第 2780 地区	65	2,343	2,318	81.46
第 2640 地区	70	1,912	1,975	86.41
第 2650 地区	97	4,650	4,624	89.62
第 2660 地区	81	3,629	3,657	87.80
第 2670 地区	74	2,995	2,993	86.07
第 2680 地区	73	2,856	2,867	90.97
第 2690 地区	67	3,111	3,090	86.44
第 2700 地区	61	3,187	3,197	89.27
第 2710 地区	74	3,345	3,323	91.31
第 2720 地区	74	2,400	2,416	83.74
第 2730 地区	65	2,380	2,339	82.65
第 2740 地区	57	2,228	2,227	84.60
34 地区合計	2,278	89,016	88,762	

日本のロータリー

会員概数 88,726 人
クラブ数 2,269

（左の表中 34 地区合計から、第 2750 地区の P B グループを引いた数です）

ガバナー月信より 左の表ですが、第 2750 地区のクラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 290 人（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）を含みます。P 6「日本のロータリー」数は、34 地区合計から P B グループを引いた数。前年同月末 P B グループ 9 R C 会員数 323 人。

修正 本誌 2016 年 2 月号横組み P 40（11 月末）表中地区会員数：2760・4,863 人、2650・4,701 人、34 地区合計会員数 89,681 人、表外と P 6「日本のロータリー」最終行会員数 89,388 人は変わりません。

平均出席率：本誌 2015 年 10 月号横組み P 50（7 月末）表中、2760・94.53 %、同 12 月号横組み P 45（9 月末）表中、2760・93.97 %、同 2016 年 2 月号横組み P 40（11 月末）表中、2770・83.83 %。

*『ロータリージャパン』の「ロータリー関連資料」には、データ修正後の表を掲載。

*第 2520 地区の数値は震災につき概数。第 2640 地区の数値集計遅れのため 34 地区合計数も概数。

ロータリーの友

4 月号主要記事予定

横組み つなぐ、ローターアクター②

子どもたち、若い人たちが 夢を持てる未来のために③

母子の健康

縦組み おらほの言葉

庄内方言記録者 樋渡 浩

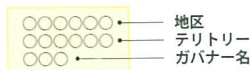
わがまち……そしてロータリー 千葉市



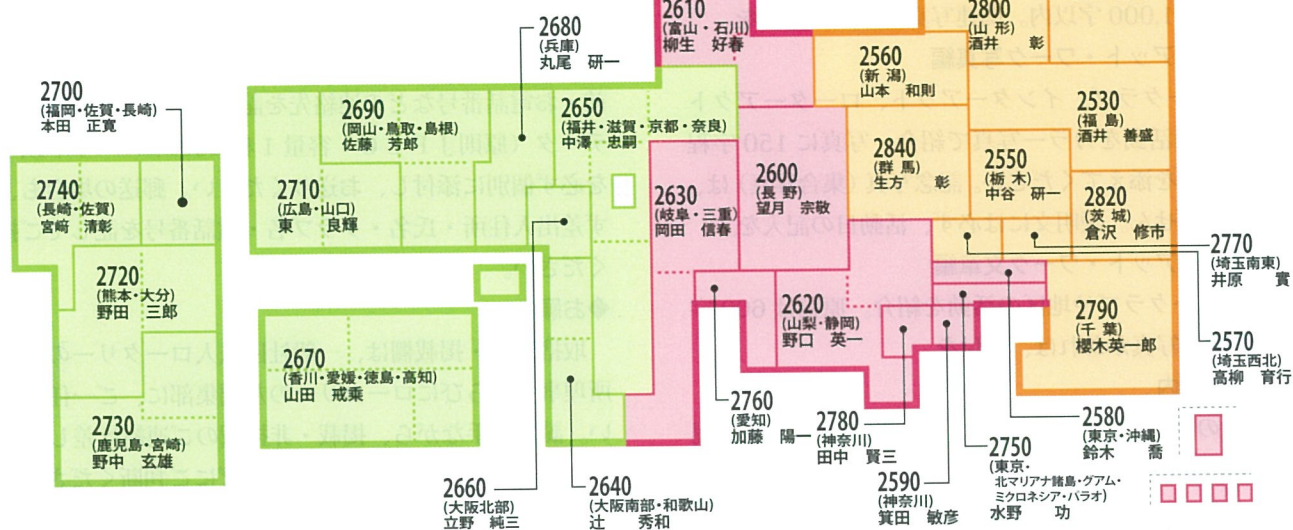
Rotary



日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS



- 第1ゾーン
- 第2ゾーン
- 第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第64巻 3月号

2016年2月29日印刷 2016年3月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

- 社員
- 杉谷 卓紀 (玉名)
 - 斎藤 直美 (豊田)
 - 鈴木 喬 (東京江北)
 - 水野 功 (東京飛火野)
 - 箕田 敏彦 (横浜)
 - 立野 純三 (大阪)

■ 理事会

- 代表理事 橋本 長平 (京都東)
- 理事 清水 良夫 (横浜)
- 中山 義之 (横浜南)
- 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
- 上野 孝 (横浜)
- 安平 和彦 (姫路)
- 片岡 信彦 (土浦南)
- 藤居 彰一 (日立)
- 大野 清一 (横浜東)
- 田中 俊實 (鹿屋)
- 上山 昭治 (東京武蔵野中央)
- 大槻 哲也 (東京中央)
- 横山 武志 (東京北)
- 中里 公造 (川口モーニング)
- 堀口 昇治 (東京西)
- 野中 茂 (川崎)
- 津村 政男 (東京臨海東)
- 渡辺 誠二 (東京みなと)
- 二神 典子 (東京築地)
- 監事 船越 豊 (千葉中央)
- 小川 湧三 (川崎鷺沼)
- 相談役 板橋 敏雄 (足利東)
- 中村 昌平 (東京北)

■ 職員

- 所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
- 編集長 二神 典子 (東京築地)
- 副編集長 野崎 恭子
- 編集 稲川 やよい
- 黒野 穰二
- 山名 愛
- 飯田亜由香
- 経理 富澤 美子
- 半田 弥生
- 福元菜穂子

- 振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
- 郵便振替 口座番号 00180-8-694591
- 印刷 大日本印刷 (株)
- 表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・私丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

ご投稿をお待ちしています

原稿や写真は活動後 1 か月以内にお送りください

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 か月に 1 人はがき 1 枚に 3 句（首）。なるべく肉筆（楷書）で。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を明記してください。

友愛の広場

- ・ エッセー、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感などの掲載欄。1,000 字以内。関連写真があれば添付を。

ロータリー・アット・ワーク写真編

- ・ ロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真に 150 字程度の説明文を添えてください。記念写真（集合写真）は、掲載できません。説明文には必ず、活動日の記入を。

ロータリー・アット・ワーク文章編

- ・ ロータリークラブや地区の活動を紹介。原稿は 600 字以内。関連写真があれば、添付を。

内外よろず案内

- ・ 国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内、情報提供のお願いなどについての欄。原稿は 200 字以内。

送り先 一般社団法人ロータリーの友事務所

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

掲示板

- ・ 新クラブ、新インターアクトクラブ、新ローターアクトクラブ開設、事務所、例会関係変更など、また『友』からのお知らせを掲載する欄。各種変更は決まり次第、早めにご連絡ください。

◆注意事項

メール投稿の場合、送信件名欄にはクラブ名を記し、メール本文に投稿原稿について、昼間ご相談できる方のお名前・お電話番号などの連絡先を記載した上で、原稿／写真データ（原則 J P E G ・容量 1 枚 200 キロバイト以上）を必ず個別に添付し、お送りください。郵送の場合も、必ず差出人住所・氏名・クラブ名・電話番号を記してご投函ください。

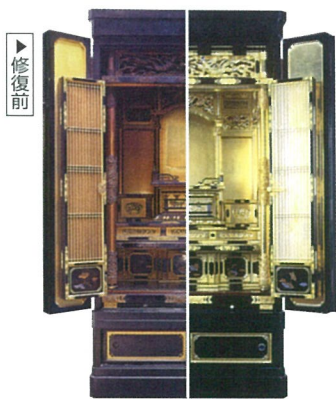
◆お願い

取捨選択・掲載欄は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部、ご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は差し上げておりませんが、投稿後 6 か月をめどにご判断ください。

京に生まれ育って187年、若林はお仏壇・仏具の専門店です！

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします



お仏壇の
「洗い修復」
承ります。



伝統工芸 京仏壇・京仏具

(株) 若林

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)

京都本社 / 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 ☎(075) 371-3131 (代)・年中無休
東京店 / 〒146-0081 東京都大田区仲池上 2 丁目 8-13 ☎(03) 3755-8488 (代)・水曜定休
築地店 / 〒104-0045 東京都中央区築地 3-15-1 (築地本願寺内) ☎(03) 3546-8228 (代)・水曜定休
札幌店 / 〒064-0919 札幌市中央区南 19 条西 9 丁目 ☎(011) 512-3455 (代)・日曜定休
仙台店 / 〒980-0821 仙台市青葉区春日町 8-5 ☎(022) 213-0666 (代)・日・花定休
近江草津店 / 〒525-0027 草津市野村 1 丁目 3-10 ☎(077) 564-1011 (代)・水曜定休
福岡営業所 / ☎(092) 761-3737

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」<http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>

肖像画のことなら信頼と実績を誇る日本肖像へ

肖像画壇を代表する一流画家が揮毫 芸術の香り高い迫真の肖像画。



価値ある人生の年輪を永遠に

法人企業や団体の創立者、功労者のご顕彰に。叙勲、褒章、就任退任のご記念に。還暦、古希、喜寿、米寿など人生の節目の記録に。金、銀婚式などのお祝に、また遺影を肖像画にしますと仏間の暗さが減り明るくなります。褪色のない油彩肖像画・・・是非お勧め申し上げます。

日本肖像は日本で一番権威のある肖像画家の団体「全日本肖像美術協会」の一流先生方の揮毫による最高の油彩肖像画をお届けいたします。

■詳しい資料・カタログをお送りいたします

ホームページ <http://www.nihonshouzou.jp/>

(株)日本肖像 ☎0120-222-368

東京事務所 / ☎03-5285-3141

福岡事務所 / ☎092-451-0133 広島事務所 / ☎082-264-6075

熊本本社 / 〒861-1102 熊本県合志市須屋3882-1

☎096-249-1081 FAX 096-249-1082

表紙のメッセージ

岡井 耀毅

ここは、台湾の新北市の私立樹人高級家事商業職業学校——インターアクトクラブの親善訪問で訪れると、歓迎式典が催され、四千人に達する学生たちがさまざまな演目で熱演した。「異様ないでたちの伴奏に合わせた怪奇な身振りが異国情緒たつぷりの演技で楽しませてく



「千客萬來」(台湾)
撮影 中島 裕之 (2700 大川)

れた」

と、撮影した中島裕之氏は言う。

写真は出番を待つ三人組。

撮影は二〇一五年三月二十七日。

※

ここは、西南戦争(明治十年)前後からの四万四千余柱を祀る大分市の大分縣護國神社の境内。市の中央部にある小山松菜山の中腹に社地があり、梅の名所でも名高い。

いつもメジロに出合うために、この時期に毎年訪れているが、その年も可憐なメジロが満開の梅に止まっていた。梅は境内に約二百本ほども植えられていて、三月の第一日曜日には「梅花祭」が催される。まさにその頃、メジロが飛来して群がり、写真家たちの絶好の場所になる。



「梅とめじろ」(大分県)
撮影 黒岩 英 (2720 別府東)

「メジロの目にピントを合わせてニコンド3で連写しました。周囲の梅のボケを考慮して三百ミリ二・八Gの開放で撮影しました」と、黒岩英氏は言う。

撮影年月は、二〇〇八年三月。

梅見頃メジロさえずりのどかなる

岡井 輝生

(ジャーナリスト)

表紙こぼれ話

一九七七年、公式地域雑誌(現ロータリー地域雑誌)の規定が設けられました。これにより、ロータリアンは、国際ロータリー(RI)の機関誌『The Rotarian』だけでなく、RIが指定した公式地域雑誌を講読することで会員としての義務を果たすことができるようになりました。

『友』は、一年間の試験期間を経て、一九八〇年七月号からRI公式地域雑誌になりました。公式地域雑誌の要件の一つに、「毎



RI会長年度の7月号に向笠廣次氏(上、1982年)と田中作次氏(2012年)



年、年度の始まる七月号の表紙には、RI会長の写真を掲載することがあり、『友』は試験期間の始まった一九七九年七月号からRI会長の写真を表紙に掲載しています。日本で二人目のRI会長である向笠廣次氏(一九八二―八三年度)と三人目の会長であ

る田中作次氏(二〇一二―一三年度)は表紙になっていますが、それ以前にRI会長に就任した東ヶ崎潔氏(一九六六―六七年度)は、RI会長としては表紙に載っていません。しかし、ガバナー時代の一九五七年八月号に、ほかのガバナーとともに登場しています。



1957年8月号。東ヶ崎潔氏は同期のガバナーと表紙に(右)

の姉妹クラブ、中文ロータリークラブとの協同事業として楽器を贈呈し、演奏してもらいました。岩出市立の岩出中学校、岩出第二中学校にも楽器を寄贈し、演奏会で披露してもらいました。

当日は約八〇〇人の観客を迎え、吹奏楽部は計一〇〇人の大演奏団となり、連日練習を重ねた成果を発揮し、感動的な演奏を繰り広げました。参加者から「感動しました!」という言葉をもらうことができました。

また、同高校のボランティア部の生徒たちには、受付や案内、設営も手伝ってもらいました。

幕間では、ロータリーのポリオ撲滅の活動を紹介し、ロータリーの広報にも努めた次第です。これからも、地域のニーズに応える奉仕活動を求めて、創立四〇周年、五〇周年を目指して進んでいきたいと思っています。

創立四五周年記念 國井美香リサイタル

高萩ロータリークラブ

第二八二〇地区 茨城県

一〇月一七日、当クラブは、高萩市文化会館で、イタリアで活躍するオペラ歌手、國井美香氏のリサイタルを開催した。



フィナーレに「手に手つないで」を合唱

六〇〇人を超える聴衆がヘンデルやロッシーニなどのオペラ曲のほか、滝廉太郎の「荒城の月」や山田耕柞の「待ちぼうけ」、平井康三郎の「平城山」など、心に触れる日本の歌曲の清澄な調べを堪能。伴奏は、新人を育てたいと、ウィーン国立音楽大学マスタークラスでディプロマを取得し、東京でソロ、室内楽の演奏活動をしている、高萩市出身のピアノ・作山結佳氏にお願いした。

國井氏は、当クラブがスポンサーとして一九八八年にイタリアに留学した財団学友である。オペラの本場で学び、以来、欧州を中心に活躍し、ローマ法王の前で歌うなど、声価を高めている。当クラブ名誉会員でもあり、地元への恩返しとしてボランティア出演を快諾してくれた。

その厚意に応え、クラブは地域の皆さまをおもてなしするロータリーデーとして、小学生から高齢者まで六〇〇人を無料招待した。

なお、今回は特に、石炭業衰退期の一九七〇年に地域振興を掲げて創立した当クラブの創立四五周年に当たり、記念公演とした。

満席の会場では世界最高レベルの歌声を堪能し、また、「浜辺の歌」や「赤とんぼ」を歌手とともに斉唱し、午後のひととき、音楽の喜びに沸いた。フィナーレの「手に手つないで」は、観客と手をつなぎ、みんなで歌い、会場いっぱい、心を一つにして楽しんだ。

天狗松を守るために

蓼科ロータリークラブ

第二六〇〇地区 長野県

一九九三年二月八日に長野県北佐久郡立科町の文化財（天然記念物）に指定された松の木（アカマツ）がある。樹齢推定三〇〇年、樹高約二五メートル、幹周り約五メートルの雄大な姿から当地で「天狗松」と呼ばれる。

文化財指定から二〇年がたったころ、松の周辺の雑木林化が進み、松

自体の枝枯れ、枝折れなどと相まって荒廃がひどく、放置できない状態となった。当クラブでは自然保護、環境保全および青少年交流活動の一環として、日本ボーイスカウト長野連盟立科一団の協力を得て、樹木医の指導のもと、三か年計画で活動に着手。地区補助金を活用し、二〇一三年度に枝払いと周辺の草刈り整備、一四年度に松の根が張る一帯を木炭と赤土で土壌を改良した。

今年度は二月五日に会員一一人とボーイスカウト一〇人、役場職員一人を加え、周辺に積もった松葉の撤去と、クリ、ナラなど雑木の間伐・撤去作業を行った。これで三か年計画も終了となるが、これからも地域の誇れる象徴として「天狗松」が長く存続するよう願うばかりだ。



ボーイスカウトと一緒に雑木の間伐・撤去作業



通行人にオリジナルの啓発グッズを配布

ークがピンク色にライトアップされることで有名です。クラブでは当初の計画にはありませんでしたが、一〇月三〇〜三一日に綾部市役所のピンクライトアップを実現することができました。点灯式には多くの関係者を迎え、福西均会長と綾部市長と一緒にスイッチを押しました。

また、一月八日には地元の「あやべ産業まつり」が開催され、そこでオリジナル啓発グッズ（ドリッブコーヒー）にクラブからのメッセージを添え、二五〇個を配布しました。あいにくの雨模様でしたが、併せて「ロータリー希望の風奨学金」の募金活動も行い、多くの皆さんに協力していただきました。

クラブのピンクリボン運動は始めたばかりの事業ですので、例会に市

保健福祉課の方を招いて卓話をしてもらうなどして、会員一同で勉強しながら、次年度以降も無理なく続けられるよう、しっかりと基礎づくりに努めています。

（松下可奈・記）

ピンクリボン ライトアップ

大宮西ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

当クラブでは社会奉仕活動の一環としてピンクリボン運動（乳がんの早期発見・早期診断・早期治療のための運動）をしており、一〇月三十一日、社会奉仕委員会担当の移動例会として、今回で三回目となる「ピンクリボンライトアップ」を、埼玉県大宮市の大宮ソニックシティと鐘塚公園で開催しました。

午前一〇時から午後三時まで、この日に開催された「大宮区民ふれあいフェア」の会場にピンクリボンブースを出展し、疑似乳房の触診体験や乳がん相談を行いました。また、午後四時からは大宮駅西口デッキにて会員全員でピンク色のクラブオリジナルのジャンパーを着てピンクリボンのチャラシの入ったティッシュペーパー三〇〇〇個を配布。ロータリー



ブースでは疑似乳房の触診体験や乳がん相談

の活動もPRしました。

午後五時半からの点灯式には、井原寛ガバナ―、遊馬久治ガバナ―補佐が出席。清水勇人さいたま市長、ミス・ユニバース・ジャパン埼玉ファイナリストも応援に駆け付け、当クラブの田口修身会長のあいさつの後、カウントダウンの掛け声に入り、六時に大宮ソニックシティビル、ホテル、パレスホテル大宮の壁面にピンクの光のリボンをライトアップしました。

クラブではこれからも、ピンクリボン運動に取り組んでいきます。また、ピンクリボン運動の心が伝われば、地域の皆さんのロータリーへの理解と認知度も高まり、会員増強につながるのでと期待しています。

（井上勝美・記）

記念コンサート 「輝く未来へ響く」

岩出ロータリークラブ

第二六四〇地区 和歌山県

一月二二日、クラブ創立三〇周年の記念事業として岩出市総合体育館で、岩出市内の高校と中学校二校の吹奏楽部によるコンサート「輝く未来へ響く」を開催しました。

当クラブでは二〇〇六年以来、毎年二月に和歌山県立那賀高等学校吹奏楽部の協力のもと「きさらぎコンサート」を開き、障害のある人たちを招待し、地域住民とともに演奏を楽しんでもらっていました。

今回は一〇年間にわたる同高校吹奏楽部へのお礼の意味も込め、韓国



会場を沸かせた中高生のコンサート

もわかる通り、全国三四地区の中で最も会員数が少ない地区です。

かくいう私どものクラブは昨年九月で創立四五周年を迎えましたが、最盛期に八〇人ほどだった会員が、現在は半分の四〇人。宮下正弘ガバナリー以下、当クラブの小野泰太郎会長も「仲間を増やそう！」と会員増強を第一の目標に掲げています。

小野会長いわく、ロータリアンは職業倫理を重んずる職業人、いわばプロフェッショナルの集団。会員増強は企業経営と同じ。目標を掲げ、戦略を練り、実行に移すこととし、クラブ全体で会員増強を推し進める、という意思表明をしました。

役員、各委員会を四チームに分け、それぞれ目標を設定。ツールとして「会員拡大パネル」を製作し、入

会員増強の進ちょく状況をボードに掲示

会候補者を記名。候補者の情報や勧誘の進ちょく状況を全員で共有するシステムは、まるで営業成績表？ 見事入会が達成された際には、選挙の当選ボードに赤い花を添えるように、みんなで新会員の入会を祝福します。

初めは今までにない壮大なビジョンに、会員も目を白黒させていましたが、すべては「未来のクラブのために」という理念のもと、全員で楽しく運動を展開しています。もちろん、トップを走っているのは、会長率いる役員チームです！

(小南淳・記)

山中伸弥教授講演会・食事を開催

東京西ロータリークラブ
東京六本木ロータリークラブ
第二七五〇地区 東京都

東京西ロータリークラブ(RC)と東京六本木RCは一月四日に都内ホテルで、今年度の社会奉仕活動として、ノーベル医学・生理学賞受賞者であり京都大学iPS細胞研究所(CiRA)所長である山中伸弥教授を招いて、「iPS細胞がひらく新しい医学」と題した講演会・食事を開催しました。当日はロータ

リアンを中心に四二〇人以上が来場し、盛大な会となりました。

二〇〇六年に山中教授率いる京都大学の研究グループによって初めて作られたiPS細胞は、人体のほとんどの細胞を作ることが可能な細胞であり、その研究は再生医療や新薬開発に欠かせないものとなっています。講演会では、山中教授がiPS細胞の最先端研究について絶妙なジョークを交えながら話され、大変貴重な機会となりました。

講演会の参加費の一部はiPS細胞の研究、ひいては医療の発展に役立ててほしいという思いを込め、総額四二〇万七千五百円をiPS細胞研究基金に寄付しました。

なお、iPS細胞の研究の進展・拡大に伴い、公的資金源ではカバー



420人以上が参加した山中伸弥教授の講演

しにくい、研究者らの安定的雇用のための資金や、特許に関する係争、災害による備蓄細胞の損失といったさまざまなリスクに対応するための資金が不足しているそうです。日本発の技術であるiPS細胞技術を患者の元に届け、多くの難病やけがが治療できるようになるよう、皆さまからも温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。詳細は左記、iPS細胞研究基金のホームページまで。

www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/about/fund.html

新たな継続事業 ピンクリボン運動

綾部ロータリークラブ
第二六五〇地区 京都府

クラブでは今年度からの継続事業として、乳がん検診の啓発活動「ピンクリボン運動」を展開しています。初年度は「独自ロゴの作成」「啓発ポスターの作成」「イベント時の啓発活動」を計画しました。綾部市とは協調体制が整い、独自ロゴや啓発ポスターを作成しています。

世界規模で展開されるピンクリボン運動は一〇月を強化月間とし、一〇月一日には日本各地のランドマ

ぎりの用意などを、ボーイスカウトの皆さんが引き受けてくれるので続けてこられました。次年度も続けて実施したいものです。

記念の第三回ロータリー カップダブルス卓球大会

横浜中ロータリークラブ
第二五九〇地区 神奈川県

晴天となった十一月一日、横浜市平沼記念体育館で、クラブ創立四〇周年記念事業の一環として、第三回ロータリーカップダブルス卓球大会を華々しく開催した。

昨年度までの二回は横浜山手中華学校の体育館で行っていたが、今回は創立四〇周年の記念事業として、本格的なスポーツ施設での開催とした。会場の体育館は日本の市民スポーツの父といわれた平沼亮三氏（一八七九～一九五九）を記念して一九七〇年十一月に建設されたもので、所狭しと並べられた二四面の卓球台は壮観である。

参加者は一八〇人に上り、障がいのある子を含め一〇歳の子どもから八〇歳の高齢者まで、またロータリーアンや米山学友・奨学生の参加も見受けられた。老若男女、色とりどりのユニホームにゼッケンを着けた。



所狭しと並べられた 24 面の卓球台

ア、親子や夫婦、同好の士もいる。私はつい、子どものペアに声援を送ってしまうが、なかなか勝てない。卓球人口の多いこと、シニアの上手なこと、前回も同じような感想を持ったが、感銘を受けることしきりである。勝ったペアの誇らしげな表情もほほ笑ましい。

午後からは勝ち抜いたペアのトーナメント戦に移り、午後五時前に全試合終了。有意義な一日が終了した。今回のテーマとした「世代間交流を推進するための卓球大会」は所期の目的を十分に果たし、創立四〇周年記念事業の一環として、意義深いものとなった。同時に、出席した三〇人近い会員間の親睦、世代間の交流を図った効果も大きかった。

（服部範二・記）

恒例の職場訪問で 地域の消防署へ

千厩ロータリークラブ
第二五二〇地区 岩手県

クラブ職業奉仕委員会では、会員企業や特色のある職場を訪問、見学して話を聞き、知識を深める取り組みを行っています。今年度は新会員の職場を訪問する予定でしたが、急きょ変更しました。

一〇月、千厩町内中部で発生した火事を、会員企業の社員が近隣の工事現場での作業中に発見・通報し、複数の消防車が到着しました。その間にも消火活動が迅速に行われるよう、道路上での車の誘導を進んで行ったようです。当クラブ会員による、日ごろの社員教育のたまものだと、クラブ内で話題となりました。一関東消防署および地区の消防団の活躍により、密集した住宅地でありながら数軒で鎮火し、大火にならずに済みました。

そこで十一月十七日、その一関東消防署を訪問し、みんなで感謝の意を表すとともに、知っているようで知らない消防署、署員の日ごろの活動を知ることにしたのです。署員の待機室は個人ブースでプライバシー



地域の消防署に職場訪問

が守られていましたし、安全のため、映像で目にするような「すべり棒」はないとのことでした。消防車や救急車を見学し、車両の価格を聞いて、みんな驚いていました。二四時間、私たちのために頑張っている署員の皆さまに感謝をしつつ、今回の訪問を終えました。

五〇人体制を目指し、 楽しく会員増強！

秋田北ロータリークラブ
第二五四〇地区 秋田県

秋田県、少子高齢化の割合や自ら命を絶つ人、人口減少率がともに全国ナンバーワンとなるなど、現代社会の深刻な問題を抱えるわが地区は、『ロータリーの友』の掲示板で

ドバイスを得て開催しました。
今年度の延岡研一会長のスローガン「ロータリーの贈り物を届けよう——まずは自分自身に——そして周りの人達に——」を実践すべく、知的障がい者をはじめ、参加してくれた地域の皆さんへのロータリーからの贈り物として行った事業です。
準備や運営に右往左往、四苦八苦しながら、競技参加者四二人を上回る、八〇人のボランティアとロータリアン四〇人の力にも支えられて実施しました。立ち幅跳び、ソフトボール投げ、五〇メートル、一〇〇メートル、一五〇メートルの各競走に一生懸命チャレンジする競技参加者とそれを見守る観客、大会ボランティアの多くの声援、歓声、笑顔のこぼれる大会とすることができました。



拍手でゴールに迎えられる競技参加者

献血とミニSL

桶川ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

「心のふれあい」をメインテーマに始まった「桶川市民まつり」は今回で四〇回目を迎え、十一月三日の文化の日に行われました。この祭りは、桶川市内を走る中山道を中心に市内数か所で、歩行者天国自由の広場、子供の広場、福祉の広場、農産物即売の広場、芸能の広場、商工の広場やスポーツ武道の広場といった各イベントが催されるもので、わがクラブも参加しました。

今回は福祉の広場にて献血を呼びかけました。より多くの皆さんに協



大人気だったミニSL

力してほしいと、会場である桶川小学校の校庭にミニSLを走らせ、子どもから年配の方まで総勢五五〇人の皆さんに、体験乗車を楽しんでいただきました。

併せてポリオ撲滅募金への協力をお願いしたところ、五万九七一二円の浄財が集まり、ロータリー財団に送金しました。おかげさまで献血も受付一〇五人、うち八一人から採血の協力を得ました。祭りの後はみんなで酒杯を傾け、楽しいひとときを過ごしました。

大坂の陣から四〇〇年 真田山公園を清掃奉仕

大阪天王寺ロータリークラブ

第二六六〇地区 大阪府

一月八日、日本ボイススカウト大阪連盟大阪一六六団と合同で、清掃奉仕活動を行いました。二回目を迎えた行事で、今回は四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブからも一〇人が参加してくれました。

まずは二〇一四〜一五年にわたり「大坂の陣四〇〇年天下一祭」を開催している大阪の町を、大坂の陣にちなんだクイズに挑戦しながら巡るポイントラリーを行い、参加者は三



植え込みの中までごみ拾い

光神社の真田幸村像の前に集結。境内では、大坂城外堀からこの像の横までつながっているといわれる「真田の抜け穴跡」をのぞきました。

その後、真田山公園に移動し、清掃をしました。ここは大坂冬の陣で幸村が陣を構えたことで有名ですが、今はスポーツ施設が整った公園になっています。前夜から雨が降り続きましたが、公園の植え込みの中まできれいにゴミを拾い集めました。

インターアクトも、ボイススカウトの団員たちも、今回のような体験を通じて、ごみのポイ捨てをしないマナーを身につけ、また、他人のために進んで奉仕する素養を会得してくれるものと期待しています。

この活動は毎年、企画と清掃用具の準備、昼食の温かいスープやおに

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに
地区の活動を紹介 600
字以内。関連写真があれば
添付してください。

FMラジオで ロータリーの広報活動

地区第二グループ
第二六九〇地区 岡山県

今年度七月から、当地区の広報活動として岡山備南ロータリークラブ(RC)と岡山城RC、岡山岡南RC、岡山丸の内RC、岡山西RC、岡山西南RCという当地区第一グループの六クラブが、FMラジオ(岡山シティエフエム Radio MO MO)に順番に出演しました。

第二グループのガバナー補佐と各クラブの会長が「ロータリークラブって何? ロータリークラブ活動報告から」と題して、ロータリーの歴史、各クラブの活動状況を、毎月最終日曜日午後三時から三〇分間で紹介しました。



ロータリーの広報のためラジオ番組に出演

当地区の佐藤芳郎ガバナーからは「FM放送を聞いた人がロータリークラブに関心を持ち、一人でも入会者が増えるよう」との要望があり、一般の人たちにロータリーの活動をより広く知ってもらうため、ロータリー用語などではできるだけ使用せず、聞いている人が誰でも理解できるように、わかりやすい広報活動を心がけました。

各クラブ会長とガバナー補佐である私とでロータリー活動の様子をいろいろと話しました。このFM放送による広報活動により、ロータリーへの理解が深まり、一人でも多くの会員が増えることを願っています。今後の会員増強への力強いアピールになったと思います。

(岡山丸の内RC 小林茂則・記)

地域福祉のために

弘前アップルロータリークラブ

第二八三〇地区 青森県

一月一日、スペシャルオリンピック・スウェーデン・青森主催の「ふれあいフェスティバル」に、後援団体として参加しました。スペシャルオリンピック・ピックスとは知的障がい者に対して年間を通じてスポーツプログラムを提供している団体で、現在一七〇か国以上で活動が行われています。

午前は障がい者と健常者が一緒に走って聖火(トーチ)をつないで走るトーチランが行われ、二〇〇人の参加者がありました。午後は障がい者と健常者が一緒に走って楽しむことができる車いすバスケットボールなどアダプテッド・スポーツ(障がい者スポーツ)の紹介ブースを設置し、参加者に体験してもらいました。アダプテッド・スポーツは障がいのある人、また子どもから高齢者まで誰でも参加できるように、「する人」に合わせるスポーツであり、非常に意義深いものだ当クラブは感じています。

すべての人がいつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツに親



障がい者とともにトーチラン

しみ、楽しむことができるように、今後も地域福祉の発展に協力していきたいと考えています。

(澁谷明広・記)

こぼれる笑顔

人吉ロータリークラブ

第二七二〇地区 熊本県

一月一日、秋空の下でロータリー財団の地区補助金を活用した初めての事業「人吉ロータリークラブ杯知的障がい者陸上競技大会」を開催しました。第六グループの各クラブにも共催していただき、地元の陸上競技協会、法人会、企業、高校の協力と、NPO法人スペシャルオリンピックス日本・熊本の後援と運営ア

ROTARY AT WORK



地域フェスに出店

〈富田林RC〉

ロータリーデーとして、大阪府南河内郡河南町内で行われた「かなんフェス」に出店。会員の紹介で本職によるベビーカーステラと、素人の会長が作ったキャラメルポップコーンを販売。はやりの「妖怪ウォッチ」などのくじ引きも行い、子どもたちの列ができるほど盛況だった。ブースではポリオ撲滅キャンペーンのパネルやボスターを掲示し、会員企業の若手社員の協力で約200枚のチラシを配りポリオ撲滅を呼びかけるなど、ロータリーの広報に努めた。

(11月21日 第2640地区 大阪府)



知的障がい者の書道・絵画展

〈川口北東RC・グリーンRCC〉

川口市立グリーンセンター・緑のアトリウムで、知的障がい者の書道・絵画展を開催。5年前に結成したグリーンRCC(ロータリー地域社会共同隊)との共催で、今回が3回目。障がいを抱えながら基準のはざままで公的援助を受けられず、やむなく個人的に活動する人々を少しでも支援したいとの思いで始めた。会場には力作が並び、家族連れの来館者でにぎわった。表彰式で出品者全員に賞状を手渡し、労をねぎらった。

(11月1日 第2770地区 埼玉県)



姉妹都市のロータリアン夫妻を招き親睦

〈松浦RC〉

松浦市の姉妹都市、オーストラリア・マツカイ市の親善訪問団が松浦市を訪れた。ここに参加していた2組のロータリアン夫妻を会員宅に招き、通訳2人、会員・家族ほか17人、計23人で「ROTARY Welcome party in 松浦」を開催。会員夫人のお点前で茶道を体験した後、各会員が持ち寄った手料理で親睦を深めた。特におでんは珍しがられた。最後は日本流の三本締め、そして「手に手つないで」を合唱した。

(11月5日 第2740地区 長崎県)



養護学校のステージ幕新調に協力

〈須賀川RC〉

福島県立須賀川養護学校の体育館のステージ幕が老朽化したため、地区復興補助金を活用し、同校の教育活動後援会と協同で、新しいステージ幕を寄贈。12月18日、鹿目敦子校長立ち会いの下、星規夫会長から吉田大二後援会会長に新調費用の一部として20万円を贈呈した。3者は今後とも交流を一層深めることを約束した。それに先立ち新調工事は10月29日に完了し、30日の文化祭でお披露目された。

(第2530地区 福島県)

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



特別支援学校にタブレット 端末を寄贈

〈行田さくらRC〉

クラブの創立40周年記念事業として熊谷特別支援学校にタブレットを贈呈。以前から「アットで築こう地域の輪」事業を通して交流のあった同校が行うタブレット端末による教育活動に協力しようと呼びかけたもので、児童生徒に5台を手渡した。贈呈式では児童生徒からのお礼の言葉や歌もあり、心温まるものとなった。

(11月10日 第2570地区 埼玉県)



祭りに地区のマスコット初登場

〈三郷・三郷中央・三郷ウエンスデーRC〉

三郷中央駅前の公園で行われた「第29回みさと市民まつり」に三郷市内の3RCがそれぞれ出店。オーストリアからの青少年交換学生ニコラス・ディートリッヒ君も参加協力した。今年度、地区が作成したロータリー広報大使のマスコットも披露。なかなかのモテ男で子どもたちに大人気。ポリオ撲滅キャンペーンの風船配りに一役買い、おかげで多くの募金が集まった。

(11月3日 第2770地区 埼玉県)



交通安全しめ縄広報活動

〈岡崎城南RC〉

小学生、地域住民、警察の協力の下、ドライバリーに交通安全を呼びかける活動を実施。岡崎市立大門小学校の児童が、大門地区特産のしめ縄の配布と交通安全の呼びかけを行った。毎年行っているもので、クラブでは交通安全活動の支援のために、岡崎大門交通安全RCC（ロータリー地域社会共同隊）を2012年に結成している。

(12月2日 第2760地区 愛知県)



健康の森フェスティバル

〈結城RC〉

結城市健康の森で、下館RAC、結城女性会議、結城里山の会などの協力を得て「健康の森フェスティバル」を開催した。朝から小雨模様で人出が心配されたが、多くの市民や子どもが来場。自然観察や森のゲーム、工作、竹とんぼ作りなどで楽しんだ。焼きそばなども安価で提供し、売上金は里山整備事業に寄付した。この森は結城RCが12年前に整備を始めたもので、市民の活用が広がっている。

(11月23日 第2820地区 茨城県)

ROTARY AT WORK



一家に一本、救急ボトル

〈牛久RC〉

救急ボトル500本を牛久市内の一人暮らしの高齢者に届けた。本人の血液型、病歴など個人情報を書いた紙を入れて冷蔵庫に保管しておくことで、もしもの時、救急対応が迅速にできるといふもの。一人暮らしの高齢者は年々増加しており、クラブでは一家に一本の救急ボトルを普及させたいと継続して取り組んでいる。これまでに約2800人に配布している。

(11月16日 第2820地区 茨城県)



駅伝大会の運営を支援

〈鞆の浦RC〉

クラブは「第3回鞆の浦駅伝大会」に協賛。社会奉仕活動の一環で、ゼッケン、ゴールテープなどを提供するとともに、大会運営に参加協力した。小学生から社会人まで41チームが、前日までの雨がうそのように晴れた秋空の下、景勝地・鞆の浦をコースとした7区間を快走。今後も、すがすがしくゴールしてくる選手たちを支援したいとクラブでは考えている。

(11月15日 第2710地区 広島県)

中学生とラオス留学生が交流

〈有田RC〉

クラブが世話をしている米山奨学生ボンビバック・ダーラーさんと、彼女の同郷・ラオスからの留学生3人の協力で、中学生との交流事業を実施。留学生はラオスの言葉や文化などを写真と日本語で説明。「なぜ日本に留学したのか？」など質問が出て生徒たちはラオスに興味を持った様子。ラオスの踊りや、鬼ごっこのような遊び「グーキンハーン」を楽しんだ。夢をかなえようとがんばる留学生の姿が生徒の刺激になることを願っている。

(12月10日 第2640地区 和歌山県)



久々に男子が優勝!

〈京都伏見RC〉

「第21回京都伏見少年サッカー大会」を開催。公式戦出場機会に恵まれない小学4年生以下のチームと、出場各チーム所属の女子選手(5~6年生も含む)の選抜チームがトーナメント戦で競うもので、8チームが参加。ここ数年はなでしこパワーで女子選抜チームが優勝していたが、今回は男子チームが優勝して喜びを爆発させていた。J2リーグ・京都サンガF.C.コーチ陣によるサッカー教室も実施。サッカー少年少女にとって有意義な時間となった。

(11月29日 第2650地区 京都府)





ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK

写真編

ふるさとを花の里山に

富士見ロータリークラブ
第2600地区 長野県

10月25日、社会奉仕事業の一環で、入笠山（にゅうかさやま）の富士見パノラマリゾート内、ゴンドラ山頂駅にある入笠すずらん山野草公園で「入笠花の里山植栽奉仕作業」を行いました。今回で12回目を数え、地域の自然環境保全・美化運動への貢献と、青少年の健全育成プログラムの一つとして、毎年少しずつ場所を移動し、球根などを植栽しています。

当クラブは会員18人と少人数ですが、20～40年間支援している富士見・原少年野球会、スポーツ少年団鼓笛隊、ボーイスカウト、富士見高校農業クラブの各団体から児童、生徒、先生、保護者、総勢230人（過去最多）の参加がありました。

晴天の下、ヤマユリの球根400個、カタクリ1000株、レンゲショウマ1500株を、花それぞれの適性に合わせた深さの穴を掘り、丁寧に植えしました。子どもたちには地域の自然を学び、また、山頂から自分の住む町を見ることが、故郷の美しさ、素晴らしさを認識してもらえたと思います。

午前中で作業は終わり、みんなでパンと地元産のトマトジュースで軽食を取りつつ、山のすがすがしさを堪能しました。そして、次回の作業での再会を約束しました。

毎年、春や夏になると花が咲き、その数は年々増えています。会場の富士見パノラマリゾートからは「花が咲いたら見に来てほしい」と、参加者にゴンドラ乗車券がプレゼントされました。

（三井一・記）

湯の町へその人と来て時雨けり

大阪北 三宅 侃

爛熟くして聞く昭和歌謡曲

大阪心斎橋 米田 文郎

著膨れて一病守る他はなく

佐賀・伊万里西 田中 南嶽

手水鉢^{つが}番い鳥来て冬に入る

福岡・小倉東 廣澤 元彦

亡き妻の雑炊憶ふ風邪に寝て

千葉・市川 照井 親資

教会に地獄絵掛かる寒さかな

愛知・瀬戸 玉井美智子

牡丹焚く炎小さく上りけり

岐阜西 眞鍋倭文子

水嵩の減りたる池の鴨の声

京都・福知山 松山ひとし

大皿の河豚見事とも哀れとも

東大阪東 溝畑 洋子

鯖酒の炎に浮かぶ女の手

東大阪東 溝畑 正信

一面の銀杏落葉や猫二匹

埼玉・日高 犬竹 碗白

積み上げし薪の木口や冬に入る

埼玉・日高 引間 禿牛

山眠る打たれし杭のみな違ふ

埼玉・日高 落合 好雄

ストーブにかざす幼な手裏表

埼玉・川口中央 細井善次郎

裏日本と言われるもよしちゃんちゃんこ

栃木・宇都宮西 矢吹 告朱

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

初冬の北国巡る一人旅
ワンマン列車夕張に着く

茨城・日立北 森嶋 修一

脳腫瘍手術に備え職を辞す
身辺整理手につかざれど

埼玉・大宮西 川鍋 一夫

ロボットが介護の床にやって来る
喜ばしいやら恥ずかしいやら

埼玉・行田さくら 小澤 誠邦

幾星霜願える事は数あれど
過ぎ去りみれば夢のまた夢

新千葉 菊地 忠

柊の花ひそやかに咲きにけり
トゲの葉かげで香りただよ

神奈川・川崎西 吉田 恵一

黙々と絵筆をはこぶ兄のゐて
百三歳の威厳のしじま

神奈川・相模原 佐藤 清一

赤や黄のもみぢの天蓋ほつれつつ
小春の空の見えつ隠れつ

岐阜加納 井戸 豊彦

カストロとゲバラの壁画のある広場
今日我が立ち明日法王が立つ

岐阜長良川 鶴飼 武彦

コンクールに十人十色のバツハ聴く
結果を見れば一位は一位

石川・金沢百万石 石丸 恭子

鹿寄せのラッパのひびき高らかに
森の奥よりどつと馳せくる

奈良 吉田 佳代

教官の岡山弁に和みつつ
免許更新のテストを受ける

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

手を握り福祉の現状訴ふる
友の瞳の美しきかな

熊本水前寺公園 北里美知子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

日本を舐めたらボケた味がする

鳥取・倉吉中央 牧野 芳光

サミットで蘇るかも志摩の海

三重・志摩 宝門 孝雄

新春のパノラマを舞う北の雪

青森・五所川原中央 小野 順蔵

身の丈に合わぬ物差し持ち歩く

埼玉・入間南 大野 快三

老人にならないように万華鏡

青森北東 遠間 善弘

優しいが芯は抑えた女文字

熊本西南 古閑 修

ノーベル賞遠くて近い授賞式

長野・辰野 伊藤 隆一

朝もやにこの駅前が巴里のよう

東京日本橋東 井口 弘子

才媛が入り活気づくクラブ

群馬・伊勢崎 秋山 春海

無理矢理に幸だと思う幸もあり

千葉・市川 照井 親資

地元紙の広告に見るお国柄

新潟 小林 悟

終章へスタート切るには早すぎる

埼玉・行田さくら 小澤 誠邦

介護車の数をかぞえる散歩道

長野・辰野 河手 欣哉

愛猫の後追いかけて日向ぼこ

京都・宇治鳳凰 清水美榮子

上げた手に微笑下げる老いた酒

青森北東 加藤 彰

ITの知識はないが古いの智恵

高知西 山岡 陸宏

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 權



冬田には人影もなし 色もなし

大阪うつほ 齊藤 隆二

さびさびとした冬の田を描く。「人影もなし」とはそのとおりの描写だが、「色もなし」には飛躍がある。もちろん色はあるのだが、取り立てて色というほどの色はないというのだ。

熊手持つ社長の後に庶務課長

千葉・野田 佐野 浩平

酉（とり）の市の寸景。誇らしげに熊手を捧げて帰る社長。そのあとからうやうやしげに付き従う庶務課長。他の課長ではなく、庶務課長というところ、描写のツボを心得ている。

柁を挿して農家の度しき

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

節分は冬と春の境。そのつなぎ目に乗じて悪さを働く鬼どもを追い払うため豆を撒き、戸に柁の小枝を挿す。昔ながらのこの風習を今に守っているつつましい一軒の農家。

どんぐりや洗濯機の中ころころと

兵庫・神戸西 植田 晃行

日常生活にたいした事件もないが、小さなおもしろいできごとはいくつもある。カラの洗濯機を覗くと、ドンダリが一個。子どもの服のポケットに入っていたものか。

湖もまた冬ざれの色湛へけり

大阪北 吉田 邦男

「冬ざれ」とは冬らしくなること。「冬ざれの色」は冬の色と意味は変わらないが、実感が生まれる。ふつう野山にいうが、ここでは湖にその色を見つけた。



馬場あき子



メルローがイスラエルからやってきて
あの日のユダのように味わう

鹿児島・志布志 西岡 雅博

メルローは個性的な赤ワインだが、イスラエル産というのには特別な思いがこもる。取りあえずはキリストの最後の晩餐の場が思い出される。キリストの血の赤のワインを、ユダも飲んでいるのだ。ユダはこの後キリストを裏切ったので有名だ。ユダはのち非業の死をとげるが、この歌はそこまで深刻なものとしてではなく、軽く、裏切者の代名詞として用いている。偽悪的に、裏切者の自分を演出して面白味を出した歌である。

じいの顔いじくりまわす孫の手に
おめめブチューと笑うばあちゃん

奈良 井村 昌司

孫の愛らしさにぞっこん参っている祖父の情景が動画をみるようにうたわれている。三人の登場者もそれぞれわずらわしくない程度にその姿が見えるのは、簡潔な作者の表現力だといえる。下句がその簡潔力を発揮している。じいちゃんが、あわてて目を閉じ笑声が起きる場面が、「ブチュー」というオノマトペに凝縮している。

眼病の疑い晴れて空青く
雁の飛行もなぜかVの字

群馬・館林 新井 進



てじま晩秋



群れを出て踊ってみた春くれば

大阪西 鴨谷瑠美子

春ですね。桜花はじめ繚乱（りょうらん）！心地良き風も吹いてきます。昨暮このところの暖冬で、春咲く花が綻（ほころ）んでしまった便り多々。鴨谷さん、群れから少し離れ踊りだすのも爽快（そうかい）ですね。

下り坂楽だが落とし穴もある

茨城・日立港 小松 弘二

この「上り坂」と「下り坂」は人生の坂道ですね。小松さん、石橋を叩（たた）いて渡す……ほどの繊細さはなくも用心深く、渡ってこられたのでしょうか。どうぞこれからも、お健やかに！

ちびっ子がポーズ真似する五郎丸

香川・高松 大平 昇

グランドのあちらこちらに五郎丸

北海道・斜里 辻 舒宏

昨年、ルーティンワークなる五郎丸ポーズが流行（はや）りました。ラグビーの日本チームが難敵・南アフリカに勝ち、突如のごとく、浮上しました。TVで試合をご覧になられた天皇陛下が側近に「五郎丸選手は本名ですか」と尋ねられたとか。ともあれ、オール日本の「ラグビーチーム」、今年も目が離せません。頑張っ

れ以上に効果の高い内服薬が使えるようになりました。薬価は高額ですが、助成制度により負担は軽減され、近いうちにC型肝炎はなくなるかもしれません。

B型肝炎では抗ウイルス剤の内服治療が第一選択で、副作用は少ないのですが原則一生内服する必要があります。三五歳までの人は経過観察だけで九割が自然に安定することを考慮して治療方針を決定すべきです。ただし、安定したB型肝炎ウイルスキャリアの人でも発がんの可能性があるため注意が必要です。なお、B型肝炎の抗ウイルス剤投与にも、行政の助成制度が活用できます。

最近、困った問題として、B型肝炎ウイルスの再活性化が挙げられます。B型肝炎が治癒したと考えられてきた人の肝臓にウイルスが潜んでいることがわかってきました。このような人が抗がん剤や免疫抑制剤を投与されるとウイルスが増殖し、再び肝炎を引き起こす可能性があり、しかも重症になることがあります。B型肝炎が治癒した人は国民の数の割に上り、高齢化の進行に伴いこれらの薬が投与される機会が増えると予測され注意が必要です。

(第二六四〇地区・大阪府・岸和田RCにて・同RC会員)

郵便局の現状

元特定郵便局長 山本 豊一

郵便局には、普通郵便局・窓口郵便局(旧特定郵便局)・簡易郵便局があります。特定郵便局は、元来は局長個人が土地・局舎を所有する自営局舎が基本で、原則転勤がなく、局長の任用は選考任用という制度で行われました。郵政民営化に伴い、普通郵便局と特定郵便局は、日本郵便株式会社の営業の拠点となり、特定郵便局は名称も変わりました。簡易郵便局は主に地方に多くありますが、個人の商店のようなもので日本郵便株式会社から委託を受けた局長が出来高払いによる収入で運営し、定年はありません。

窓口郵便局長の任用は、原則局長会の推薦を受け、訓練し、各支社の人事部の任用試験に合格した者が局長として採用されます。特定郵便局時代は世襲的でしたが、現在は相当数が社員です。オーナー局長で息子や娘を後継者にさせようとする人が少なくなり、自営局舎率の低下については、問題となっています。

局長の日々の仕事は、まずコンプライアンス(法令順守)です。毎週必ずコン

プライアンス研修をします。毎年数件ですが、横領などの犯罪が発生しているのも事実です。犯罪は信用失墜になりますから、防犯が局長の大事な仕事となっています。さらに、郵便・貯金・保険・物販の営業目標の達成があります。投資信託・自動車保険・がん保険の取り扱いも始まり、営業の間口がどんどん広がりました。毎月営業推進会議が地区単位で行われ、自局の営業推進状況が示されます。平成二七年度はさらに営業目標が上がり、目標達成に四苦八苦している局が多数あるようです。

窓口郵便局(旧特定郵便局)の大半が赤字経営だったようですが、数年前から、局ごとに損益が出るようになり、数字による管理がさらに進んでいます。今後、統廃合の問題がクローズアップされてくると予想されます。二〇一五年一月に郵政三社が株式上場し、市場原理の中に放り出され、株主からの要求により、さらに不採算の郵便局がどうなるか。郵便局の公的役割という観点からただ単に不採算だからといって閉鎖になつては、地方はますます疲弊が進むでしょう。

(第二七九〇地区・千葉県・成田コスモポリタンRCにて)

卓

話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

職場における

ハラスメント対策

特別社会保険労務士

鹿田 淳子

ハラスメントとは、性別、社会的身分、人種、国籍、信条、年齢、職業、身体的特徴などの属性あるいは広く人格に関わる事項などに関する言動によって、相手方に不利益や不快感を与え、あるいはその尊厳を損なうことをいいます。

基本的人権に関わる社会的に許されない行為であるとともに、職場の環境を悪化させ、社員の人権や働く権利を侵害するものであり、企業秩序を乱し、業務の円滑な遂行を阻害し、企業の効率的な運営に重大な影響を及ぼす問題です。

職場におけるハラスメントの一つにセ

クシュアル・ハラスメント（セクハラ）があります。相手が望まない性的な言動によって精神的・身体的な苦痛や不快感を与えることで、対価型セクハラと環境型セクハラがあります。

対価型は、それらの言動に対する労働者の対応によって、その労働者が解雇、降格、減給などの不利益を受けることです。環境型は、労働者の就業環境が不快なものとなったため、能力の発揮に重大な悪影響が生じるなど、その労働者が就業する上で見過ごせない程度の支障が生じることです。

セクハラは企業が雇用管理面で男性（女性）中心の発想から抜け出せず、女性（男性）労働者の能力発揮を考えていなかったり、意識面において女性（男性）労働者を対等なパートナーとして見ていないことなどが原因で起こります。問題を起こさないためには、相手の気持ちに気付き、時間外、勤務場所以外でも注意し、パートや派遣社員などに対しても注意が必要です。パワー・ハラスメント、モラル・ハラスメントについても同様です。問題が生じた場合は、相談窓口の活用など迅速かつ適切な対応が必要です。

（第二六〇地区・大阪府・大阪鶴見RCにて）

最近の肝臓病事情

高松診療所 院長
消化器内科医師

高松 正剛

二〇一〇年の厚生労働省の統計によると、わが国の全死亡者の約三分の一が悪性新生物（がん）によるもの、うち九・二割が肝がんで、肺がん、胃がん、大腸がんに次いで第四位です。肝硬変や劇症肝炎なども加えると、全死亡者の約四・六割が肝臓病関連で死亡しています。

肝細胞の障害は、C型およびB型のウイルス肝炎ではウイルス排除のための自己免疫による肝細胞破壊、アルコール性肝炎ではアルコールの直接毒性、非アルコール性脂肪肝炎ではメタボリック症候群などが要因になります。これらの障害が持続すると、慢性肝炎となり、肝硬変へと進み、さらに病態が悪化すると黄疸、腹水、肝性昏睡などの肝不全症状をきたし、食道静脈瘤破裂や肝細胞がん発生など命に関わる危険な病態となります。

C型肝炎では従来はインターフェロンの注射療法が主体でしたが、二〇一四年から二種の抗ウイルス剤を六か月間内服して効果が得られる治療法が登場。さらに二〇一五年からは三か月間の投与でそ

ると。

もう一つは、毎年クラブが発行している『クラブ委員会活動計画書』の名簿にある生年月日の表示について。これにより、先輩だとか後輩だとかいろいろな反応がある。そういうことではなく、自分が今元気で奉仕活動に参加できるかどうかが重要であり、「年齢差は問題ではない」と考えて、生年月日は表示しない。いかがだろうか。

超高齢化社会で、本日に明日のロータリーを考えれば、会員の実年齢ではなく、元気で活動できるかどうかの「気力」に、今後のロータリーの盛衰がかかっていると考える。活動による実践こそが、ロータリーの社会的意義を示す基本中の基本であり、未来永劫（えいじゅう）の生命と考える。もちろんほかにもさまざまな問題があることを承知の上での提言だが。

（第二七八〇地区 神奈川県 作家）

検尿の大切さ

出雲中央 山口 孝之

検尿は、全ての病気の最初の振り分けに用いる最小限必要な検査で、少量の尿によって安価で短時間に全身状態の把握をできる方法です。この検査で、糖尿病、肝臓・腎臓・前立腺・心臓の病気、体調の良しあし（下痢、嘔吐）、尿管・ぼうこう結石、ぼうこう炎、

便秘、貧血、発熱、多発性骨髄腫、乳がん、肺がん、前立腺がんの骨転移、甲状腺の病気、内臓疾患、感染症、骨粗しょう症、こうげん病、風邪の進行など、多くの病気（の可能性）を知ることができます。

診察時に、検尿結果がわかっているれば、診断の大きな手助けになります。食欲がなくて点滴を希望している人で、本人が気づいていない糖尿病の人にブドウ糖の点滴をしてしまふという危険を回避できます。また、外反母趾（ぼし）と違って来院した人が、糖尿病、痛風、リウマチだったり、傷が治りにくい、吹き出物がよく出ると言って来院した人が糖尿病だったなど。腰、肩、手、足などの痛みでも、本人の考えとは異なり、内臓の病気からきていたり、がんの転移であったりすることがあります。

患者さんの全身状態を知ることが大切ですので、私の医院では初めての人、久しぶりに来院した人には検尿をお願いしています。生理時でも潜血以外のデータは信頼できます。（第二六九〇地区 島根県 外科医）

マンタの撮影に成功

黒磯 大森 貞男

マンタ（オニイトマキエイ）は大きな胸ビレで、羽ばたくように優雅に泳ぐ世界最大の

エイ。幅九メートルを超える記録もあるそうだが、一般的には三〜五メートル。ジンベイザメと同様にフランクトン食で、巨体にもかかわらず性格はおとなしい。腹部の模様は個体によって異なり、人の指紋のように個体識別に利用できる。最近の研究では、水深数百メートルまで潜るとや広い範囲を回遊することがわかってきた。全世界の亜熱帯から熱帯の海域で見られるが、日本では沖縄や小笠原で見られるほか、しばしば伊豆半島辺りまでやってくる。

マンタはクリーニング（他の魚に体をきれいにしてもらう）されている時と、食事中とではまったく撮影の様子が異なってくる。クリーニングステーションに現れるマンタは比較的動きが緩慢で、同じところでじっとどまることがある。自分が待機している場所の近くでクリーニングが始まれば、比較的簡単に撮影できる。

（第二五〇地区 栃木県 クリーニング）



間近で見るマンタの大迫力に感激

待ちにしている園生から「おいしかった、ありがとう、また来てね」という言葉があり、長年続けていられます。

今年度は九月六日が、こころみカレー例会。あいにく小雨の交じる曇り空、今回はじめにと、カレー担当を任された私は、厨房を担う会員夫人、インターアクターとともに料理に愛情を込め、約三〇〇食分のカレーを大鍋で作り、ご飯も炊きます。チームワーク良く、二時間半で完成。今年度も無事終えました。

帰宅してみると、おや！ピチピチのサンマがたくさん。これには疲れも忘れ、早速、近所、友人、近くの会員に分けました。ほっとして気づくと、サンマの焼くいい匂い、秋の香りです。これは、震災の支援活動で知り合ったロータリアン、被災し命拾いした石巻の漁師さんから時節折々に送られてくる魚。これを見るたびに、心は石巻へ。互いの感謝



300人分のカレーを愛情込めてつくりました

の気持ちを共有できる瞬間です。

わが家は海の無い栃木県、父母にとって魚といえば塩びきのサケか干物のアジ。生魚の苦手な母親もあまりの新鮮さに驚き、いつの間にか箸が進みます。普段は食べる時間も、食べる物も違う夕食が、今夜はサンマを囲みひとときの家族団らん。楽しい時間を共有できます。

食べることの大切さ、食べられることのありがたさ、一緒に食べられる幸せ、一緒に食べる楽しさ。今日は、カレーとサンマを通して、幸福と感謝の気持ちをあらためて感じられた、とてもおいしい一日でした。

(第二五〇地区 栃木県 自動車修理)

超高齢化社会に向け、活性化への二つの提言

秦野中 松邨 賀太

二〇二〇年ごろまでに日本は、約三人に一人が六五歳を超える、世界にも例のない超高齢化社会に達すると言われている。これは日本全体が遭遇する未知の世界であり、考えられない諸問題を抱える社会になると言われている。こうした状況は、ロータリークラブの活動においても、真剣に考えるべき問題であると思う。そこで私は二つの提言をし、継続性のある活動を維持したいと考える。

一つは、例会で行われる誕生日祝いについて、

バナー自慢

豊中南ロータリークラブ

第二六六〇地区(大阪府)



江戸時代に活躍した画家、伊藤若冲(じゃくちゅう)が生まれて今年で三〇〇年。バナーは、当クラブの地域内にある浄土真宗本願寺派・西福寺に所蔵されている若冲の作品の一枚を原図としています。京都と難波の往復の途次、同寺に滞在して六枚のふすまに描いたものの一枚で、重要文化財に指定されています。

て、現在、多くのクラブで会員の誕生日祝いを行っているが、誕生日を迎えることのために息を漏らす会員もいるし、その共鳴者も見られる。そこで、この際この行事を全廃して、誰もが年齢にこだわらないようにしたい。ある説によれば、人は自分の想念で「老けたり、疲れたり、時には死んだりする」というのである。友人が急に亡くなれば、「明日はわが身」と。この想念が実は大敵で、実際の現象を呼んでしまうのである。実年齢は忘れて、「俺は今日も若い、壮年時代の真つただ中で、働き盛りだ」と、自分で自分に言い聞かせるだけで、元気が出て、素晴らしい活動者にな

和で豊かな日本があると心底感じました。
今回の取材を通し、戦争体験がない人に対して、私が感じたことを発信する義務があると思いました。私の仕事は日本の歴史、文化を学び、それを次世代に継承すること。忘れ去られていく貴重な過去を日本の未来のために残す貢献ができればと考えています。また、それがロータリーの奉仕の精神につながれば幸いです。（第二七八〇地区 神奈川県 古美術商）

被爆七〇年、 鎮西学院平和行進

諫早北 緒方 聖

人は他者の痛みや苦しみをすぐに忘れがちである。当事者にしてみれば、人の記憶に長くどまることがなく忘れ去られることほど悲しく、そしてむなしいことはない。

被爆地である長崎と東日本大震災の被災地の福島、両県の高校生が「忘れない、風化させない八・九、三・一一」という理念のもと、平和祈念、復興支援を目標に活動が続けている。二〇一三年から合同で行っているプロジェクトで、今年度は当クラブの創立四五周年記念事業としても支援することになった。

福島から昨年度同様、桜の聖母学院高校の生徒が長崎を訪れ、鎮西学院高校の生徒と八月八日に平和行進を行った。長崎市内と諫早市内の二か所で展開され、ロータリアンや

米山奨学生、インターアクター、長崎ウエスレヤン大学の留学生、鎮西学院付属幼稚園の園児ら約一五〇〇人が参加した。

諫早市内の平和行進では、市役所から鎮西学院高校までの約三キロメートルを「We are Hello!」とプリントされたそろいのTシャツを着用し、途中、商店街の買い物客などにも行進の趣旨をアピールしながら進んでいった。しかし、灼熱の太陽が大地を焦がし、大気は熱風に変わって参加者に襲いかかり、次第にその歩みは遅くなっていく。皆、無口になつて黙々と到着地を目指して歩き続けた。

被爆して七〇年。新たな資料が発見され、被爆の全容が明らかになったが、被爆者の高齢化に伴い語り部の活動が困難となり、若い世代への継承が難しくなっている。悲惨な事実が風化していくことへの危機感を抱いた。七〇年前に何が起こっていたのか、無関心へ



照りつける太陽の下、約 1,500 人が平和行進に参加

の警鐘を鳴らしたかった。

七〇年前の八月、広島、長崎の上空で炸裂した原爆は、巨大な火球に変じて強烈な衝撃波と熱線を発し、地上のあらゆるものを焼き払ってしまった。幸い命拾いした人々も、決して無傷とは言えず、水を求めてさまよった。

大行進の長い列を容赦なく照りつける太陽は、思えばあの日と似たものではないか。熱い太陽の下、参加者の全身からは汗が噴き出し、喉の渇きも極限に達して、被爆直後に水を求めてさまよった人々の受けた心身の苦痛のいくばくかを体得できたのではないだろうか。

戦争を知らない若者、原爆の悲惨さを体験したことのない人々にとつて、たとえそれが疑似体験であろうとも、心に刻まれた小さな思いが、平和を希求する大きなエネルギーとなつて成長していくものと信じる。

（第二七四〇地区 長崎県 耳鼻咽喉科）

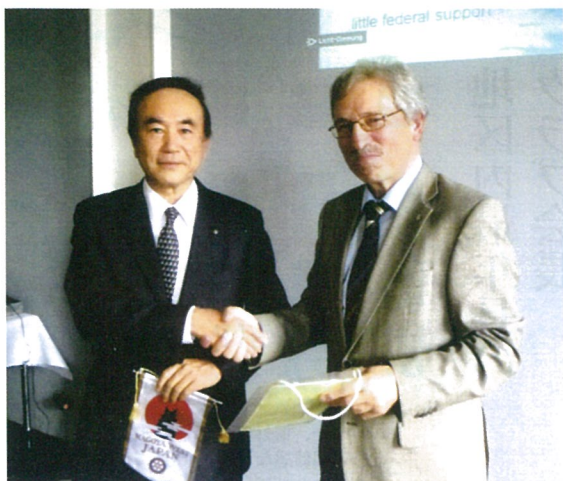
カレーとサンマ

足利東 小座野清博

私たちのクラブでは毎年、九月上旬の日曜に障がい者支援施設・こころみ学園を訪れ、カレーを作つて園生と一緒に食べたり、歌ったりと楽しく奉仕活動をしています。食事は、幸せを共有できる楽しい時間です。毎年、心

ましたが、鐘が吊り下げ式で左右に振って鳴らすものでした。ヨーロッパではこのような鐘が一般的なようです。例会は会長が司会進行を行い、連絡事項の報告をした後、担当委員が奨学金の説明と会計報告を行い、会長のあいさつがありました。その後、私が指名されましたので、私は名古屋西RCの会員であること、名古屋市は東京と大阪の間にある人口二三〇万の都市であること、自動車産業とその関連企業が多い地域であるといったことを話しました。名古屋のことを知っている人はいませんが、トヨタ、ホンダなど自動車関連の会社のことはよく知られていました。

食事は受け付けの時に選択することができ、当日はスープ、肉、魚の中から選ぶものでした。中身は全てシンプルで、とてもおいしい料理でした。



温かく歓迎してくれたギーセンRCに感謝

ユニークだったことは、全員が拍手の代わりに拳で机をたたくことでした。日本との文化の違いを感じました。私が日本人として初めてのビジターだったこともあり、当日出席していた会員全員が温かく迎えてくれたことに感謝しています。ロータリアンとしての友情を深めた例会でした。

(第二七六〇地区 愛知県 セメント配布)

戦争体験者の取材を通して

かながわ2780ロータリーEクラブ 齋藤 達彦

二八歳の私は昨年、半年間で約一〇人の大東亜戦争戦闘体験者に取材をさせていただきました。

活動のきっかけの一つは、『永遠の0』(百田尚樹著)を読み、大変感動したことでした。主人公である宮部久蔵は、「海軍一の臆病者」と言われながらも、最期には自身の命と引き換えに、後輩、愛する妻、そして日本を守るために神風特攻隊として命をささげました。私と同世代の青年が、生きたくても生きられない時代があった事実を知りました。「大東亜戦争で戦われた方の話を生で聞きたい」という衝動から、三〇〇人以上もの戦闘体験者の取材経験を持つ歴史学者の久野潤先生にお会いし、取材協力しております。

九月には、フィリピン・レイテ沖海戦時



戦争体験を語ってくださった早川さんと筆者(右)

(一九四四年)に気象予報士として、弱冠一六歳で世界最強と称された戦艦「武蔵」に搭乗した早川孝二さんにお話を伺いました。武蔵はアメリカ軍の六度にわたる空からの波状攻撃で沈没します。その中で、気象室付近にも爆弾が落ち、早川さんと同じ持ち場に就いていた同僚二人が運悪く亡くなられました。武蔵の沈没で、搭乗員二四〇〇人中、生存者は約四三〇人とも言われ、多くの若い軍人の命が失われました。

特に印象に残った言葉があります。「私は七〇年間、家族にさえ戦争の体験を話してこなかった」。昨年四月、武蔵が眠るシブヤン海峡において行われた慰霊祭で亡き友を弔った際、早川さんは「亡き友のためにも、私自身が過去の辛い体験を語ることが役割である」と悟ったそうです。このような方々が生還されたおかげで私たちが生かされており、今の平

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

地区内最年長の クラブ会長

岩槻東 豊住 昇二

彼の名前は杉田政男。今年度の岩槻東ロータリークラブ（RC）会長です。生まれは一九二八（昭和三）年五月一〇日、会長年度が終わる前に米寿を迎えます。

杉田さんが入会したのは、岩槻東RCが創立して三年目の一九八三年。入会当時から「寄付には協力しますが、役職は受けられません」と役職を断り続けていました。それもそのはず、彼は軽飛行機の操縦免許を持っており、本田航空のホンダフライングクラブ会長を務める一方、日本工業大学の理事も務め（今も継続中）、茶道、チェロの演奏、ハイキング、とさまざまな趣味で多忙な毎日を送っていました。

今年度、彼がクラブ会長を引き受けるに当



多彩な趣味を持つ杉田さんからは学ぶことがたくさん

たつては「杉田さんを尊敬しているので、杉田さんの幹事なら私が引き受けます」という、三七歳も年下の会員の言葉で、彼の気持ちに動きました。「引き受けるからには一生懸命務めさせていただきます」と意気込んで会長に就任されました。

例会の会長あいさつでの、戦後の新円の切り替えや、当時の日本の状況、趣味の飛行機、天体、方位方角についてなど、人生経験豊富な杉田さんだからこそ語れる話に、若い会員も興味を持って聞き入っています。

地元の「岩槻まつり」で、クラブ創立以来継続している「岩槻まつりバザー」も率先して手伝い、小雨の降る中、最後のパレードまで参加して会員の模範となりました。

今年五月には、杉田さんの「米寿の祝い」を行おうと私たち会員は計画を練っています。無事に米寿を迎え、会長職を完遂されます。

すよう会員皆で支えていきたいと思っています。

（第二七七〇地区 埼玉県 人形卸売業）

ギーセンRCを 訪問して

名古屋西 田中 清隆

二〇一五年九月にドイツ中部にあるギーセン市を訪問しました。娘の義父がギーセン・ロータリークラブ（RC）の会員で、一緒に例会に出ようとの勧めもあり、よいチャンスと思い、出席しました。

ギーセン市はフランクフルトから北に約六〇キロに位置し、広大な森と牧草地に囲まれた、大変美しいところです。ギーセン大学のある学園都市であり、人口八万人のうち、半数が同大学の教職員と学生です。ギーセン大学は特に医学、法学の研究で知られ、X線を発見したヴィルヘルム・レントゲン（一八四五～一九二三）が研究をした大学であり、有機肥料や粉ミルクを世界で最初に開発した大学としても有名です。

ギーセンRCは、女性会員二人を含む六〇人。その中にはギーセン大学の学長、学部長もいます。地元の企業家を主とした会員構成で、会員同士とても仲が良く、また夫人の会もあり、家族一緒にロータリーライフを楽しんでいるようでした。

例会は日本と同じで、まず点鐘から始まり

わがまち.....ROTARY そしてロータリー



10月の第3土・日曜日に行われる氷川神社の川越まつり 高さ8mの山車が各町内から中心街に繰り出す。合わせて29台、壮観である

いぞ」と言われたが、古い建物を大事にする外国での生活が長かった山崎さんにとっては、言わずもがなのこと。建てられたときはみそ蔵、後にお茶の倉庫として使われていた土蔵の音響のよさに気づいた山崎さんは、コンサートホールに改装することにしたのだという。

貴重な文化財の修復ということで、三年がかりだった。こういうとき、その筋のお役所はやりた口を出す、お金のほうは少々しか出してくれなかったとか。音楽好きの山崎さんは自ら企画してコンサートを開催したり、祖父や父の収集した陶磁器の展示をしたり...、その活動力は驚異的だ。そのほか多岐にわたって山崎さんが熱っぽく語ってくれたが、残念ながら紹介する紙数がない。

川越では、もう一人、敬愛すべき人に会った。四二歳で川越RCに入会してから九二歳になる現在まで例会無欠席という今泉清詞さん。それ自体大したものだが、それよりも今泉さんの生き方そのものがすばらしい。

新潟の農家の出身。昭和一六（一九四二）年、志願して兵隊になった年に太平洋戦争が始まって、中国、ビルマ（ミャンマー）と転戦した。所属していた中隊は、昭和一九（一九四四）年四月、かのインパール作戦で全滅したが、今泉さんはたまたま直前に一人だけ後方の部隊に派遣されていたので命拾いをしてしまった。そんなわけで、中隊長以下の戦友に対して、いまも、生きているのが申し訳ないという気持ちを引かずっているという。

復員後、鶴ヶ島の開拓地に入植した。とんで

もない痩せた土地だったので、肥料の牛糞ほしさに牛を飼いだした。これが軌道に乗って、酪農家になったが、周辺が住宅地になり、臭いという苦情が出るようになって転業、ゴルフの練習場を開いた。これもうまくいったが、都市計画で土地の一部を手放すことになり、今度は貸しビルを建てて...というよう有為転変の半生だ。今泉さんは抜群の記憶力の持ち主であるから、話の細部がもしろく、あつという間に三時間がたっていた。

今泉さんが、ビルマから日本にきている若い人たち二〇人にそれぞれ月四万円ずつ奨学金を出すようになったのは、六〇代の半ばになってからだ。米山奨学金の精神だという。戦争で多大な迷惑をかけたのにビルマの人たちは親切だった。なんとか生きて帰れたのはビルマのおかげ。戦後、慰霊祭をしたときにも温かくもてなしてくれた。それに対して、ご恩返しがしたいと考えたのだった。

私欲の少ない今泉さんの人柄を伝えるのにお金の話を持ち出すのは気がとがめるが、一九年にわたって、ポケットマネーから一千万円ずつ出しつづけたことになる。頭が下がる。

川越からの帰りの電車の中では、「人が町をつくり、町が人を育てる」、そんなフレーズが浮かんで消えた。

今泉清詞さん



市立博物館の
荒牧澄彦さん

相原茂吉会長

堀越孝さん

小高章幹事

小谷野和博さん



池辺史生（いけべ・ふみお）
元週刊朝日記者、現在はフリーランスの記者
佐藤 敬（さとう・たかし）
写真家。人物の撮影を軸に活動。

わがまち.....ROTARY そしてロータリー



亀屋山崎茶店の山崎正博さん 山崎さんが音楽ホールに改装した蔵の内部と外観

(一八九三)年の川越大火の後にできた蔵造りの町並みであろう。大火に耐えた蔵造りの大沢家住宅などを防火建築の模範として、幸町、仲町など中心街の商家はみな蔵造りにしたのだ。第二次大戦下、米軍による空襲も受けなかったで、戦後も町並みは残った。しかし、客足は、町はずれだった川越駅や本川越駅の周辺のほうに移り、かつての中心街は寂れた。

それを活性化する活動の中心になったのが同じく川越RC会員の馬場弘さんだ、と川越の人たちは異口同音に言う。後日、小谷野さんに紹介してもらった。

昭和一七(一九四二)年生まれの馬場さんには、二言三言交わしただけで、器の大きい人だと感じさせるものがあつた。材木商として二〇〇年くらいつづく家の何代目かの当主になるわけだが、まことに気さくで、事務所のだるまストーブに木っ端をくべ、もうもうたる煙を浴びつつ、さらりと言うのだ。

「自然災害のない土地で、経済力がある。後継者にも恵まれている。行政も守ってくれる。川越にはトータルで文化財を残す力があつたということでしょう」

昭和五八(一九八三)年に馬場さんたちが立ち上げた川越蔵の会の活動について詳述するなら、優に一冊の本になってしまふ。馬場家に残る伊東深水の絵を何点か見せてもらって暇乞いをすることにした。若き日の深水、馬場家の長屋に住まわせてもらい、馬場さんの祖母をモデルにした絵などを何点も残しているのであつた。

川越市のホームページによると、蔵の会の活動が始まった一九八三年当時、川越を訪れる観光客は年間二〇〇万に達していなかった。一九年後の平成一四(二〇二二)年には倍増して四〇〇万、同二〇(二〇〇八)年には六〇〇万を超えている。いまはどこまで伸びているか。

馬場さんも小谷野さんも、若いころ川越を出て行っても最終的に川越に戻ってくる人がたくさんいるのが心強い、という。その一人が亀屋山崎茶店の五代目、山崎正博さんだ。「いるかなあ」と小谷野さんがつぶやきつつ訪ねる。運よく在宅。

突然の訪問にもかかわらず、同じロータリアン(川越中央RC)のよしみ、明治時代に建てられた店舗兼住宅、江戸時代に建てられた蔵(いまは茶陶苑という美術館・音楽会場)、大正時代に皇族や軍人をもてなすために建てられた茶室などを快く案内してくれる。

山崎さんの家は、川越藩御用達の菓子屋・亀屋の分家で、代々お茶を商っている。祖父の時代には、裏の蔵で精製した緑茶の七割をアメリカ向けに輸出していたのだとか。しかし、四代目の父は日本銀行に入って、家業は妻と番頭さんに任せきりだった。だから、息子の正博さんは、馬場さんと同じ年の生まれだが、川越で育ってはいない。川崎製鉄のサラリーマンになった。六二歳で子会社の社長の職を辞したとき、九〇歳を過ぎてなおがんばってくれていた番頭さんに「もう戻ってきてほしい」と懇願され、川越に戻ったという。当時、文化庁の友人から、「蔵を壊してマンションなんかにするんじゃないか」

川越は芸術家を育てる風土なのか。(左)馬場さんの祖母をモデルにした若き伊東深水の絵、(中左)川越パンテアンを根拠地とする彫刻家のひとり田中毅さん、(中右)市立美術館に展示されている相原求一郎の絵、(右)山崎さんの企画で始まったミュージックフェスティバルは市民会館の秋の恒例行事になっている



提供：川越RC



川越蔵の会の馬場弘さん



川越のシンボル「時の鐘」と蔵造りの家々

喜多院は、平安時代に創建された天台宗の寺院。たびたび兵火にあったが、徳川家康の参謀として知られる天海僧正が再興し、家光の時代には、「家光誕生の間」といわれる客殿、「春日局の間」だった書院などが江戸城から移築された。いま、一般に公開されている。

そんな由緒のある川越について、もっと知りたい方は、川越市立博物館を訪ねるといい。わかりやすく楽しい展示がなされている。

翌々日、川越RCの会長の相原茂吉さん、幹事の小高章さん、元ロータリーの友地区代表委員の堀越孝さん、そして三人の先輩格の小谷野

和博さんに会った。

河越城は、一四五七年、関東管領の扇谷上杉持朝の命により、太田道真・道灌父子が築いたという。二人が江戸城を構築したのと同じ時期だ。江戸時代になると、時の鐘を創設した酒井忠勝、知恵伊豆と呼ばれた松平信綱、あるいは柳沢吉保など、徳川幕府の大老・老中などの要職についた譜代の大名たちが次々とこの地の藩主となっている。江戸の北辺の要地と考えられていたことがわかる。

幕末に建てられた本丸御殿を見学した後、わらべ歌「通りゃんせ」発祥の地という三芳野天神にお参りしてから、喜多院に回った。

川越は城下町といっても、藩主はしよつちゅう代わっている。一方、商人は新河岸川による舟運でこの地の物産を江戸（後に東京）に送りつけた。江戸に別宅を構える商家もあり、江戸の文化をもたらず役も担った。だから、川越を川越たらしめたのは自分たちだという自負と誇りが、川越商人にはあったのだろう。

「小江戸」と言い出したのはいつごろからか。古くは江戸の母と言っていましたよ。キャッチフレーズとしては、こっちのほうが好きだな」と、一九五〇年生まれの小谷野さんが笑いつ言う。

そんな川越の経済力の証が、明治二六

人口三六万の川越市には、川越、川越中央、川越西、川越小江戸の四クラブがあるが、川越RCは東京RCを親クラブとして埼玉県下で最初にできた名門クラブだ。メンバーは九〇人。その中核は川越商人を自称する人たちらしい。

相原会長は、飼料や大豆などを販売する埼玉糧穀という会社の三代目。父の相原求一朗さんは家業に励みつづ北海道の原野などを描いた画家として知られ、第二五七〇地区のガバナーを務めてもいる。

小谷野さんは、四八社が集まった問屋団地の協同組合「川越バンテアン」の理事長であるが、もともとは文房具を商う蔵造りの家の生い立ち、やはり親子二代のロータリアンだ。

川越を川越たらしめたのは自分たちという自負と誇りを持つ川越商人

川越市立博物館に展示された天海僧正の像と新河岸川の舟運に使われた舟の模型



問屋団地「川越バンテアン」



菓子屋横丁のにぎわい



わがまち..... ROTARY そしてロータリー

埼玉県 川越市



「小江戸」というより「江戸の母」 見よや、蔵の町の商人の気概を

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

サツマイモの町から
観光の町へ

先人観というものは、どうも始末が悪い。
東京で生まれ育った年配者にとって、川越と
言えばサツマイモの町という固定観念が抜きが
たい。戦後の食糧難の時代までさかのぼらない
までも、幼稚園の遠足で川越に芋掘りに行った
息子が、「これ、ぼくが掘ったんだよ」などと
得意げな笑顔を見せた記憶がよみがえる。

ところが、最近、テレビの旅番組などでは
しばしば「蔵の町・川越」とか「小江戸・川越」な
どと紹介されるようになった。サツマイモの町
は、いまや観光地になっているらしい。わが住
まいのある町からも、地下鉄副都心線が東武東
上線につながったおかげで、一時間かそこらで
行けるようになった。まだ行ってないではすま

されない。今回の取材の窓口になってくれた川
越ロータリークラブ（RC）の人たちに会う前
にちよいとのぞいておこう。

東武東上線とJR川越線の川越駅から西武新
宿線の本川越駅まで、一キロほどの歩行者道路は
繁華街で、人通りが多い。本川越駅前を過ぎて
しばらく行くと、黒漆喰の蔵造りの家が立ち並
ぶ商店街になる。伝統的建造物群保存地区であ
る。中ほどに、この町のシンボルともいえる「時
の鐘」がある。折から耐震工事中であつたが、
周辺には外国人客までもが正午の点鐘を聞くべ
くたむろしていた。

蔵の町並みからそして川越城本丸御殿に向か
う。その手前、県立川越高校の塀に「祝ノーベ
ル物理学賞受賞 梶田隆章氏」の巨大な横断幕
が張つてある。そうか、梶田さんはこの卒業
生だったのか。

（左）河越城の本丸御殿、（中）喜多院の五百羅漢、（右）江戸城から喜多院に移築された「家光誕生の間」のある客殿



の低下が起きます。すると、気温が低い傾向となるので冷害が発生し、農作物や森林に多大なダメージを与えます。さらに火山灰は水質汚染などにもつながります。

火山噴火に伴う火砕流は、非常に大変な問題を抱えています。雲仙普賢岳の時は、大勢の犠牲者が出てしまいました。火砕流は約五〇〇度以上の火山ガスと火山灰、軽石が混然一体となって山腹を流れてくるのです。速度は新幹線並みですから、火砕流が山腹を流れて来たら、もう逃げ場はありません。

火山ガスも怖いものです。火山ガスの中身は水蒸気、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素、塩化水素などいろいろあり、いわゆる有毒ガスが含まれています。これが例えば大気よりも重いガスであった場合には、窪地^{くぼち}にたまってしまいます。噴火が止んだからもういいな、と思ってその地域を訪れると、窪地にたまっていた有毒ガスの影響を受けてしまう、ということが起きてくるわけです。

自助・共助・公助

自然災害に備える三つの「助」

さて、どのようにして、自然災害から身を守るのか。自然災害への備えとしては、三つの「助」が挙げられます。自助、自分の身は自分で守る。共助、近隣の住民が助け合う。公助は、公的な機関、国とか地方自治体が行うものです。

これには興味深いデータがあります。阪神・淡路大震災の前と後で住民にアンケートをとつ

ています。震災前、住民の多くの方の自助・共助・公助の割合は、一・二・七でした。震災後は、その数値が逆転して七・二・一。要するに、震災を経験して自分の身は自分で守るしかない、と自覚したことが判明しています。

次は防災から減災へ。減災というのは、どうすれば最小限に被害を抑えられるか、自助をどのようににしたらいいかということですが、災害への準備、備蓄、正しく判断して対処できるための知識を得ておくということです。

また、その土地の地形、地質、地盤について知っておくことも必要です。開発により地形、地盤は変化していることがあります。変化については、昔の地図や古文書などにより地域の災害の歴史を知る、ということにもなります。

建物、あるいは家具に及ぼす影響も注意しなければなりません。地震に伴って発生する火災への対策ができていくかどうか。家族への安全確認の方法をどうするのか。災害が起った場合に、どういうふうに連絡を取るか、あるいは集合場所はどこにするかを、あらかじめ家族で話し合っておくことです。避難場所への安全な経路の確認と、避難途中の安全確保も、自分自身で確かめなければいけません。

次に、共助の心得。自主防災組織の活動というところで、消火活動、救出活動、避難訓練など、いろいろな講習会があると思いますが、積極的に参加することです。

地域の防災計画の作成。災害に対するパンフレットの配布。安全な避難場所・避難経路の設定。これらは公助の分野となりますから、主

に自治体が行っているのですが、本当に安全に安心して行かれる場所なのかということを、チェックしておく必要があります。自然災害の発生にはいろいろな誘因があります。災害を引き起こす引き金になる自然。これには大雨、強風、地震、火山噴火、異常気象、そういったものがあります。その自然力が、自然要因、いわゆる地形、地質、海水などに働きかけます。

社会的な要因である、人口、建物、施設、そういったものにも働きかけます。こういった幾つかの要因を組み合わせると、相互作用によって災害が発生するということになります。

この連鎖をどこで絶とう、どこかで絶ち切りたい、ということで行うのが防災です。防災対策は、地域の自然的社会的環境と、災害の危険性の情報を基にして作成することが基本です。

災害対策には、そのようなさまざまな要素が加わっていないといけないけません。自然災害は、自然現象を引き金に起きた社会現象である、との見方があるのですから、別の言い方をすれば、社会の在り方そのものを問わなければ、災害を減じることはいけません。

人は自然災害とどう向き合うか。それは、人は自然災害からどう身を守るか、ということなのです。人は、自然から数々の恩恵を受けていますが、恩恵を知ると同時に、自然の脅威にも目を向け、自然と人間がいかに共存・共栄していくのか、ということであろうと思います。要するに、自然の営みと人間の英知の関係が試されている、と言えるのではないかと思います。

が起こる可能性があると言います。西日本に大震災が起こると予測する、物騒な話もあります。震源域を見ると、駿河湾から九州にかけての全長約七〇〇キロメートルにおよぶ地域が、震源になる可能性があります。津波の高さは高知県では最大三四メートル、愛知県では最大二二メートルとも言われております。

東北日本、日本海側にも地震が発生する所があります。この日本海側は北アメリカ大陸プレートとユーラシア大陸プレートのちよど接点に当たります。この二つの大陸のプレートが接する辺りで発生するというのが二つ目。

三つ目のタイプとして、沈み込む海洋プレート（スラブ）の中で発生する地震。海のプレートが陸のプレートの下に潜り込んでいきますが、プレートの上の面と下の面では力のかかり方が違います。この沈み込むプレート、いわゆるスラブの表面では、大体両方から押される力が加わり、圧力を受けます。下の所では引っ張られるような力が働くので、断層の性格が全く違う、ということがスラブの中で起こる地震です。

四つ目は、大陸プレートの中で発生する地震、いわゆる内陸直下型地震。一九九五年の阪神・淡路大震災はこのタイプです。

五つ目は火山性の地震。大地震の後に、火山噴火活動を誘発することもあります。必ずしも大地震があった後に火山噴火が伴うといったことではありませんが、そういうこともあるので注意です。

次に、地震に伴って起きる津波です。大き

な津波はマグニチュード八から九ぐらいの海溝型巨大地震に伴って起こるのが一般的です。二〇一一年三月十一日、東日本大震災をもたらした津波も、このタイプです。このように、大部分の津波は地震により発生しますが、地震のほかに、海底地滑りによって、あるいは山崩れの土砂が海水中に流れ込むことによって、または海底火山の噴火によっても、起こることがあります。

津波は海水だけではなく、海底の土砂、海の生物、海岸付近の船舶や車、家屋を巻き込みます。津波の高さは、海底の深さ、海岸、陸上の地形によって変わってきます。海岸地形の中でリアス式海岸、すなわち大変入り組んだ海岸、三重県の志摩半島や東北の三陸海岸など、そういう所で津波が起こりやすいのです。

また、地震に伴う現象として、液状化があります。液状化は、緩い砂の層の中に地下水が大量に入り、砂粒をばらばらにして液体状にする現象で、大体、深さが一五〜二〇メートル以内の砂の

層に起こります。主に、河岸の埋め立て地とか旧河川、河川敷などで起こります。

次に、火山活動に関して述べます。過去一万年以内に噴火した火山、および現在活発な噴火活動をしている火山を活火山と言います。日本には一一〇個あります。世界には約一五〇〇個あると言われています。火山活動に伴ってどのような災害が起こるかと言うと、まず一次的な災害として、地下にあるマグマが地表に出てきた溶岩流。そして火砕流。その他に、火山灰、火山ガス。こういったものがあります。二次的災害は、火山噴火に伴って起こった土石流、山崩れ、津波といったものになります。

噴火に伴う災害の特徴は、発生場所が限られている、ということです。しかし、災害の規模が大きく、広く長期的な被害につながる可能性もあります。例えば一七八三年、浅間山が大噴火をしました。これは「天明の大飢饉」を引き起こした一因とも言われています。噴火により大量の火山灰が空気中に拡散すると、日射量



仲井 豊

■ 愛知教育大学名誉教授

一九三三年 愛知県生まれ。
五六年 愛知学芸大学卒業。
七五年 愛知教育大学教授。
七十七年 第一九次日本南極地域観測隊に参加。
九五〜二〇〇一年 愛知教育大学学長。
〇一年 愛知教育大学名誉教授、現在に至る。
愛知教育大学同窓会会長、鳳来寺山自然科学博物館学術委員などを歴任。八九年 岡崎城南RC創立会員。九二〜九三年 同RC会長。

現象を起こす、というものです。例えばシャンパンの栓を開ける時にボンと出てくる、ああいった調子です。地下にあるマグマはほとんど出てきません。マグマは出ずにその火山帯をつくっていた断片あるいは火山灰、そういったものが出てきます。

御嶽山の噴火については、その後いろいろ調査されました。噴火の大体一〇分くらい前から火山性の微動、火山性の地震がありました。地形の変化も確かにありました。ところがそれを警告につなげるものがありませんでした。結果的にみて、警告には至らなかったということで、あのように多くの犠牲者が出てしまったのです。

火山の寿命は人間の寿命と比較にならないほど、長期間にわたります。ですから、今活動していないから、あるいはしばらく活動していないから安心だ、とはならないのです。今後も注意し続けなければなりません。

そして、この年には地震災害も続きました。一月二二日午後一〇時八分、長野県北部地震がありました。長野県白馬村が震源。震源の深さは比較的浅い五^{キロ}メートルの所ですが、最大震度が六弱、マグニチュード六・七。幸いなことに、亡くなった方は誰もいませんでした。白馬村は地質的に見て大変な所で、日本列島を東西に二分する接点に当たっている、糸魚川・静岡構造線という大きな断層線が走っています。

過去の地震の形跡は土地に残ります。それを読み取ることによって、地震が何年くらい前にどのように起こったかを調べることができま

す。これによると、この地域は過去五〇〇〇年の間に三回大きな地震に襲われたことが明らかになっています。

人間のいない所に 自然災害はない

以上、二〇一四年にあった土砂災害、火山災害、地震災害について振り返ってみました。さて、自然災害とは一体何なのだろうか？ ということを考えてみたいと思います。

自然現象、自然の営みによって、人間に被害が生じた時に、それを「自然災害」と言います。人がいない所に自然の力が加わったとしても、それは災害とは言いません。人がいるから災害となります。ですから「自然災害とは、自然現象を引き金にした社会現象である」という言い方もされます。

自然の営みは、地球を構成する物質の循環によって、生ずるものです。地球を取り巻く大気も含みます。地球上の自然現象は、地球内部のエネルギー、太陽エネルギーや重力エネルギーなどによって引き起こされます。地球の歴史は四六億年と言われていますが、四六億年にわたって、地球の内部の熱を宇宙空間に放出してきた歴史である、とも言えます。

地震現象とはどういうものなのでしょう。地球の表面は厚さ一〇〇^{キロ}メートルの固い岩盤が覆っています。これをプレートと言いますが、このプレート同士がぶつかり合ったり離れたたりする動きによって、プレートを含む地殻が圧力

を受けて歪^{ゆが}みが生じます。その歪みに、岩盤が耐え切れなくなつて弾^弾けてしまい、歪みが解消されます。それによって、割れた面に沿つてずれ動いて食い違いが生じ、これによりできたものを、断層と言います。そして、断層によって地震が生じます。

「活断層」とは数十万年の間に活動を繰り返してきた断層で、今後も活動する可能性がある。ので、活断層と言います。活断層は日本列島に約二〇〇〇本。至る所にあります。

マグニチュード五以上の地震が、世界では大体、年平均一五〇〇回くらい起こっています。日本周辺では、その一割の約一五〇回起こっています。日本周辺にはプレートが四つあります。海のプレートは、太平洋プレートとフィリピン海プレート。陸のプレートはユーラシアプレートと北アメリカプレート。これら四つのプレートがひしめきあっています。

日本で発生する地震のタイプは五つあります。一つ目は大陸プレートと海洋プレートの境界で発生する地震。海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込みます。なぜ、海のプレートが陸のプレートの下に潜り込むかというと、海洋プレートの方が比重が重いからです。この海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込んだその場所を、海溝あるいはトラフと言い、地震は海溝に沿って陸側に集中して発生します。これを海溝型地震と言います。

今、盛んに注目されている南海トラフに沿つて発生する巨大地震。ある研究者によると、二〇四〇年までにマグニチュード九の巨大地震



いうことのようにです。

三つ目は、土石流の発生予測を、雨量計の数値によって決めているということ。しかしながら上流地域で局地的な雨が降った場合、下流に水は押し寄せますが、下流にある雨量計は雨としてはカウントしません。さらに実際に雨量だけではなく、流量、あるいは土壌に含まれる水の量、そういったことも大事な要素になります。

四つ目は、避難場所は本当に安全なのか、ということがあります。避難場所というのは大抵地域で決めています。本当にそこは安全な場所なのか。それに伴い、避難のタイミング、避難場所に行く経路、それから屋外にどのような危険性が伴っているか、というようなことも十分検討しなければいけません。

さらに、五つ目に「自治体からの避難勧告」。市町村長が避難勧告を出しますが、なかなか出ない、出さない、そこには理由があります。部外者は早く出したらいいのに、と思うのですが、なかなかそうはなりません。

避難勧告を出したからには、市町村が責任を持って人員を配置したり、避難場所を確保したりするということになりますから、避難勧告は出しにくいのです。

一四年九月には、木曽の御嶽山の噴火がありました。火山噴火にもいろいろなタイプがありますが、今回の噴火は、いわゆる「水蒸気噴火」というものです。

水蒸気噴火というのは、地下に熱水のたまりがありまして、その圧力が増加するために爆発

人は自然災害と どう向き合うか

人は自然災害とどう向き合うか、それは、人は自然災害からどう身を守るか、ということなのです。人は、自然から数々の恩恵を受けていますが、恩恵を知ると同時に、自然の脅威にも目を向け、自然と人間がいかに共存・共栄していくのか、ということであろうと思います。

愛知教育大学名誉教授 仲井 豊
Yutaka Nakai

時には厳しい自然の力が 私たちの生活に襲いかかる

ご存じの通り、私共が住んでおります日本列島には、春・夏・秋・冬の季節が巡ってまいりまして、素晴らしい自然の姿を四季折々見せてくれます。古来、日本人は自然の恵みを受けた生活を通し、優れた産業技術、そして日本特有の文化、芸術を生み出してまいりました。

しかしながら、時には厳しい自然の力が私たちの生活に襲いかかり、さまざまな災害をもたらします。

二〇一四年も、日本各地でいろいろな自然災害が起こりました。一つは土砂災害。各地の土砂災害を振り返ってみた時に、その災害の要因を、大体三つくらいに区分できるのではないかと思います。

まずは局地的な大雨。いわゆる集中豪雨です。

二つ目は地質・地形に関係したこと。一四年八月に大雨で大災害を受けた広島市周辺には、花崗岩が広く分布しているのですが、かなり風化が進んでおります。花崗岩は本来、大変硬い物というイメージがありますが、風化すると非常にもろくなります。そういうぼろぼろになった

地質が災害を導いてしまうのです。

また、広島のような扇状地というのは、上流から土砂が流れてきて、そこにとどまって扇状の地形が下流にできるわけで、言い換えれば、昔の土石流の堆積物なのです。また、急な傾斜地、そういう所の地形・地質に、近年の災害も大いに関わっています。

三つ目は、自然を無視した宅地開発。以前は人が住んでいなかったような所に住宅地が増え、危険な所にまで、住宅地が延びていつてしまふ状況です。元は埋め立て地であったり、あるいは軟弱地盤であったり、新しく開拓した土地であったり、そこに大きな団地ができ、多くの人が住まうようになっていて、ということがあります。

被災地を調べてみると、五つほどの問題点が指摘されるようになってきました。

まず、「土砂災害警戒区域」の指定。危険、ということと土砂災害の警戒区域を決めるのですが、指定するには地元同意が必要です。指定される前にそこに住んでおられる方は、指定されたからといって、その地を離れ他へ移るのとはなかなか難しいわけです。そういうことからしても、指定は難しい、という話を聞いております。

二つ目は「土砂災害警戒情報」。一般的には、その地域に過去にどの程度の土石流があったか、という頻度を基にして決めます。たびたび土石流に襲われたような所であれば当然、警戒情報をすぐに出しますが、今までほとんどなかったような所には、警戒情報は出しにくいと

3月は水と衛生月間です
3月7～13日は世界ローターアクト週間です

THE ROTARY-NO-TOMO

人は自然災害とどう向き合うか

■愛知教育大学名誉教授 仲井 豊

シリーズ わがまち……そしてロータリー……………9 76

「小江戸」というより「江戸の母」
見よや、蔵の町の商人の気概を

埼玉県 川越市

文・池辺 史生 写真・佐藤 敬

友愛の広場

地区内最年長のクラブ会長 岩槻東 豊住 昇二

ギーセンRCを訪問して 名古屋西 田中 清隆

戦争体験者の取材を通して

かながわ2780ロータリーEクラブ 齋藤 達彦

被爆七〇年、鎮西学院平和大行進 諫早北 緒方 聖

カレーとサンマ 足利東 小座野清博

超高齢化社会に向け、活性化への二つの提言

秦野中 松邨 賀太

検尿の大切さ 出雲中央 山口 孝之

マンタの撮影に成功 黒磯 大森 貞男

●バナー自慢

卓話の泉

職場におけるハラスメント対策 岸和田 鹿田 淳子

最近の肝臓病事情 高松 正剛

郵便局の現状 山本 豊一

ロータリー 俳壇 ◆長谷川 權 選……………20 65

ロータリー 歌壇 ◆馬場あき子 選……………20 65

ロータリー 柳壇 ◆てじま晩秋 選……………20 65

ロータリー・アット・ワーク

ふるさとを花の里山に

富士見ロータリークラブ

〈写真〉頼の浦／牛久／有田／京都伏見／

三郷・三郷中央・三郷ウエンスデー／結城／

行田さくら／岡崎城南／川口北東・グリーンRC／

富田林／松浦／須賀川



FMラジオでロータリーの広報活動

第二六九〇地区第一グループ

地域福祉のために

弘前アップル

こぼれる笑顔 人吉

献血とミニSL 桶川

大坂の陣から四〇〇年 真田山公園を清掃奉仕 大阪天王寺

記念の第三回ロータリーカップダブルス卓球大会 横浜中

恒例の職場訪問で地域の消防署へ 千厩

五〇人体制を目指し、楽しく会員増強！ 秋田北

山中伸弥教授講演会・食事を開催 東京西・東京六本木

新たな継続事業 ピンクリボン運動 綾部

ピンクリボンライトアップ 大宮西

記念コンサート「輝く未来へ響け」 岩出

創立四五周年記念 國井美香リサイタル 高萩

天狗松を守るために 蓼科

表紙のメッセージ

岡井 耀毅

表紙 横組み 「梅とめじろ」 黒岩 英(二七二〇 別府東)

縦組み 「千客萬来」 中島 裕之(二七〇〇 大川)

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4～5ページにあります。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ROTARY
JAPAN
Home Page
www.rotary.or.jp

バチカンでの特別ミサに 参加しませんか

2016年4月30日



フランシスコ教皇が行う特別ミサ、「Jubilee of Rotarians」に
K. R. ラビンドラン国際ロータリー会長、第 2080 地区（イタリア）
と一緒に参加しませんか？

一生に一度あるかないかのこのイベントは、イタリア・ローマ、
バチカンのサン・ピエトロ広場で行われ、ロータリアンとその家族、
友人のために 8,000 席が用意されます。フランシスコ教皇によって、
人類に奉仕をしてきたロータリーは世界中に知られることとなるで
しょう。

またとないこの機会をお見逃しなく→登録はオンラインで 3 月 15 日まで

詳細は、www.rotary-jubilee2016.org

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO MARCH 2016 VOL.64 NO.3

ロータリーの友3月号 第64巻 第3号
平成28年3月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻759号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

3
2016



SPEECH ———

人は自然災害とどう向き合うか

仲井 豊

わがまち……そしてロータリー

埼玉県川越市

Rotary 